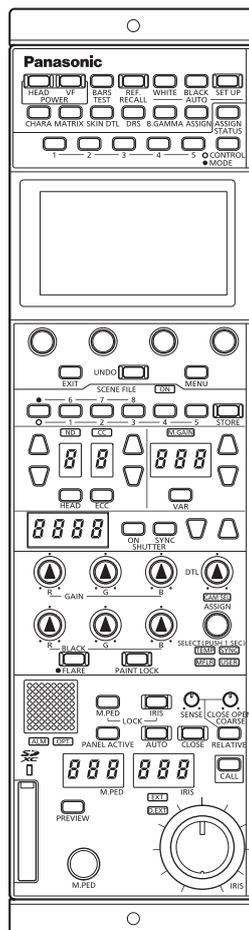


## 取扱説明書

リモートオペレーションパネル

品番 **AK-HRP1010**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」（4～6ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# 目次

安全上のご注意（必ずお守りください。）	4	シャッター（SHUTTER）	41
はじめに	7	シャッター（SHUTTER）の表示と設定のしかた	41
本書の見かた	7	マスターペDESTAL（M.PED）	42
商標および登録商標について	7	マスターペDESTAL（M.PED）の表示、設定のしかた	42
著作権について	7	アイリス（IRIS）	43
本書内のイラストや画面表示について	7	アイリス（IRIS）の表示、設定のしかた	43
個人情報の保護について	7	SELECTダイヤル	45
略称について	7	SELECTダイヤルの使いかた	45
概要	8	カメラの選択	46
おしらせ	9	<b>ステータス画面</b>	<b>47</b>
必要なパーソナルコンピューター環境	9	ステータス画面の表示と操作	47
免責について	9	ステータス画面に表示される項目	48
ネットワークに関するお願い	9	OPT LEVEL	48
ユーザー認証について	9	CAM INFO	48
使用時の制約事項	10	SCENE	49
メモリーカードについて	10	ASSIGN	49
アップグレード用ソフトウェアについて	10	ASSIGN ステータス画面	50
周辺機器のソフトウェアについて	10	<b>ROPメニュー</b>	<b>51</b>
各種ファイルについて	10	メニュー表示のしかた	51
特長	11	基本的なメニュー操作のしかた	52
使用上のお願い	12	その他のメニュー操作のしかた	53
設置上のお願い	13	ROPメニュー一覧	54
ラックマウント用金具の取り付け/取り外し	14	PAINT	69
ラックへの取り付け（ラックマウント）	14	PAINT SW	69
<b>接続</b>	<b>15</b>	SHUTTER	70
動作モード	15	BLACK SHADING	71
動作モードの設定手順について	15	PEDESTAL	72
シリアル接続とIP接続の切り替えについて	15	UHD CHROMA	73
システム接続構成	16	HD CHROMA	74
CCUとの接続	16	RGB GAIN	75
<b>各部の名前とはたらき</b>	<b>18</b>	COLOR TEMP	76
前面パネル1	18	ECC	77
前面パネル2	21	CAM USER SW TEMP	78
前面パネル3	22	WHITE SHADING	79
前面パネル4	23	FLARE	80
前面パネル5	24	GAMMA	81
前面パネル6	26	BLACK GAMMA	82
前面パネル7	27	KNEE	83
前面パネル8	29	WHITE CLIP	84
前面パネル9	32	DRS	85
コネクター	33	UHD DTL	86
<b>調整と設定</b>	<b>34</b>	HD DTL	87
オートセットアップ	34	SD DTL	88
オートセットアップのしかた	34	UHD SKIN TONE DTL	89
シーンファイル	35	HD SKIN TONE DTL	90
シーンファイルの登録と呼び出しのしかた	35	LINEAR MATRIX	91
PAINT LOCK	36	COLOR CORRECTION	92
PAINT LOCKの使い方	36	SKIN CORRECTION	94
NDフィルター	37	DNR	95
NDフィルターの表示と設定のしかた	37	HDR-PAINT	96
CCフィルター	38	NON LINEAR MATRIX	97
CCフィルター表示、設定のしかた	38	COLOR ADJUSTMENT	98
色温度（ECC）	39	FUNCTION	101
色温度（ECC）設定のしかた	39	SYSTEM CAM INFO	101
マスターゲイン（M.GAIN）	40	SYSTEM CCU INFO	103
マスターゲイン（M.GAIN）の表示と設定のしかた	40	AUTO IRIS SETTING	105
		LENS CONTROL	106
		SHUTTER SELECT	107
		LENS FILE EDIT	108
		MONITOR	110

REFERENCE .....	111
MAINTENANCE .....	112
CAMERA/CCU MENU CONTROL .....	112
ROP VOL/BUTTON .....	113
IRIS LEVER SETTING .....	116
ROP SETTING .....	117
ROP INITIALIZE .....	118
ROP VERSION .....	119
SD CARD DATA SAVE .....	120
SD CARD DATA LOAD .....	121
SYSTEM .....	123
ROP IP SETTING .....	123
CAM IP SEARCH .....	125
MANUAL IP SETTING .....	126
CONNECT SETTING .....	127
CAMERA AUTH SETTING .....	128
ROP AUTH SETTING .....	129
<b>ソフトウェア .....</b>	<b>130</b>
IP接続 .....	130
IP接続の手順について .....	130
ソフトウェアをインストールする .....	130
パーソナルコンピューターの接続、設定 .....	131
機器のIPアドレスの設定 .....	131
ROPセットアップソフトウェア .....	132
ROPセットアップソフトウェアのご使用に関するお 知らせ .....	133
ファイアウォールについて .....	133
<b>資料 .....</b>	<b>134</b>
コネクターピンアサイン表 .....	134
1 〈CCU〉 コネクター .....	134
2 〈LAN〉 コネクター .....	134
3 〈PREVIEW〉 コネクター .....	135
外形寸法図 .....	136
<b>保証とアフターサービス（よくお読みください） ...</b>	<b>137</b>
修理を依頼されるとき .....	137
<b>定格 .....</b>	<b>138</b>
総合 .....	138
モニター .....	138
入出力部 .....	138
<b>索引 .....</b>	<b>139</b>

## 安全上のご注意（必ずお守りください。）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



### 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



### 注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

## 警告



### ■本機の設置や接続工事は販売店に依頼する

（設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。）  
⇒必ず販売店に依頼してください。



### ■電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしない

（火災や感電の原因となります。）

異常、故障時には直ちに使用を中止する



電源プラグを抜く

### ■異常があったときは、ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルを抜く

〔内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき〕

（そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。）

⇒本機を電源から完全に遮断するには、ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルを抜く必要があります。  
⇒お買い上げの販売店にご相談ください。



### ■ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルは、根元まで確実に差し込む

（差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。）

⇒傷んだケーブルやゆるんだケーブルのまま使用しないでください。

（ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）

### ■ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルのほこりなどは、定期的にとる

（本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）

### ■付属品・オプションは、指定の製品を使用する

（本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。）



### ■ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルが破損するようなことはしない

〔傷つける、加工する、高温部や熱機器に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど〕

（傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。）

（ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルは本機に付属しておりませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。）

### ■内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

（ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。）

⇒機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。

### ■不安定な場所に置かない

（落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。）

 <b>警告</b>	
 分解 禁止	<p>■<b>分解や改造をしない</b>                      （内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。）                      ⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
 接触 禁止	<p>■<b>雷が鳴り出したら、本機やROPケーブル、PoE給電のLANケーブルには触れない</b>                      （感電の原因になります。）</p>
 水場使 用禁止	<p>■<b>水場で使用しない</b>                      （火災や感電の原因になります。）</p>
 ぬれ手 禁止	<p>■<b>ぬれた手でROPケーブル、PoE給電のLANケーブルやコネクタに触れない</b>                      （感電の原因になります。）</p>
	<p>■<b>振動や強い衝撃を与えない</b>                      （火災や感電の原因となります。）</p>
	<p>■<b>開口部に手を入れない</b>                      （けがや感電の原因となります。）</p>
	<p>■<b>メモリーカード（別売品）は乳幼児の手の届くところに置かない</b>                      （誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。）                      ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>


**注意**

	<p>■本機の放熱を妨げない [押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたりじゅうたんや布団の上に置かない、横倒し、逆さまにしない] (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。)</p>
	<p>■直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になりますので、外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。) ⇒ 本機を絶対に放置しないでください。</p>
	<p>■ROPケーブルやPoE給電のLANケーブル、コネクタを抜くときは、コードを引っ張らない (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。) ⇒ 必ずプラグやコネクタを持って抜いてください。</p>
	<p>■本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない (落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)</p>
	<p>■コードを接続した状態で移動しない (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。また、コードが引っかかって、けがの原因になります。)</p>
	<p>■落としたり、破損させたりしない (本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。) ⇒ 直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>
	<p>■長期間使用しないときや、お手入れのときは、ROPケーブルとPoE給電のLANケーブルを本機から抜く (火災や感電の原因になります。)</p>
	<p>■1年に1度ぐらいは、販売店に内部の掃除の相談をする (本機の内部にほこりがたまったまま使用すると、火災や故障の原因になります。)</p>

■本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。（本機では表示されていないシンボルもあります。）

⏻	電源ON
⏻	スタンバイ (OFF)
~	AC (交流)
==	DC (直流)
⏻	クラスII機器 (二重絶縁構造)

# はじめに

## 本書の見かた

### 商標および登録商標について

- Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup> 10、Microsoft EdgeおよびInternet Explorer<sup>®</sup>は、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Intel<sup>®</sup> Core™は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。
- SDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

### 著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為には禁じられています。

### 本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

### 個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当しません。<sup>\*1</sup>

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

\*1：経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

### 略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- SDメモリーカードとSDHCメモリーカード、SDXCメモリーカードは、いずれも「メモリーカード」と記載しています。それぞれを分けて説明する場合は、個別に記載しています。
- スタジオハンディカメラを「カメラ」と記載しています。
- カメラコントロールユニットを「CCU」と記載しています。
- リモートオペレーションパネルを「ROP」と記載しています。

また本書では、機器の品番を次のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AK-HC5000	AK-HC5000
AK-HC5000S	
AK-UC3300	AK-UC3300
AK-UC3300S	
AK-UC4000	AK-UC4000
AK-UC4000S	
AK-HRP1010	AK-HRP1010
AK-UCU500	AK-UCU500
AK-UCU500S	
AK-UCU600	AK-UCU600
AK-UCU600S	

---

## 概要

---

本機はスタジオハンディカメラ（AK-HC5000/AK-UC3300/AK-UC4000：別売品）およびカメラコントロールユニット（AK-UCU500/AK-UCU600：別売品）を制御するリモートオペレーションパネルです。

スタジオハンディカメラとカメラコントロールユニット間は、専用の光ファイバーマルチケーブルで接続し、本機とカメラコントロールユニット間は、ROPケーブルまたはIPで接続します。

IP接続時は、カメラコントロールユニットを最大99台制御することができます。

## おしらせ

### 必要なパーソナルコンピューター的环境

本機に付属するソフトウェアは、下記のWebサイトに示すパーソナルコンピューターでご使用ください。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

### 免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- 取り付け方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- 本体やメモリーカードまたはパーソナルコンピューターに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

### ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。

ネットワークへ接続して使用するときには、以下のような被害を受けることが考えられます。

- 本機を経由した情報の漏えいや流出
- 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアーウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、以下の点にもご注意ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

### ユーザー認証について

ネットワークに接続する場合、本機内の設定情報をネットワーク上に漏えいさせないためには、ユーザー認証を有効にしてアクセスを制限するなどの対策を実施してください。

## 使用時の制約事項

接続する機器のネットワーク環境は、本機のネットワーク設定と同一のセグメントを推奨します。

セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

## メモリーカードについて

本機で使用するメモリーカードは、SDHC規格/SDXC規格に準拠したものをお使いください。

また、メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。

本機では、下記の容量のメモリーカードが使用できます。

SDHC:	4 GB ~ 32 GBまで
SDXC:	64 GBまで

取扱説明書に記載された情報以外の最新情報は、下記のWeb サイトをご参照ください。

(日本語) [https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

(英語) <https://pro-av.panasonic.net/>

使用時、保管時は次の点にお気をつけください。

- 高温・多湿を避ける。
- 水滴を付けない。
- 帯電を避ける。

## アップグレード用ソフトウェアについて

アップグレード用ソフトウェアは、下記のWeb サイトの「サポート&ダウンロード」から入手することができます。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

アップグレードの手順は、ダウンロードファイルに含まれている手順書に従って行ってください。

## 周辺機器のソフトウェアについて

本機に接続する周辺機器（カメラ、CCU）は、ソフトウェアのアップデートが必要な場合があります。

詳細については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 各種ファイルについて

シーンファイル	絵作り用のデータです。
リファレンスファイル	ユーザーファイルとファクトリーファイルを総称してリファレンスファイルと呼びます。
ユーザーファイル	シーンファイルとオペレーションデータで構成されるシステムセッティング用のデータです。ユーザーによる登録が可能です。
ファクトリーファイル	工場でのカメラ設定を記憶したリファレンスファイルです。
レンズファイル	レンズ固有の特性を補正するデータです。
ROP設定ファイル	ROP固有の設定データです。

---

## 特長

---

- 本機はスタジオハンディカメラ（AK-HC5000/AK-UC3300/AK-UC4000）およびカメラコントロールユニット（AK-UCU500/AK-UCU600）を制御するリモートオペレーションパネルです。
- メモリーカードへシーンファイルやユーザーファイル、レンズファイルを保存できます。
- シリアル接続で、CCU（AK-UCU500/AK-UCU600）を1台接続することができます。
- ネットワークハブ（スイッチングハブ）（100base-TX）を介して最大99台までのCCUを接続することによって、専用のROPケーブルが不要となります。
- 本機は、PoE\*<sup>1</sup> 搭載です。PoE規格対応のネットワーク機器（IEEE802.3af準拠）\*<sup>2</sup> に接続できます。
- ROPセットアップソフトウェアを使って、カメラ接続の設定ができます。

\*1：Power over Ethernetの略です。以降「PoE」と表記いたします。

\*2：動作確認済みのPoE給電装置については、販売店もしくは当社のサービス窓口にお尋ねください。

---

## 使用上のお願い

---

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

### ■ 取り扱いには注意に

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。

### ■ 使用温度範囲は、0℃～40℃でお使いください

- 0℃を下回る寒いところや、40℃を超える暑いところでは内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

### ■ ケーブルの抜き差しは電源を切ってから

- ケーブルの抜き差しは、本機の電源が切れている状態で行ってください。

### ■ 湿気、ほこりの少ないところで

- 湿気、ほこりの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

### ■ お手入れは

- 電源を切って乾いた布で拭いてください。  
汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。

### NOTE

- ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

### ■ 火を近づけないでください

- ろうそく等の炎を機器の近くに置かないでください。

### ■ 水をかけないでください

- 直接水をかけないでください。故障の原因になります。

### ■ 廃棄のときは

- 本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

### ■ 液晶パネルについて

- 液晶パネルのドットについては有効画素の99.99%以上の高精度管理をしていますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではなく、映像に何ら影響を与えるものではありません。
- 表示映像によっては、画面にムラが発生する場合があります。
- 液晶部を固い布で拭いたり、強くこすったりすると、表面に傷がつく原因となります。
- 液晶の応答速度や輝度は使用温度によって変化します。
- 本機を、温度や湿度の高いところに長時間放置すると、液晶パネルの特性が変化し、ムラの原因となります。
- 液晶パネルはその特性上、明るい静止画などの長時間連続表示や、高温多湿環境下での連続使用をすると、残像、輝度低下、焼きつき、すじなどが発生したり、パネルの一部分の明るさが、しみのように恒久的に変化したままになる場合があります。また、次のような環境での連続使用は避けてください。

- 高温多湿になる密閉された場所
- 空調設備の吹き出し口近くなど

上記のような映像や環境での長時間使用は液晶パネルの経年変化を早めます。経年変化の現象を未然に防ぐため、次のことをお勧めします。

- 明るい静止画などは長時間連続して表示しない
- 輝度を下げる
- 使用しない場合は本体（CCUまたはハブの電源）の電源を切る  
残像現象は、画面表示を変えることで徐々に解消される場合もあります。

## 設置上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

本機を設置するときや接続工事を行うときは、必ず、販売店に依頼してください。

### ■ ケーブルの接続について

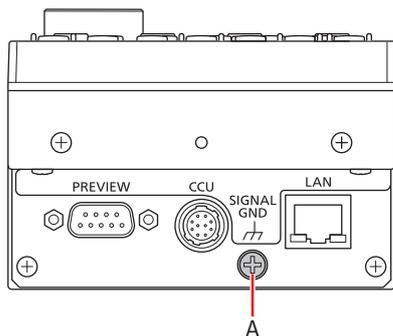
- 必ず専用のROPケーブル（平河ヒューテック製ケーブル20379-FG-SV-10相当品）を使用してください。
- 長時間使用しないときは、節電のためROPケーブルを本機から抜いてください。

### ■ PoE給電について

- 本機は、IEEE802.3afに準拠しています。PoE給電時には、対応したイーサネットハブ、およびPoEインジェクターをご使用ください。
- 動作確認済みイーサネットハブ、およびPoEインジェクターについては、販売店にお問い合わせください。

### ■ 接地について

- 本体の〈SIGNAL GND〉端子から設置を行ってください。



A. 〈SIGNAL GND〉端子

### ■ 取り扱いはいないに

- 落としたり、強い衝撃や振動を与えたりすると、故障や事故の原因になります。

### ■ 内部に異物を入れないでください。

- 水や金属、飲食物などの異物が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

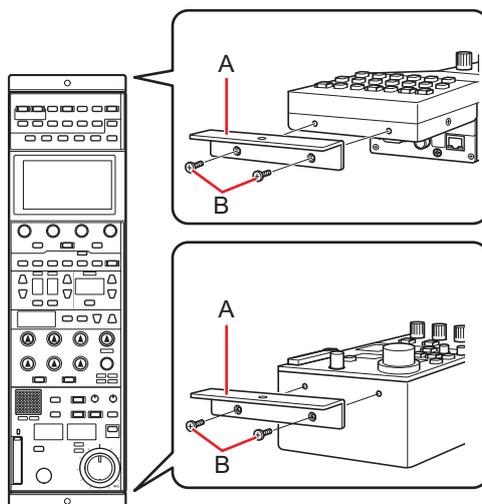
### ■ 設置場所について

- 本機は、屋内専用の機器です。
- 十分な強度があり、安定した水平な場所に置いて使用してください。
- パネルやテーブルに埋め込んで使用する場合は、通気と配線の空間を十分に確保してください。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しないでください。
- 0℃以下の寒いところや、40℃以上の暑いところに設置しないでください。
- 直射日光の当たるところや温風の吹き出し口付近への設置は避けてください。
- 湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因となります。

## ラックマウント用金具の取り付け/取り外し

ラックマウント用金具は、工場出荷時にあらかじめ本機に取り付けられています。

ラックマウント用金具をお客様にて取り外される場合は、取り付けねじ（4本）をプラスドライバーで取り外してください。



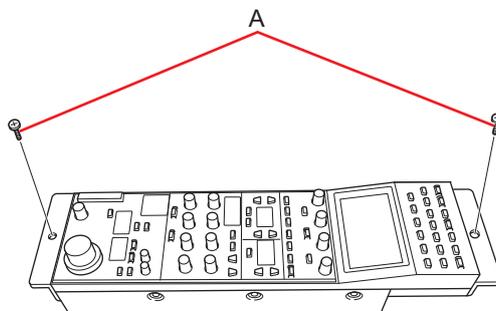
- A. ラックマウント用金具  
B. 取り付けねじ

- 取り外したラックマウント用金具と取り付けねじは、大切に保管してください。
- 再度、ラックマウント用金具を取り付ける場合は、取り付けねじ（4本）で、締め付けトルク: 50 N・cm以上を目安として取り付けてください。

## ラックへの取り付け（ラックマウント）

本機を固定ねじ（2本）でラックに取り付けてください。

- 固定ねじは本機に付属していません。φ5の穴に適用するねじをあらかじめご準備ください。
- ラック内の温度は0℃～40℃に保ってください。



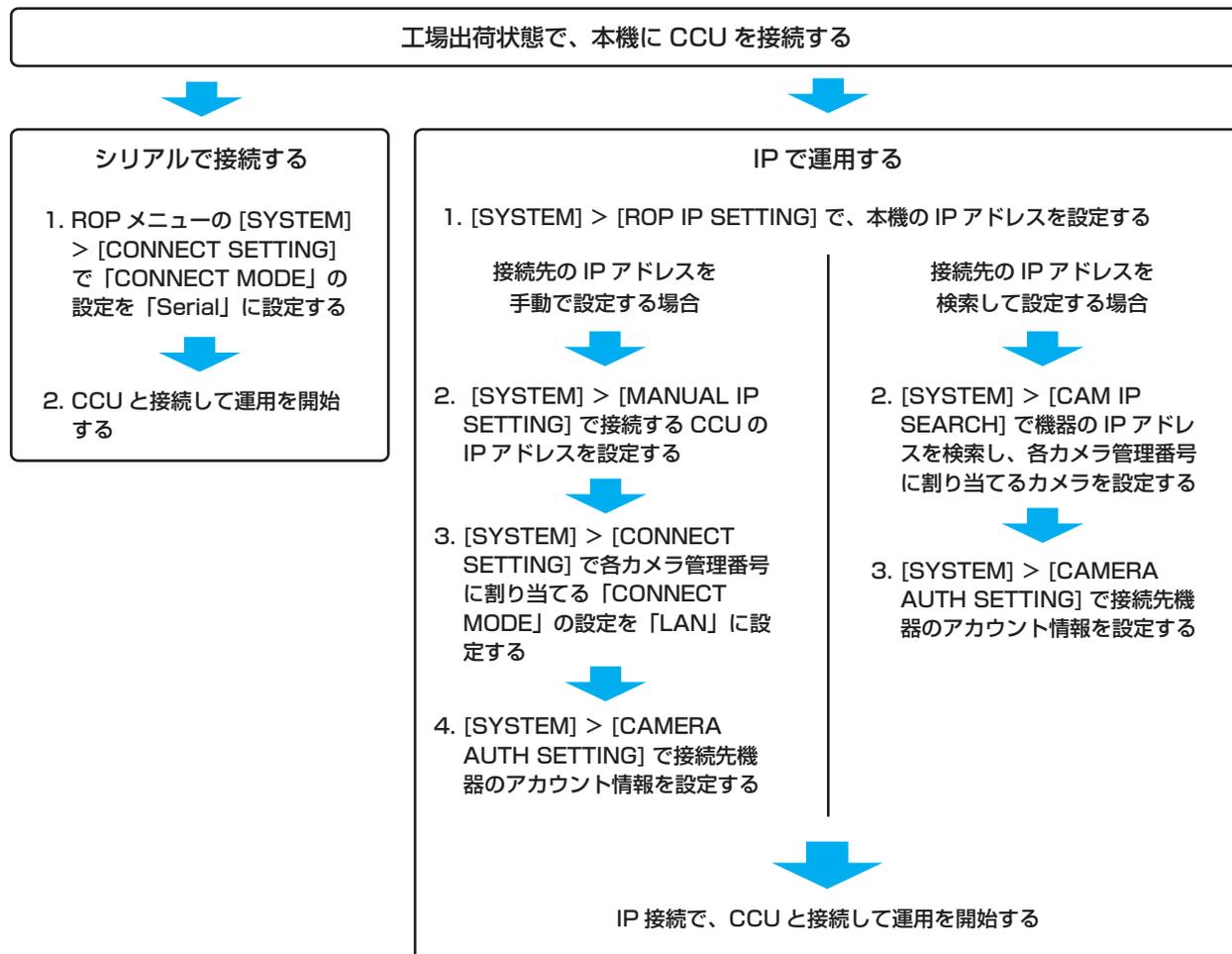
- A. 固定ねじ（市販品）

# 接続

## 動作モード

### 動作モードの設定手順について

工場出荷状態で本機にCCUを接続して、動作モードの設定を行ってください。



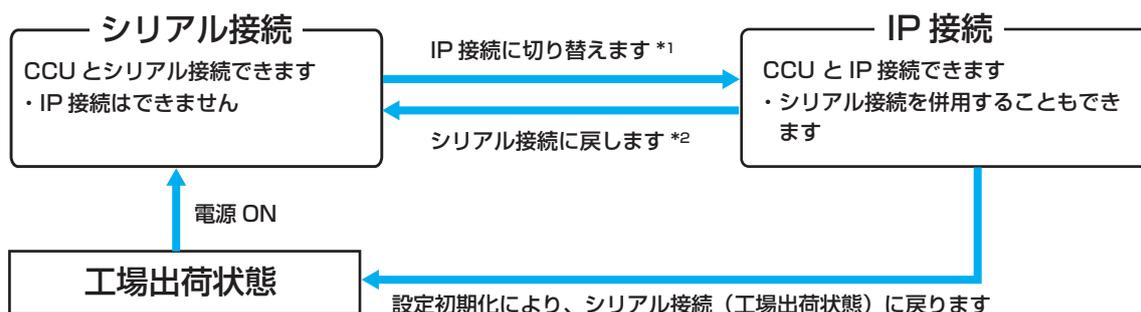
### シリアル接続とIP接続の切り替えについて

シリアル接続とIP接続の切り替えは、ROPメニューの[CONNECT SETTING]またはROPセットアップソフトウェアでSerial/LANの設定を行います。

- ➡ 「CONNECT SETTING」 (127ページ参照)
- ➡ 「ROPセットアップソフトウェア」 (132ページ参照)

設定の初期化を行うと、シリアル接続 (工場出荷状態) に戻ります。

- ➡ 「ALL」 (118ページ参照)



\*1 : シリアル接続のときは、IP接続でメモリーカードに保存した「ROP設定ファイル」を読み込むと、IP接続になります。

\*2 : IP接続のときは、シリアル接続でメモリーカードに保存した「ROP設定ファイル」を読み込むと、シリアル接続になります。

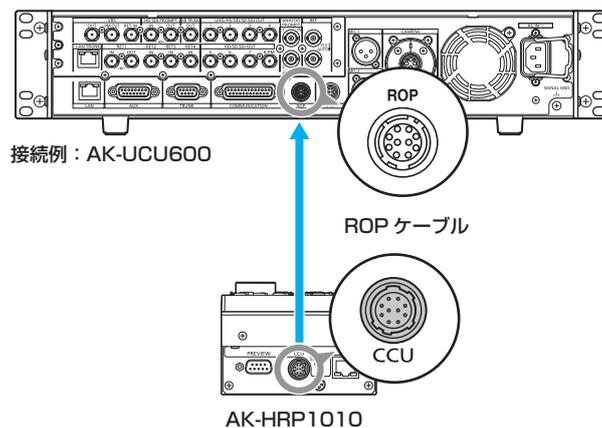
## システム接続構成

本機は、CCUをシリアル接続もしくはIP接続することができます。

- CCUを最大99台まで制御可能です。
- シリアル接続は、CCU1台のみ可能です。
- シリアル接続1台とIP接続98台の構成も可能です。

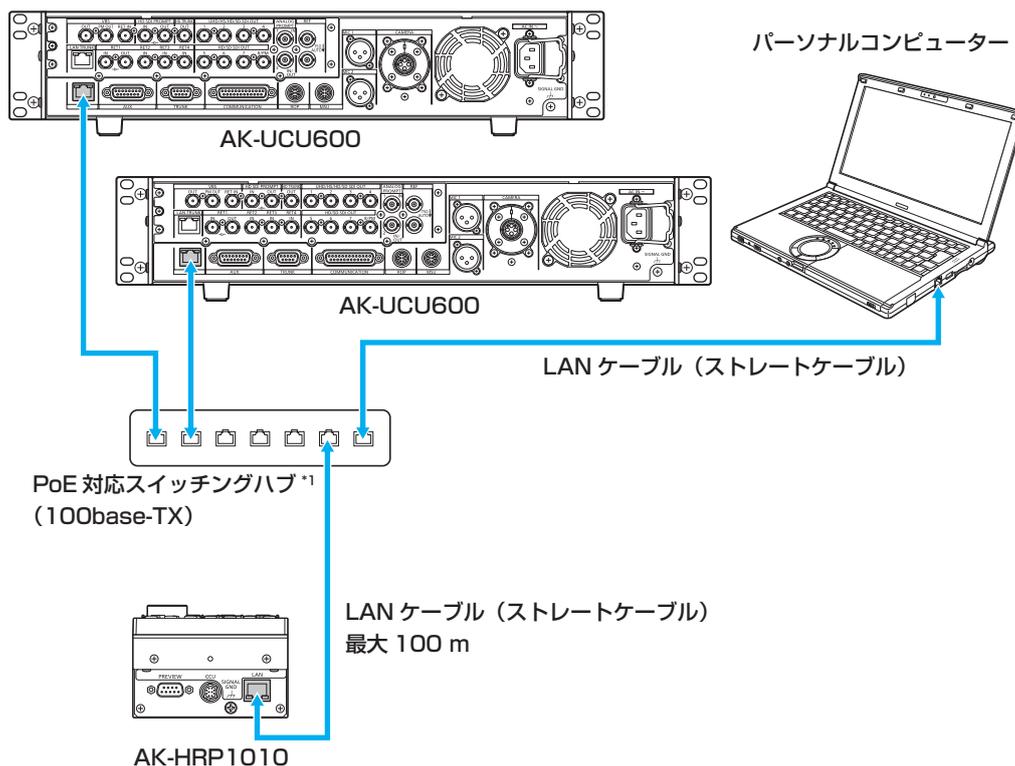
### CCUとの接続

#### シリアル接続



1. 本機の〈CCU〉コネクタと、CCUの〈ROP〉コネクタを専用のROPケーブル（別売品）で接続する
2. 接続が完了したら、CCUの主電源をONにする
  - カメラが接続されていない場合は、本機からCCUへの制御機能は一部制限されます。
  - ROPケーブルを外す前に、必ずCCUの電源をOFFにしてください。

## IP接続



\*1 : CCUはPoEには対応していません。

### 1. 本機の〈LAN〉コネクタと、CCU背面の〈LAN〉コネクタをLANケーブル (別売品) で接続する

- 本機はPoE給電で動作いたします。PoE対応スイッチングハブをご使用ください。
- LANケーブル\*2は、ストレートケーブル (カテゴリ5e以上) をご使用ください。 (最大100 m)

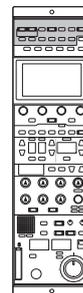
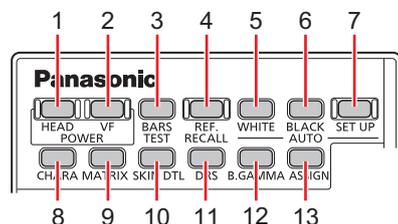
\*2 : STP (Shielded Twisted Pair)

### 2. 接続が完了したら、CCUの電源をONにする

- カメラが接続されていない場合は、本機からCCUへの制御機能は一部制限されます。
- 本機から最大99台までのCCU (AK-UCU500/AK-UCU600) を制御可能です。
- CCUとIP接続で使用する場合は、ROPメニューの[CONNECT SETTING]またはROPセットアップソフトウェアによる設定が必要です。ROPセットアップソフトウェア使用時は、LANケーブルでパーソナルコンピューターを接続してください。
  - ➡ 「CONNECT SETTING」 (127ページ参照)
  - ➡ 「ROPセットアップソフトウェア」 (132ページ参照)

# 各部の名前とはたらき

## 前面パネル1

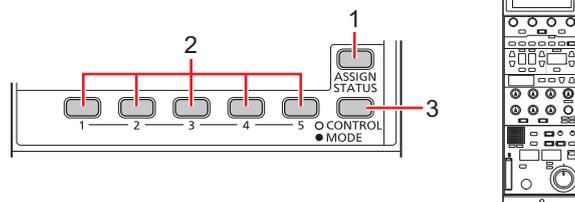


1	[POWER HEAD]ボタン	<p>カメラの電源をリモート制御します。ただし、CCUの電源およびカメラ自体の電源が入っていない場合は本機能は動作しません。</p> <p>押すたびにカメラの電源ON/OFFを切り替えます。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯（緑）： カメラの電源がONの状態</p> <p>点灯（赤）： カメラ側で電源OFFされている状態</p> <p>点滅（赤）： 本機から電源OFFされている状態</p> <p>消灯： カメラが接続されていない状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ カメラを外部DC電源で使用している場合は点灯（緑）となり、本機からのカメラ電源のリモート操作はできません。</li> </ul>
2	[POWER VF]ボタン	<p>ビューファインダーの電源をリモート制御します。</p> <p>本機でカメラの電源をONにした場合は、ビューファインダーの電源も同時にONになります。</p> <p>押すたびにON（電源入）/OFF（電源切）を切り替えます。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： カメラとビューファインダーの電源がONの状態</p> <p>消灯： 本機からビューファインダーの電源がOFFされている状態</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ビューファインダーの電源がOFFの場合、ビューファインダーのON/OFFはできません。</li> </ul>
3	[BARS/TEST]ボタン	<p>CCU背面のカメラ映像出力からCCUカラーバー信号を出力できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● CCUカラーバーの種類は、ROPメニューの[FUNCTION] &gt; [SYSTEM CCU INFO] &gt; [BARS HD]および[BARS SD]で選択することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➡ 「BARS HD」（103ページ参照）</li> <li>➡ 「BARS SD」（103ページ参照）</li> </ul> </li> <li>● 映像信号がカメラまたはカラーバー信号のとき、[BARS/TEST]ボタンを長押しするとTEST信号に切り替わります。TEST信号のときに、[BARS/TEST]ボタンを押すとカメラ映像に切り替わります。</li> </ul> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯（黄）： CCUカラーバーON</p> <p>点灯（緑）： TEST信号ON</p> <p>消灯： カメラ映像</p>
4	[REF. RECALL]ボタン	<p>ボタンを長押しすると、カメラの基準設定情報（リファレンスファイル）を呼び出します。ROPメニューの[FUNCTION] &gt; [SYSTEM CAM INFO] &gt; [REF.RECALL]でユーザーファイル、ファクトリーファイルを割り当てておきます。</p> <p>➡ 「ASU RECALL」（102ページ参照）</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： 呼び出し中</p> <p>消灯： 呼び出し完了</p>

5	[AUTO WHITE]ボタン	<p>オートホワイトバランス調整を実行します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： オートホワイトバランス調整の起動を受け付けたことを示します。</p> <p>点滅： オートホワイトバランス調整の終了後、ホワイトバランスが十分に取れきれていないことを警告しています。 ハイライト、ローライトでNGの場合は、元のホワイトバランスに戻します。 その他の理由で十分にホワイトバランスが取れない場合には、収束された最後の状態で終了します。</p> <p>消灯： オートホワイトバランス調整が良好に終了したことを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ホワイトバランス調整中（点灯中）に[AUTO WHITE]ボタンを長押しすると、調整を中止して消灯します。（CCUのピクチャーモニター（PM）に「BREAK」が表示されます。）このときホワイトバランス値は、オートホワイトバランス実行前の状態に戻ります。</li> </ul>
6	[AUTO BLACK]ボタン	<p>オートブラックバランス調整を実行します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： オートブラックバランス調整の起動を受け付けたことを示します。</p> <p>点滅： オートブラックバランス調整の終了後、ブラックバランスが十分に取れきれていないことを警告しています。オートブラックバランスを起動する前の状態に戻ります。</p> <p>消灯： オートブラックバランス調整が良好に終了したことを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ブラックバランス調整中（点灯中）に[AUTO BLACK]ボタンを長押しすると、調整を中止して消灯します。（CCUのピクチャーモニター（PM）に「BREAK」が表示されます。）このときブラックバランス値は、オートブラックバランス実行前の状態に戻ります。</li> </ul>
7	[AUTO SET UP]ボタン	<p>オートセットアップを実行します。</p> <p>セットアップの状況は、ピクチャーモニター（PM）に出力されます。</p> <p>➡ 「オートセットアップ」（34ページ参照）</p>
8	[CHARA]ボタン	<p>CCUのピクチャーモニター（PM）の、ステータス画面のキャラクター表示をON/OFFします。</p> <p><b>状態表示（押しかた）</b></p> <p>点灯（短押し）： ピクチャーモニター（PM）にキャラクターを表示します。短押しするたびに表示内容が切り替わります。</p> <p>消灯（長押し）： ピクチャーモニター（PM）のキャラクター表示をOFFにします。</p>
9	[MATRIX]ボタン	<p>マトリックスメモリーの各色成分のゲイン調整値にもとづいて、彩度と色相を補正する機能を有効にします。</p> <p>押すたびにON/OFFが切り替わります。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： ON</p> <p>消灯： OFF</p>
10	[SKIN DTL]ボタン	<p>映像出力で肌色の部分のディテール強調にコアリングをかけて肌色のディテールを緩和、強調します。</p> <p>押すたびにON/OFFが切り替わります。</p> <p>ROPメニューの[MAINTENANCE] &gt; [ROP VOL/BUTTON] &gt; [SKIN DTL SW]で、肌色ディテール操作の制御対象を「UDH」または「HD」から選択できます。</p> <p>➡ 「SKIN DTL SW」（114ページ参照）</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： ON</p> <p>消灯： OFF</p>
11	[DRS]ボタン	<p>ダイナミックレンジストレッチャーをON/OFFします。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： ON</p> <p>消灯： OFF</p>
12	[B.GAMMA]ボタン	<p>ブラックガンマ補正をON/OFFします。</p> <p>ROPメニューの[MAINTENANCE] &gt; [ROP VOL/BUTTON] &gt; [B.GAMMA SW]で、ON/OFF対象を「HDR」（HLG B.GAMMA）と「SDR」（B.GAMMA）から選択できます。</p> <p>➡ 「B.GAMMA SW」（115ページ参照）</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： ON</p> <p>消灯： OFF</p>

13	[ASSIGN]ボタン	<p>ボタンに割り当てられたメニュー機能をON/OFFします。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>ボタンに「FLARE」、「GAMMA」、「KNEE」、「W.CLIP」、「HD.D」、「UHD.D」、「SD.D」が割り当てられているとき。</p> <p>点灯：OFF 消灯：ON</p> <p>それ以外の機能が割り当てられているとき。</p> <p>点灯：ON 消灯：OFF</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ [ASSIGN]ボタンに割り当てる機能は、ROPメニューの[MAINTENANCE] &gt; [ROP VOL/BUTTON] &gt; [ASSIGN BUTTON]で設定してください。 ➡ 「ASSIGN BUTTON」 (114ページ参照)</li></ul>
----	-------------	---

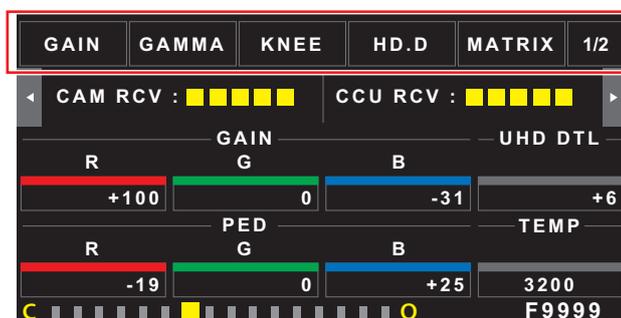
## 前面パネル2



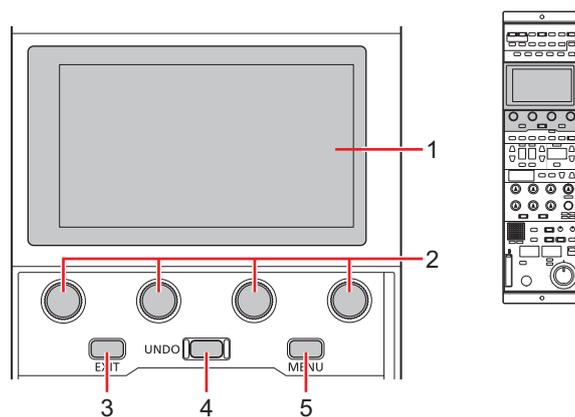
1	[ASSIGN STATUS]ボタン	<p>ASSIGNステータス画面を表示します。 [1]～[5](CONTROL/MODE)ボタンや[ASSIGN]ボタンなどに割り当てられている機能を、液晶パネルに表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー画面の表示中は、ボタンを押してもASSIGNステータス画面は表示されません。メニューをOFFにしてから操作してください。</li> </ul> <p>➡ 「ASSIGN ステータス画面」 (50ページ参照)</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯 : ASSIGNステータス画面表示 消灯 : ASSIGNステータス画面非表示</p>
2	[1]～[5](CONTROL/MODE)ボタン	<p>[CONTROL/MODE]ボタンをCONTROLに切り替えたときは、[1]～[5]ボタンを押すとUSER1～5を選択できます。 [CONTROL/MODE]ボタンをMODEに切り替えたときは、[1]～[5]ボタンを押すと各ボタンに割り当てられている機能のON/OFFが切り替わります。 [CONTROL/MODE]ボタンに割り当てる機能は、ROPメニューの[Maintenance] &gt; [ROP VOL/BUTTON] &gt; [CONTROL1]～[CONTROL5]、[MODE1]～[MODE5]で設定してください。</p> <p>➡ 「CONTROL1」～「CONTROL5」 (113ページ参照) ➡ 「MODE1」～「MODE5」 (114ページ参照)</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>ボタンに「FLARE」、「GAMMA」、「KNEE」、「W.CLIP」、「HD.D」、「UHD.D」、「SD.D」が割り当てられているとき。</p> <p>点灯 : OFF 消灯 : ON</p> <p>それ以外の機能が割り当てられているとき。</p> <p>点灯 : ON 消灯 : OFF</p>
3	[CONTROL/MODE]ボタン	[1]～[5]ボタンの下に表示されるコントロール項目とモード項目を切り替えます。

## NOTE

- 上記の操作で、ステータス画面の上段にボタンの設定が表示されます。

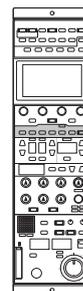
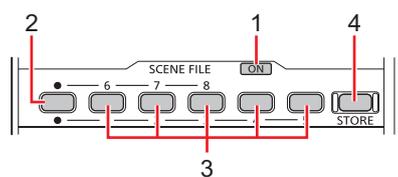


## 前面パネル3



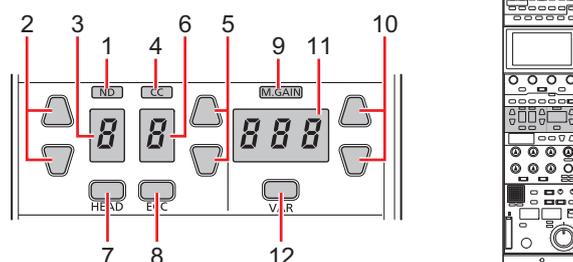
1	液晶パネル	メニュー画面やステータス画面が表示されます。
2	[MENU]ダイヤル	液晶パネルに表示されたメニューの内容に従って操作します。
3	[EXIT]ボタン	メニュー表示が1つ上の階層に戻ります。
4	[UNDO]ボタン	設定操作中に制御した値を、制御前の値に戻します。 点灯時に有効です。 ● 操作中の1行分のメニュー項目が対象となります。
5	[MENU]ボタン	液晶パネルにメニュー画面を表示します。 <b>状態表示</b> ----- 点灯 : メニュー画面表示 消灯 : メニュー画面非表示 (ステータス画面表示)

## 前面パネル4



1	[(SCENE FILE) ON]インジケータ	<p>シーンファイルが選択されているときに点灯します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯：シーンファイルが選択されています。</p> <p>消灯：シーンファイルは選択されていません。</p>
2	シーンファイルページ切り替えボタン	<p>シーンファイルページの1～5と、6～8を切り替えます。押すごとに、[1]～[5]ボタンと[6]～[8]ボタンの点灯/消灯が切り替わります。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯：シーンファイル6～8が選択できます。</p> <p>消灯：シーンファイル1～5が選択できます。</p>
3	[1/6], [2/7], [3/8], [4], [5] (SCENE FILE) ボタン	<p>ボタンに該当するシーンファイルを必要に応じて呼び出すことができます。</p> <p>➡ 「シーンファイル」 (35ページ参照)</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯：シーンファイルが選択されています。</p> <p>消灯：シーンファイルは選択されていません。</p>
4	[STORE] ボタン	<p>シーンファイルを登録するときに使用します。</p> <p>➡ 「シーンファイルの登録のしかた」 (35ページ参照)</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯：シーンファイルが登録可能</p> <p>消灯：通常時</p>

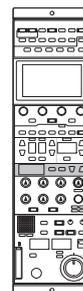
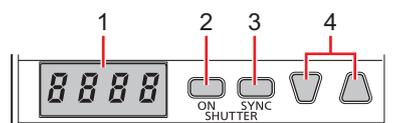
## 前面パネル5



1	[ND]インジケター	NDフィルターの設定状態を表示します。 <b>状態表示</b> 点灯（緑）： ROPメニューで設定したスタンダードポジションです。 点灯（橙）： ROPメニューで設定したスタンダードポジションから変更されています。 ■ NDフィルターのスタンダードポジションは、ROPメニューの[MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON] > [STD POSI ND]で設定できます。 ➡ 「STD POSI ND」（115ページ参照）
2	[ND]セットボタン	NDフィルターの設定を上下ボタンで選択します。 ● [HEAD]ボタン消灯時 NDフィルターの設定を切り替えます。 ● [HEAD]ボタン点灯時 NDフィルターの位置表示のみ行います。（切り替えはできません。） ➡ 「NDフィルター」（37ページ参照）
3	[ND]ディスプレイ	NDフィルターのポジションが表示されます。
4	[CC]インジケター	CCフィルターの設定状態を表示します。 <b>状態表示</b> 点灯（緑）： ROPメニューで設定したスタンダードポジションです。 点灯（橙）： ROPメニューで設定したスタンダードポジションから変更されています。 ■ CCフィルターのスタンダードポジションは、ROPメニューの[MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON] > [STD POSI CC]で設定できます。 ➡ 「STD POSI CC」（115ページ参照）
5	[CC]セットボタン	CCフィルターの設定を上下ボタンで選択します。 ● [HEAD]ボタン消灯時 CCフィルターの設定を切り替えます。 ● [HEAD]ボタン点灯時 CCフィルターの位置表示のみ行います。（切り替えはできません。） ➡ 「CCフィルター」（38ページ参照） ● [ECC]ボタン点灯時 ROPメニュー[MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON] > [ECC BUTTON CTRL]の設定が「VAR」のときは、ROPメニュー[ECC] > [COLOR TEMP]の値を変更できます。 ➡ 「COLOR TEMP」（76ページ参照） ROPメニュー[MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON] > [ECC BUTTON CTRL]の設定が「MEM」のときは、[ECC]メニューで登録したメモリー番号のA～Eの設定値を呼び出します。 呼び出したメモリー番号は[CC]ディスプレイに表示されます。 この状態のときに、ROPメニューの[PAINT] > [ECC] > [COLOR TEMP]の設定を変更しても、表示は呼び出したメモリー番号のままです。
6	[CC]ディスプレイ	CCフィルターのポジションを表示します。
7	[HEAD]ボタン	カメラ側のフィルター制御を有効にします。 カメラの[FILTER LOCAL]スイッチを押して点灯させた場合も、[HEAD]ボタンは点灯しません。 <b>状態表示</b> 点灯： カメラ側のフィルター制御が有効 消灯： ROP（本機）側のフィルター制御が有効

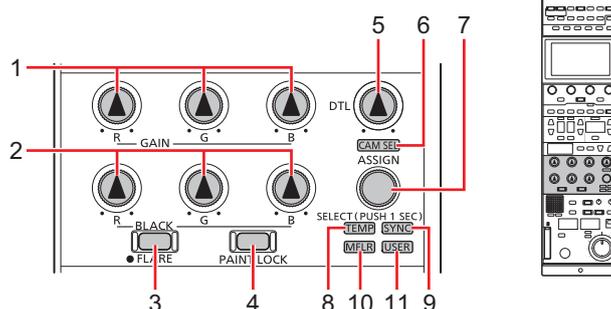
8	[ECC]ボタン	<p>ボタンの点灯時、ROPメニューの[PAINT] &gt; [ECC] &gt; [COLOR TEMP SW]をON/OFF できます。</p> <p>➡ 「色温度 (ECC) 」 (39ページ参照)</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>-----</p> <p>点灯 : ECCの操作 ([COLOR TEMP SW]がON)</p> <p>消灯 : CCフィルターの操作 ([COLOR TEMP SW]がOFF)</p>
9	[M.GAIN]インジケータ	<p>マスターゲインの設定状態を表示します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>-----</p> <p>点灯 (緑) : ROPメニューで設定したスタンダードポジションです。</p> <p>点灯 (橙) : ROPメニューで設定したスタンダードポジションから変更されていま す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ マスターゲインのスタンダードポジションは、ROPメニューの[MAINTENANCE] &gt; [ROP VOL/BUTTON] &gt; [STD POSI M.GAIN]で設定できます。</li> </ul> <p>➡ 「STD POSI M. GAIN」 (115ページ参照)</p>
10	[M.GAIN]セットボタン	<p>マスターゲイン (映像入力感度) の設定を上下ボタンで選択します。</p> <p>➡ 「マスターゲイン (M.GAIN) 」 (40ページ参照)</p>
11	[M.GAIN]ディスプレイ	<p>マスターゲイン (M.GAIN) の調整値とVAR値を合わせた値が表示されます。</p>
12	[VAR]ボタン	<p>[M.GAIN]の値をステップ変更できるようになります。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>-----</p> <p>点灯 : 0.1 dBステップで調整します。(±2.9の範囲)</p> <p>消灯 : 1 dBステップで調整します。</p>

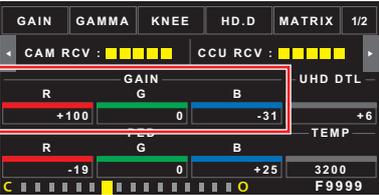
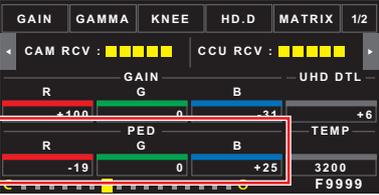
## 前面パネル6

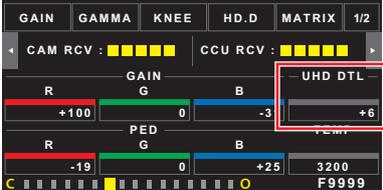
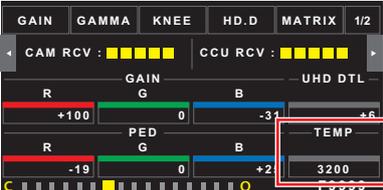


1	[SHUTTER]ディスプレイ	シャッター値を表示します。
2	[(SHUTTER) ON]ボタン	シャッターをON/OFFします。 <b>状態表示</b> ----- 点灯 : ON 消灯 : OFF
3	[(SHUTTER) SYNC]ボタン	シャッター/シンクロシャッターを切り替えます。 <b>状態表示</b> ----- 点灯 : シンクロシャッター 消灯 : ステップシャッター
4	[SHUTTER]セットボタン	シャッタースピードの設定を上下ボタンで選択します。 ➡ 「シャッター (SHUTTER)」 (41ページ参照)

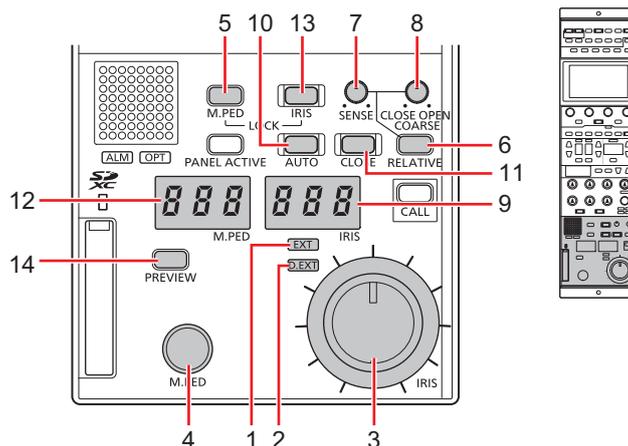
## 前面パネル7

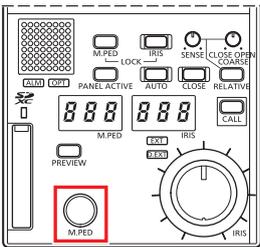


1	[GAIN R], [GAIN G], [GAIN B]ダイヤル	<p>ホワイトバランス (R、G、B) の調整用ダイヤルです。ダイヤルを回すと、ステータス画面のゲインコントロール値が変化します。設定値は、液晶パネル (ステータス画面) の[GAIN]のエリアで確認できます。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>ペイントボリュームロック (PAINT LOCK) の対象です。</li> </ul>
2	[BLACK R], [BLACK G], [BLACK B]ダイヤル	<p>ペダスタル (R、G、B) もしくはフレア (R、G、B) の調整用ダイヤルです。ダイヤルを回すと、ステータス画面のペダスタルもしくはフレアのコントロール値が変化します。設定値は、液晶パネル (ステータス画面) の[PED]のエリアで確認できます。フレアのあるときは、[PED]のエリアは[FLARE]の表示に切り替わります。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>ペイントボリュームロック (PAINT LOCK) の対象です。</li> </ul>
3	[FLARE]ボタン	<p>ボタンの点灯時は、[BLACK (R、G、B)]ダイヤルをフレア (R、G、B) の調整用ダイヤルとして使用できます。消灯時は、ペダスタル (R、G、B) の調整用ダイヤルとして使用します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯 : フレア調整 消灯 : ペダスタル調整</p>
4	[PAINT LOCK]ボタン	<p>ペイントの操作をロック (無効) にします。[GAIN (R、G、B)]ダイヤル、[BLACK (R、G、B)]ダイヤル、および[DTL]ダイヤルが無効になります。押すたびにON/OFFを切り替えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象のペイントボリュームは[GAIN R、G、B]、[BLACK/FLARE R、G、B]、[DTL]です。</li> </ul> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯 : ON (ペイントボリューム値をロックします) 消灯 : OFF (ペイントボリューム値が変化します)</p>

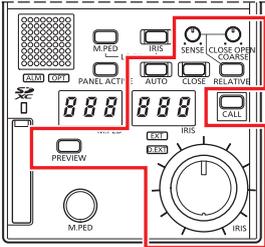
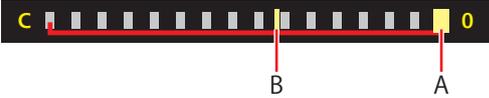
5	[DTL]ダイヤル	<p>ディテールの加減調整用ダイヤルです。 設定値は、液晶パネル（ステータス画面）の[DTL]のエリアで確認できます。ROPメニューの[MAINTENANCE] &gt; [ROP VOL/BUTTON] &gt; [DTL VOL]で、UHD、HD、SDの[DTL]の操作を設定できます。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>ペイントボリュームロック（PAINT LOCK）の対象です。</li> </ul>
6	[CAM SEL]インジケータ	<p>カメラ選択モード時に点灯します。 <b>状態表示</b> ----- 点灯：カメラ選択モード 消灯：カメラ選択モード解除</p>
7	[SELECT]ダイヤル	<p>[TEMP]、[CAM SEL]、[SYNC]、[USER]、[MFLR]のいずれかを選択して調整できます。 設定値は、液晶パネル（ステータス画面）の[TEMP]のエリアで確認できます。選択項目によって、[TEMP]のエリアは[USER]、[SYNC]、[B.GAM]、[M.FLR]の表示に切り替わります。</p>  <p>操作方法については、下記のページをご覧ください。 ➡ 「SELECTダイヤル」（45ページ参照）</p>
8	[TEMP]インジケータ	<p>[SELECT]ダイヤルで[TEMP]を選択したときに点灯します。 ➡ 「SELECTダイヤル」（45ページ参照）</p>
9	[SYNC]インジケータ	<p>[SELECT]ダイヤルで[SYNC]を選択したときに点灯します。 ➡ 「SELECTダイヤル」（45ページ参照）</p>
10	[MFLR]インジケータ	<p>[SELECT]ダイヤルで[MFLR]を選択したときに点灯します。 ➡ 「SELECTダイヤル」（45ページ参照）</p>
11	[USER]インジケータ	<p>[SELECT]ダイヤルで[USER]を選択したときに点灯します。 ➡ 「SELECTダイヤル」（45ページ参照）</p>

## 前面パネル8

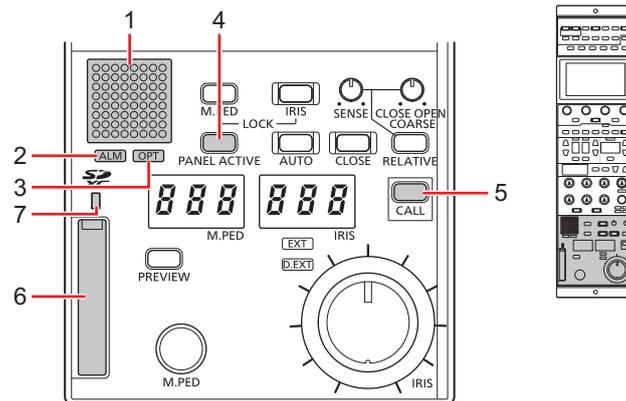


1	[EXT]インジケータ	<p>レンズエクステンダーが1倍以外の設定にあることを警告します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： レンズエクステンダーが1倍以外の設定です。          消灯： レンズエクステンダーを使用していないか、機能が無効です。</p>
2	[D.EXT]インジケータ	<p>デジタルエクステンダーが1倍以外の設定にあることを警告します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： デジタルエクステンダーが1倍以外の設定です。          消灯： デジタルエクステンダーを使用していないか、機能が無効です。</p>
3	[IRIS]ダイヤル	<p>アイリスのレベル調整ダイヤルです。          アイリスの手動調整ができます。          アイリスの調整についての詳細は、下記のページをご覧ください。          ➡ 「アイリス (IRIS)」 (43ページ参照)</p> <p><b>ダイヤル操作</b></p> <p>右に回す (時計回り)： OPEN (開) 方向に調整します。          左に回す (反時計回り)： CLOSE (閉) 方向に調整します。</p>
4	[M.PED]ダイヤル	<p>マスターペダスタルのレベル調整ダイヤルです。          右回し (時計回り) でマスターペダスタルが上がります。          マスターペダスタルの調整についての詳細は、下記のページをご覧ください。          ➡ 「マスターペダスタル (M.PED)」 (42ページ参照)</p>
5	[M.PED LOCK]ボタン	<p>マスターペダスタルを操作無効 (ロック) にします。</p> <p><b>ロック範囲</b></p>  <p><b>状態表示</b></p> <p>消灯： マスターペダスタルが制御できます。          点灯： 操作無効 (ロック) 状態です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ [M.PED]ダイヤルをロック時の位置に戻すと、消灯して通常の制御が可能になります。</li> <li>■ 制御対象のカメラを切り替えたときに、カメラの調整値と[M.PED]ダイヤルの位置がずれている場合も点滅します。[M.PED]ダイヤルを動かして、カメラの調整値と一致した時点で消灯して通常の制御が可能になります。</li> </ul>
6	[RELATIVE]ボタン	<p>[IRIS]ダイヤルの可変範囲を[SENSE]ダイヤルと[COARSE]ダイヤルに依存するかしないかを切り替えます。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： [IRIS]ダイヤルを、[SENSE]ダイヤルと[COARSE]ダイヤルの設定に依存します。          消灯： [IRIS]ダイヤルの可変範囲をOPENからCLOSEまでの全域にします。</p>

7	[SENSE]ダイヤル	<p>[IRIS]ダイヤルをOPEN/CLOSEに動かしたときのアイリス可変範囲を調整します。 [MAINTENANCE] &gt; [IRIS LEVER SETTING] &gt; [RELATIVE MODE]の設定によって、可変範囲が異なります。</p> <p><b>可変範囲</b></p> <p>-----</p> <p>FULL : OPEN~CLOSEの範囲で絞り範囲を調整できます。 NORMAL : ±1/2~2絞りの範囲で調整できます。</p> <p><b>ダイヤル操作</b></p> <p>-----</p> <p>[MAINTENANCE] &gt; [IRIS LEVER SETTING] &gt; [LEVER MODE]が「ABS」のときのみ有効です。</p> <p>右に回す（時計回り）： 可変範囲が広がります（[IRIS]ダイヤルの感度が高くなります）。</p> <p>左に回す（反時計回り）： 可変範囲が狭まります（[IRIS]ダイヤルの感度が低くなります）。</p>
8	[COARSE]ダイヤル	<p>[IRIS]ダイヤルの操作に対して、アイリスの範囲を調整します。</p> <p><b>ダイヤル操作</b></p> <p>-----</p> <p>[MAINTENANCE] &gt; [IRIS LEVER SETTING] &gt; [LEVER MODE]が「ABS」のときのみ有効です。</p> <p>右に回す（時計回り）（OPEN）： [IRIS]ダイヤルの操作が、感度が高い範囲での操作となります。</p> <p>左に回す（反時計回り）（CLOSE）： [IRIS]ダイヤルの操作が、感度が低い範囲での操作となります。</p>
9	[IRIS]ディスプレイ	現在のアイリス値を表示します。
10	[AUTO]ボタン	<p>オートアイリス機能を有効にします。 オートアイリス機能の詳細は、下記のページをご覧ください。 ➡ 「アイリス（IRIS）」（43ページ参照）</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>-----</p> <p>点灯： オートアイリス機能が有効 消灯： [IRIS]ダイヤルによるアイリスの手動（マニュアル）調整が有効</p>
11	[CLOSE]ボタン	<p>アイリスを強制的にCLOSE（閉）します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>-----</p> <p>点灯： アイリスを強制的にCLOSE 消灯： アイリスのCLOSEを解除</p>
12	[M.PED]ディスプレイ	マスターペダスタルの値を表示します。

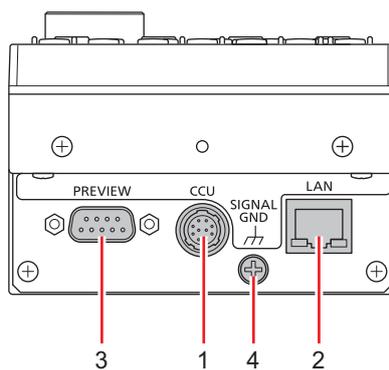
13	[IRIS LOCK]ボタン	<p>アイリスを操作無効（ロック）にします。</p> <p><b>ロック範囲</b></p>  <p><b>状態表示</b></p> <p>消灯： アイリス、マスターペデスタルが制御できます。</p> <p>点灯： アイリス、マスターペデスタルの操作無効（ロック）状態です。</p> <p>点滅： 他の機器からアイリスが操作され、調整値と[IRIS]ダイヤルの位置が不一致の状態です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 液晶パネル（ステータス画面）の下部に表示されるアイリスのゲージを見ながら[IRIS]ダイヤルを、カメラのアイリスの位置に合わせると、消灯して通常の制御が可能になります。</li> </ul>  <p>A. カメラのアイリスの位置 B. [IRIS]ダイヤルの位置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 制御対象のカメラを切り替えたときに、カメラの調整値と、[IRIS]ダイヤルの位置がずれている場合も点滅します。[IRIS]ダイヤルを動かして、カメラの調整値と一致した時点で消灯して通常の制御が可能になります。</li> </ul>
14	[PREVIEW]ボタン	<p>プレビューコネクタからプレビュー信号を出力します。</p> <p><b>状態表示</b></p> <p>点灯： プレビュー出力ON</p> <p>消灯： プレビュー出力OFF</p>

## 前面パネル9



1	カメラナンバー/タリーディスプレイ	カメラ番号情報とタリー情報を表示します。
2	[ALM]インジケータ	カメラ、CCUの警告表示灯です。 異常の場合は、販売店にご相談ください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>カメラ/CCUの光受信強度レベルの不足、あるいはCCU光伝送受信部のデータエラーが発生した場合や、カメラ、CCUのファンの異常や温度異常の場合に点灯します。</li> </ul>
3	[OPT]インジケータ	カメラケーブルの警告表示灯です。 <b>状態表示</b> 点灯（橙）： 光伝送に問題があることを警告しています。 点灯（赤）： カメラ/CCU間が未接続です。 消灯： カメラケーブル正常接続状態
4	[PANEL ACTIVE]ボタン	パネルの操作をロック（無効）にします。 無効にすると、液晶パネルの表示が消灯します。また、[ND]セットボタン、[CC]セットボタン、[M.GAIN]セットボタン、[SHUTTER]セットボタンも消灯します。 <b>ロック範囲</b>  <b>状態表示</b> 点灯： 有効 消灯： 無効
5	[CALL]ボタン	カメラマンを呼び出す場合に押します。 押している間は、カメラおよびCCUのコールスイッチが点灯します。 また、カメラおよびCCUでコールスイッチを押した場合、スイッチが点灯しブザーが鳴ります。 <b>状態表示</b> 点灯： カメラおよびCCUのコールスイッチが押されていることを示しています。 消灯： カメラおよびCCUのコールスイッチが押されていないことを示しています。
6	メモリーカードスロット	メモリーカードを挿入します。本機の設定およびシーンファイルやユーザーファイルなどを、メモリーカードに保存することができます。 ➡ 「メモリーカードについて」（10ページ参照）
7	メモリーカードアクセスインジケータ	メモリーカードの読み出し中、書き込み中に点灯します。

## コネクター



1	〈CCU〉コネクター	CCUにシリアル接続するコネクターです。
2	〈LAN〉コネクター	IP接続対応のCCUおよびパーソナルコンピューターをLANケーブルで接続します。
3	〈PREVIEW〉コネクター	プレビュー信号出力コネクターです。
4	〈SIGNAL GND〉端子	システムグラウンドに接続します。

## 調整と設定

### オートセットアップ

#### オートセットアップのしかた

##### オートセットアップの前に

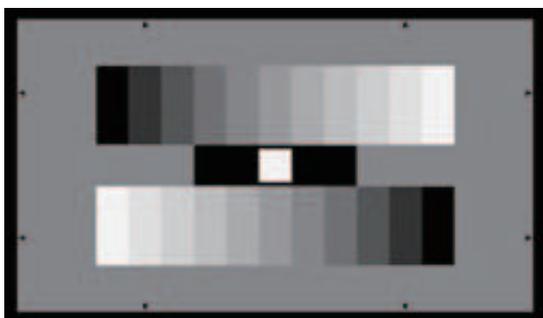
ROPメニューの[FUNCTION] > [SYSTEM CAM INFO] > [ASU MODE]で、「FULL」 / 「EASY」のモードを選択します。

➡ 「ASU MODE」 (102ページ参照)

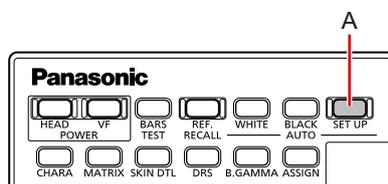
FULL	外撮チャートによる標準セットアップ
EASY	外撮チャートによる簡易セットアップ

グレースケールのくさび位置をビューファインダーの上下方向の画角に合わせてください。チャートの映す位置によっては、うまくオートセットアップできないことがありますので、チャートの映す位置を正しく合わせてください。

- 推奨グレースケール



#### オートセットアップのしかた



##### A. [AUTO SET UP]ボタン

###### 操作手順

###### 1. [AUTO SET UP]ボタン (A) を押す

[AUTO SET UP]ボタンが点滅して、オートセットアップ起動準備モードが確定し、カメラのビューファインダー中央に“□”が表示されます。グレースケールの中央の白をこの“□”に合わせてください。(ここで長押しするとセットアップをキャンセルします)

###### 2. 再度、[AUTO SET UP]ボタン (A) を押す

[AUTO SET UP]ボタンが点灯状態となり、オートセットアップを開始します。(オートセットアップ動作中に[AUTO SET UP]ボタンを長押しすると、オートセットアップが中断します。)

正常に終了すると、[AUTO SET UP]ボタンが消灯します。

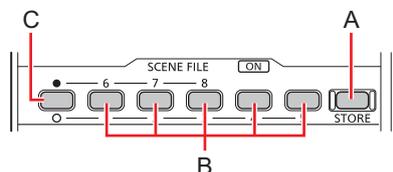
- 約1秒間隔で[AUTO SET UP]ボタンが点灯したときは、オートセットアップが完了せずに終了したことを示します。オートセットアップ動作中、ピクチャーモニター (PM) 上にキャラクターで動作状態を表示します。
- オートセットアップが完了しなかった場合は、CCUのピクチャーモニター (PM) の表示を確認してください。

## シーンファイル

### シーンファイルの登録と呼び出しのしかた

#### シーンファイルの登録のしかた

現在運用中のデータをシーンファイルとして登録できます。



- A. [STORE]ボタン
- B. [1/6] / [2/7] / [3/8] / [4] / [5]ボタン
- C. シーンファイルページ切り替えボタン

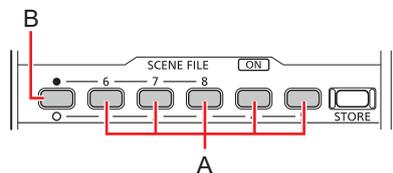
#### 操作手順

1. [STORE]ボタン (A) を押す  
ボタンが点灯します。
2. 登録したいシーン番号のボタン (B) を押す  
シーンファイルページ切り替えボタン (C) で、[1]～[5]と[6]～[8]を切り替えます。  
ボタンを押すとシーンファイルの登録を開始します。  
登録が完了すると[STORE]ボタン (A) が消灯します。

#### NOTE

- シーンファイル呼び出し後に調整を行い、登録操作を行った場合は、その時点の状態がシーンファイルに登録されます。

#### シーンファイルの呼び出ししかた



- A. [1/6] / [2/7] / [3/8] / [4] / [5]ボタン
- B. シーンファイルページ切り替えボタン

#### 操作手順

1. 呼び出したいシーン番号のボタン (A) を押す  
シーンファイルページ切り替えボタン (B) で、[1]～[5]と[6]～[8]を切り替えます。  
押されたボタンが点灯し、シーンファイルが呼び出されます。  
シーンファイルの呼び出しを止める場合は、点灯しているボタンを押して消灯します。
  - シーンファイル呼び出し前に一時退避されていた設定情報が復帰し、設定状態もシーンファイル呼び出し前に戻ります。
  - 他の番号のボタンを押すと、押されたボタンに登録されているシーンファイルが新たに呼び出されます。

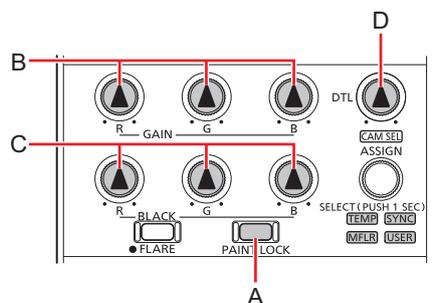
## PAINT LOCK

### PAINT LOCKの使い方

ペイントボリュームの操作をロック（無効）にします。

ペイントボリュームロック（PAINT LOCK）の対象は、以下の操作です。

- [GAIN R] / [GAIN G] / [GAIN B]ダイヤル（B）：ホワイトバランス調整
- [BLACK R] / [BLACK G] / [BLACK B]ダイヤル（C）：ペDESTAL/フレア調整
- [DTL]ダイヤル（D）：ディテールエンハンサー調整



- A. [PAINT LOCK]ボタン
- B. [GAIN R] / [GAIN G] / [GAIN B]ダイヤル
- C. [BLACK R] / [BLACK G] / [BLACK B]ダイヤル
- D. [DTL]ダイヤル

#### 操作手順

1. 各項目をダイヤルで調整する
2. [PAINT LOCK]ボタン（A）を押す  
ボタンが点灯します。
3. ダイヤルを回して中央にセットする
4. もう一度[PAINT LOCK]ボタン（A）を押す  
ボタンが消灯します。  
この時点のボリュームの位置の値がセンターとなります。

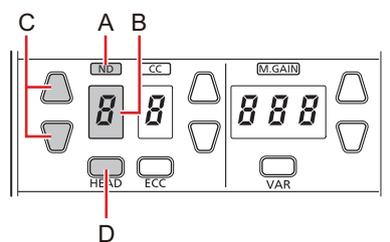
## NDフィルター

### NDフィルターの表示と設定のしかた

NDフィルターの調整値は、[ND]ディスプレイ (B) に表示されます。

ROPメニューで設定したスタンダードポジションから設定値が変更されている場合は、[ND]インジケータ (A) が橙点灯します。(緑点灯時はスタンダードポジションのままです。)

➡ 「STD POSI ND」 (115ページ参照)



- A. [ND]インジケータ
- B. [ND]ディスプレイ
- C. [ND]セットボタン
- D. [HEAD]ボタン

#### ■ 操作手順

##### 1. [ND]セットボタン (C) を押す

NDフィルター調整値を変更できます。

- [HEAD]ボタン (D) が点灯時は設定の変更はできません。位置表示のみ行います。(カメラ側で操作中も[HEAD]ボタンが点灯します。)

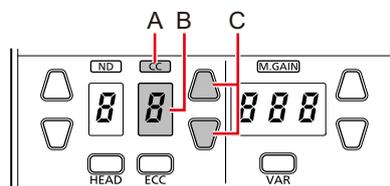
## CCフィルター

### CCフィルター表示、設定のしかた

CCフィルターの調整値は、[CC]ディスプレイ (B) に表示されます。

ROPメニューで設定したスタンダードポジションから設定値が変更されている場合は、[CC]インジケーター (A) が橙点灯します。(緑点灯時はスタンダードポジションのままです。)

➡ 「STD POSI CC」 (115ページ参照)



- A. [CC]インジケーター
- B. [CC]ディスプレイ
- C. [CC]セットボタン

#### ■ 操作手順

##### 1. [CC]セットボタン (C) を押す

CCフィルター調整値を変更できます。

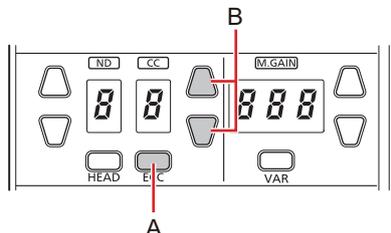
- [HEAD]ボタンの点灯時は設定の変更はできません。位置表示のみ行います。(カメラ側で操作中も[HEAD]ボタンが点灯します。)

## 色温度 (ECC)

### 色温度 (ECC) 設定のしかた

[ECC]ボタン (A) をONにすると、プリセットされている色温度を選択して変更することができます。調整値はステータス画面で確認できます。

➡ 「ECC」 (49ページ参照)

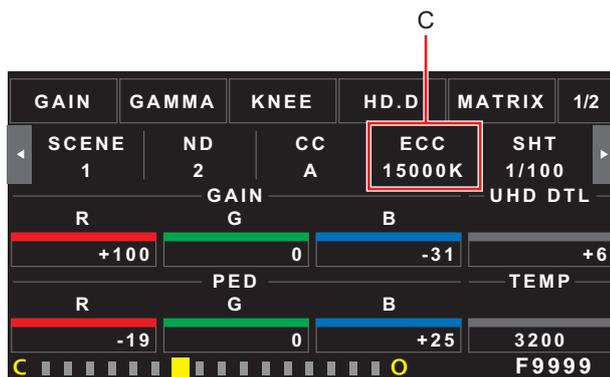


- A. [ECC]ボタン
- B. [CC]セットボタン

#### 操作手順

##### 1. [ECC]ボタン (A) を押してボタンを点灯させる

- [ECC]ボタン点灯時は色温度 (ECC) 調整モードです。[ECC]ボタン点灯で、ECC機能がONになります。(消灯させると機能がOFFになります)
- ステータス画面で[SCENE]を表示しておく、[ECC]の設定 (C) を確認できます。



##### 2. [CC]セットボタン (B) を押す

色温度調整値を変更できます。

#### NOTE

- ステータス画面で[SCENE]を表示しておく、[TEMP]の欄で変更値を確認することができます。

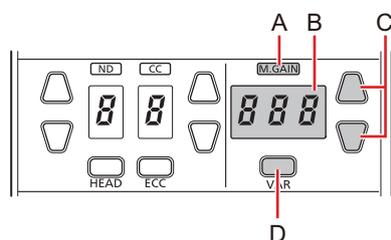
## マスターゲイン (M.GAIN)

### マスターゲイン (M.GAIN) の表示と設定のしかた

マスターゲイン (M.GAIN) の調整値は、[M.GAIN]ディスプレイ (B) に表示されます。

ROPメニューで設定したスタンダードポジションから設定値が変更されている場合は、[M.GAIN]インジケータ (A) が橙点灯になります。(緑点灯時はスタンダードポジションのままです。)

➡ 「STD POSI M. GAIN」 (115ページ参照)



- A. [M.GAIN]インジケータ
- B. [M.GAIN]ディスプレイ
- C. [M.GAIN]セットボタン
- D. [VAR]ボタン

#### 操作手順

##### 1. [M.GAIN]セットボタン (C) を押す

マスターゲイン調整値を変更できます。

- [VAR]ボタン (D) を押してボタンを点灯させると、マスターゲインを微調整できます。(0.1 dBステップで±2.9の範囲)

## シャッター (SHUTTER)

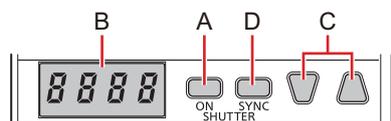
### シャッター (SHUTTER) の表示と設定のしかた

[(SHUTTER) ON]ボタン (A) を押して、シャッターのON/OFFを切り替えます。(点灯時、シャッターON)

シャッター値は、[SHUTTER]ディスプレイ (B) に表示され、[SHUTTER]セットボタン (C) で調整します。

[(SHUTTER) SYNC]ボタン (D) の消灯時はステップシャッター、[(SHUTTER) SYNC]ボタン (D) 点灯時はシンクロシャッターの調整となります。ステップ/シンクロの切り替えは[(SHUTTER) SYNC]ボタン (D) のOFF (消灯) /ON (点灯) で行います。

[SHUTTER]ディスプレイ (B) は、現在の設定値を表示します。



- A. [(SHUTTER) ON]ボタン
- B. [SHUTTER]ディスプレイ
- C. [SHUTTER]セットボタン
- D. [(SHUTTER) SYNC]ボタン

#### ■ 操作手順

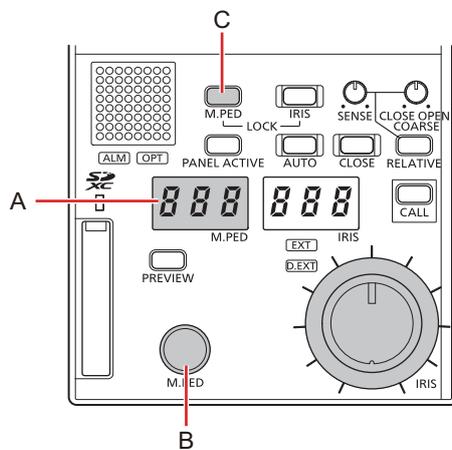
1. [(SHUTTER) ON]ボタン (A) を押してボタンを点灯させる  
シャッターが有効になります。  
シンクロシャッターを調整する場合は、[(SHUTTER) SYNC]ボタン (D) を押してボタンを点灯させます。
2. [SHUTTER]セットボタン (C) を押す  
シャッター値を変更できます。  
シャッターがOFFの状態でもシャッター値の調整は可能ですが、シャッターをONにしないとシャッター値は反映されません。
3. [(SHUTTER) ON]ボタン (A) を押してボタンを消灯させる  
シャッターが無効になります。

## マスターペDESTAL (M.PED)

### マスターペDESTAL (M.PED) の表示、設定のしかた

マスターペDESTAL (M.PED) の設定値は、[M.PED]ダイヤル (B) 操作時に、[M.PED]ディスプレイ (A) に表示されます。

- [M.PED LOCK]ボタン (C) が消灯時 (解除時) に調整可能です。



- A. [M.PED]ディスプレイ
- B. [M.PED]ダイヤル
- C. [M.PED LOCK]ボタン

#### ■ 操作手順

1. [M.PED]ダイヤル (B) を回す  
[M.PED]ディスプレイ (A) に調整値が表示されます。

## アイリス (IRIS)

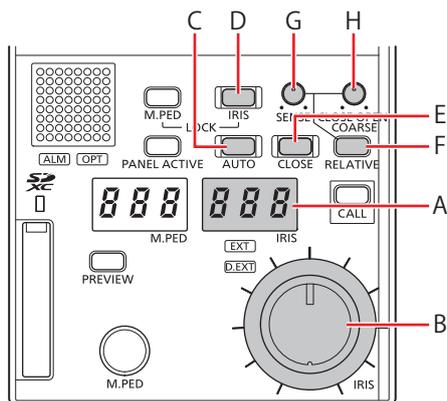
### アイリス (IRIS) の表示、設定のしかた

#### 手動調整

オートアイリスでない場合に、アイリスのマニュアル（手動）調整ができます。

アイリス値は[IRIS]ディスプレイ (A) に表示されます。

- [AUTO]ボタン (C) が消灯時 (AUTO解除時) に調整可能です。
- [IRIS LOCK]ボタン (D) が消灯時 (アイリスロック解除時) に調整可能です。
- [CLOSE]ボタン (E) が消灯時 (アイリス強制CLOSE解除時) に調整可能です。



- A. [IRIS]ディスプレイ
- B. [IRIS]ダイヤル
- C. [AUTO]ボタン
- D. [IRIS LOCK]ボタン
- E. [CLOSE]ボタン
- F. [RELATIVE]ボタン
- G. [SENSE]ダイヤル
- H. [COARSE]ダイヤル

#### 操作手順

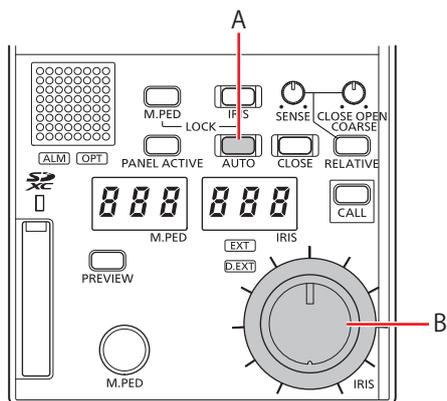
##### 1. [IRIS]ダイヤル (B) でアイリスレベルを調整する

左に回す（反時計回り）とCLOSE方向に、右に回す（時計回り）とOPEN方向に調整します。

- [SENSE]ダイヤル (G) で、[IRIS]ダイヤル (B) を中心から右端、左端に動かしたときのアイリス可変範囲を調整することができます。  
➡ 「[SENSE]ダイヤル」 (30ページ参照)
- [COARSE]ダイヤル (H) で、[IRIS]ダイヤル (B) を中心にしたときのアイリス値を調整することができます。  
➡ 「[COARSE]ダイヤル」 (30ページ参照)
- [SENSE]ダイヤル (G) 、[COARSE]ダイヤル (H) による可変範囲の制限を解除し、OPENからCLOSEまでの全域を使用する場合は、[RELATIVE]ボタン (F) を押して消灯させてください。

#### 自動設定

アイリスを自動調整します。（オートアイリス）



- A. [AUTO]ボタン
- B. [IRIS]ダイヤル

#### ■ 操作手順

##### 1. [AUTO]ボタン (A) を押して点灯させる

オートアイリスがONになります。

- オートアイリス時は、[IRIS]ダイヤル (B) でアイリスの収束レベルを調整できます。左に回す (反時計回り) とCLOSE方向に、右に回す (時計回り) とOPEN方向に調整します。

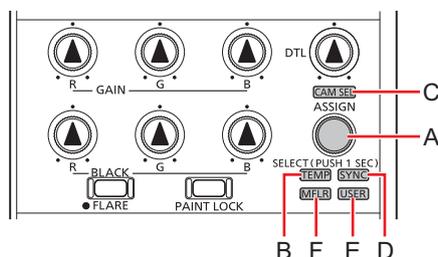
## SELECTダイヤル

### SELECTダイヤルの使いかた

[SELECT]ダイヤル (A) は、[TEMP]、[CAM SEL]、[SYNC]、[USER]、[MFLR]のいずれかの機能を選択して調整できます。

インジケータ	機能
TEMP	ダイヤルで[COLOR TEMP]の値が変更できます。 ➡ 「COLOR TEMP」 (76ページ参照)
SYNC	ダイヤルで[SHUTTER SYNCHRO]の値が変更できます。 ➡ 「SYNCHRO」 (70ページ参照)
MFLR	ダイヤルで[MASTER FLARE]の値が変更できます。
USER	ダイヤルでROPメニューの[USER ASSIGN]で割り当てられた機能の値が変更できます。 ➡ 「USER ASSIGN」 (114ページ参照)
CAM SEL	ダイヤルで本機で制御する対象となるカメラを選択します。 ➡ 「カメラの選択」 (46ページ参照)

- [USER]は、ROPメニューの[MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON] > [USER ASSIGN]で設定されている機能を調整します。



- A. [SELECT]ダイヤル
- B. [TEMP]インジケータ
- C. [CAM SEL]インジケータ
- D. [SYNC]インジケータ
- E. [USER]インジケータ
- F. [MFLR]インジケータ

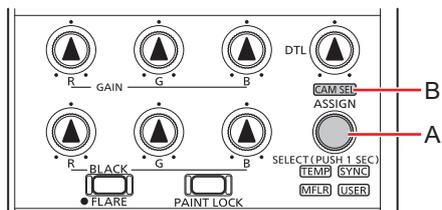
#### 操作手順

1. [SELECT]ダイヤル (A) を約1秒以上長押しする  
[TEMP]、[CAM SEL]、[SYNC]、[USER]、[MFLR]の選択が可能になります。
2. [SELECT]ダイヤル (A) を回して[TEMP] (B) 、[CAM SEL] (C) 、[SYNC] (D) 、[USER] (E) 、[MFLR] (F) のいずれかを選択する  
ダイヤルを回すことに、[TEMP]、[CAM SEL]、[SYNC]、[USER]、[MFLR]のインジケータの点灯が切り替わります。
3. [SELECT]ダイヤル (A) を押す  
選択が確定します。
4. [SELECT]ダイヤル (A) を回して選択した機能を調整する

## カメラの選択

本機で制御する対象となるカメラを選択します。

カメラの選択は、カメラ選択モードに切り替えてから行います。



- A. [SELECT]ダイヤル
- B. [CAM SEL]インジケータ

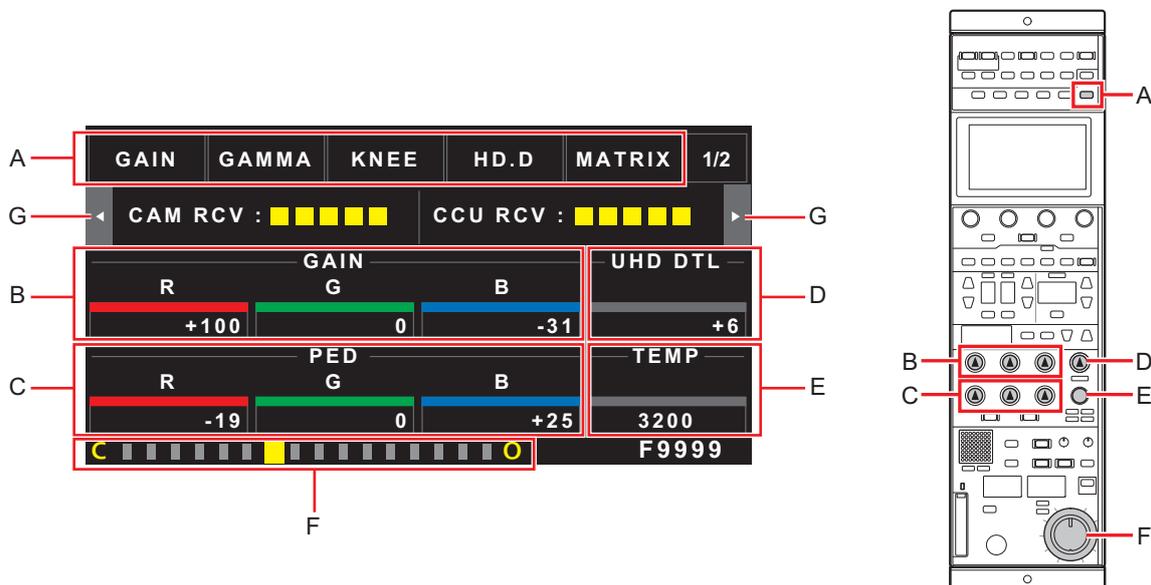
### 操作手順

1. [SELECT]ダイヤル (A) を約1秒以上長押しする  
[TEMP]、[CAM SEL]、[SYNC]、[USER]、[MFLR]の選択が可能になります。
2. [SELECT]ダイヤル (A) を回して[CAM SEL]を選択する  
[CAM SEL]インジケータ (B) が点灯するまで回します。
3. [SELECT]ダイヤル (A) を押す  
カメラ選択モードに切り替わります。
4. [SELECT]ダイヤル (A) を回してカメラを選択する  
ダイヤルを回すとステータス画面に表示されているカメラ番号が切り替わります。
5. [SELECT]ダイヤル (A) を押す  
カメラの選択が確定し、選択したカメラ番号のカメラが制御の対象となります。

# ステータス画面

## ステータス画面の表示と操作

ステータス画面は、ROPメニュー（REMOTE OPERATION MENU）を使用していないとき（メニュー-OFFの状態）に、本機の液晶パネルに表示される画面です。



- A:** 各ボタンに割り当てられた機能が表示されます。[CONTROL/MODE]ボタンを押すと、表示項目が切り替わります。  
CONTROL: メニューのショットカットを呼び出します。  
MODE: 設定のON/OFFを切り替えます。  
表示項目は、[MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON] > [CONTROL]で、[1]~[5]ボタンに割り当てられたメニューを変更できます。また、[MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON] > [MODE]で、[1]~[5]ボタンに割り当てられたON/OFFを変更できます。
- B~E:** 各ダイヤルの調整値が表示されます。
- F:** アイリスの調整値がスケール表示されます。（表示位置は目安）
- G:** ステータス画面の両端の「◀」「▶」を押すとステータス画面のページ切り替えができます。

ROPメニューが表示されているときは、[EXIT]ボタンを押してROPメニューを閉じると、ステータス画面に切り替わります。

### MENU画面からの遷移



ステータス画面表示のときに両端の「◀」「▶」を押すと、ステータス画面に表示される内容が切り替わります。

- 「▶」を押すごとに、[OPT LEVEL] → [CAM INFO] → [SCENE] → [ASSIGN]の順に切り替わります。  
➡ 「ステータス画面に表示される項目」（48ページ参照）

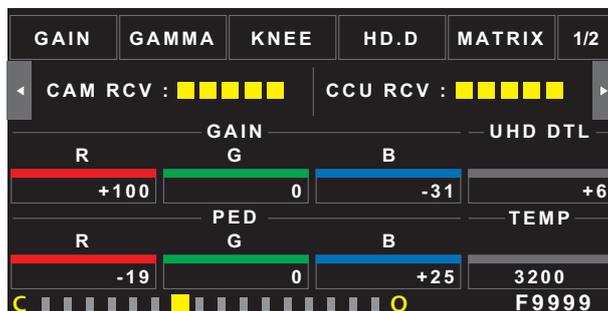
### ステータス画面のページ切り替え



## ステータス画面に表示される項目

### OPT LEVEL

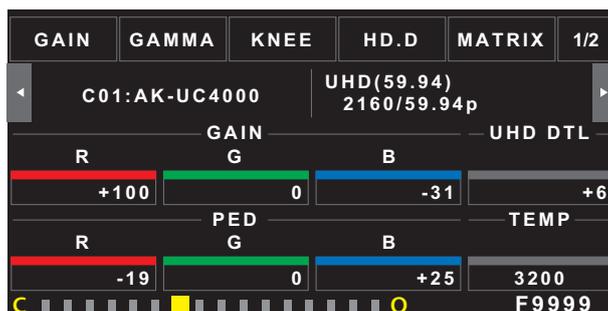
光伝送の強度を表示します。



表示	項目
CAM RCV	カメラ側の光伝送受信強度が表示されます。
CCU RCV	CCU側の光伝送受信強度が表示されます。

### CAM INFO

カメラ情報を表示します。



表示	項目
C**	現在選択されているカメラの名称が表示されます。 ➡ 「カメラの選択」 (46ページ参照)
FORMAT	現在選択されている「FORMAT MODE(push)」と「FORMAT」が表示されます。 ➡ 「FORMAT」 (103ページ参照)





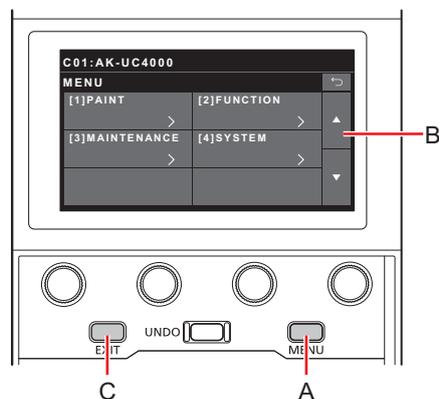
# ROPメニュー

## メニュー表示のしかた

本機の液晶パネルを使用して、ROPメニュー（REMOTE OPERATION MENU）を操作できます。

ROPメニューの操作は、本機をカメラまたはCCUと接続したときに有効となる機能です。

以下の手順で、ROPメニューを表示します。ROPメニューは本機の液晶パネル（B）に表示されます。



- A. [MENU]ボタン
- B. 液晶パネル
- C. [EXIT]ボタン

### ■ 操作手順

#### 1. [MENU]ボタン（A）を押す

液晶パネル（B）にROPメニューが表示されます。

- [EXIT]ボタン（C）を押すと、ステータス画面に戻ります。

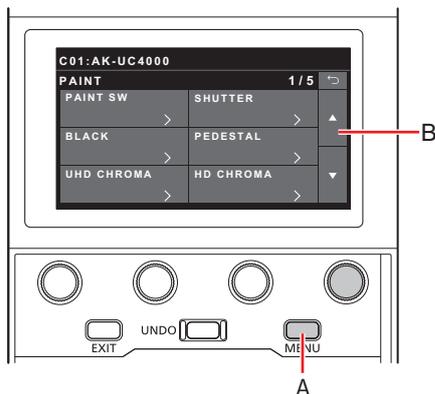
#### 2. 設定したいメニュー項目を押す

以下のメニュー項目から選択できます。

- メニューの操作方法については、下記のページを参照してください。  
➡ 「基本的なメニュー操作のしかた」（52ページ参照）
- メニューの設定内容については、下記のページを参照してください。  
➡ 「ROPメニュー一覧」（54ページ参照）

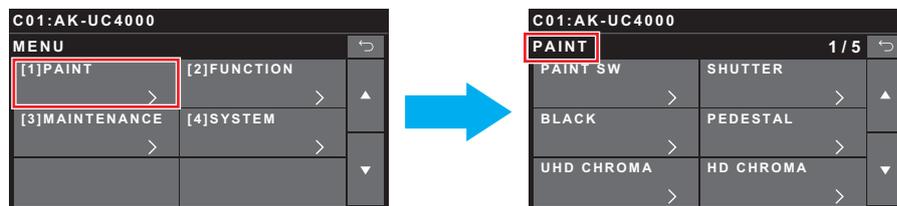
## 基本的なメニュー操作のしかた

1. [MENU]ボタン (A) を押す  
液晶パネル (B) にメニューが表示されます。

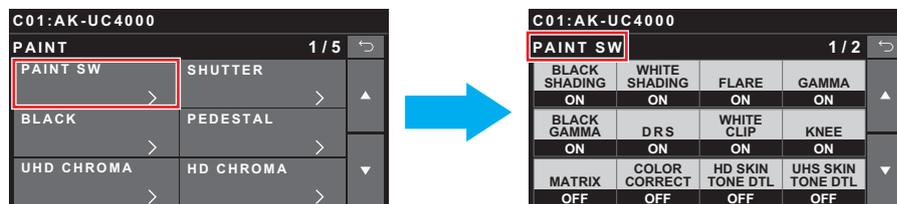


A. [MENU]ボタン  
B. 液晶パネル

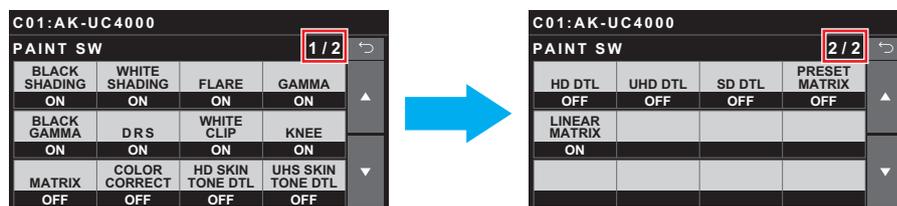
2. 設定したいメニュー項目を押す  
選択したメニューの一覧に遷移します。



3. 設定したいメニュー項目を押す  
選択したメニュー画面に遷移します。  
(以下、[PAINT SW]を例に説明します。)



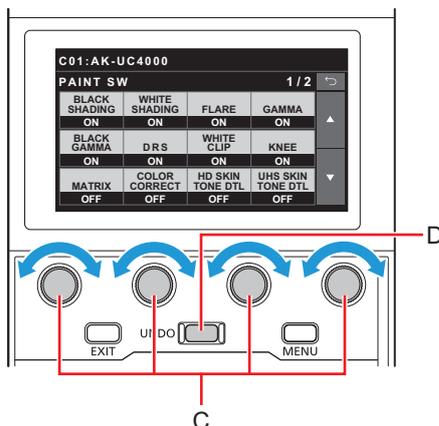
4. 右側の「▲」「▼」でページを移動し、設定したいメニュー項目を押す  
選択したメニュー項目の設定を変更できます。



### 5. [MENU]ダイヤル (C) を回して設定する

画面の各項目と同じ位置のダイヤルを回します。

設定変更後、カーソルを移動しない限り、[UNDO]ボタン (D) で変更前の値に戻すことが可能です。変更前の値に戻すことができる項目は、選択されている行の項目が対象となります。



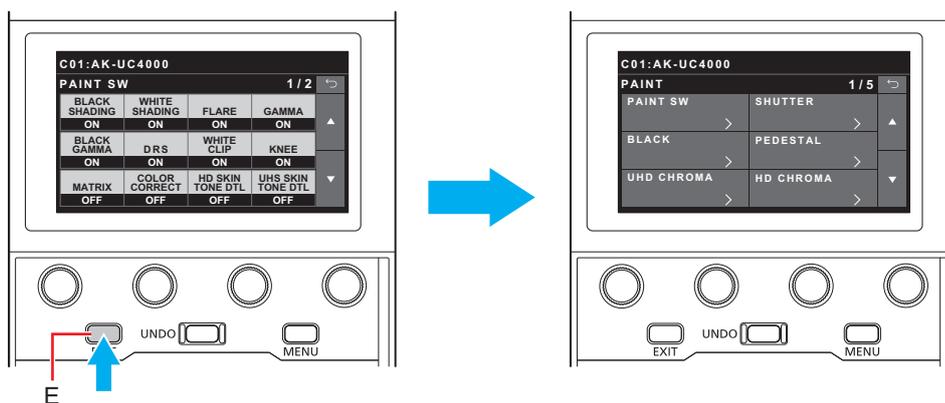
- C. [MENU]ダイヤル
- D. [UNDO]ボタン

## その他のメニュー操作のしかた

### メニュー選択画面に戻るには

#### 1. [EXIT]ボタン (E) を押す

1つ前の画面に戻ります。



- E. [EXIT]ボタン

## ROPメニュー一覧

PAINT		
PAINT SW	BLACK SHADING	➡ 「BLACK SHADING」 (69ページ参照)
	WHITE SHADING	➡ 「WHITE SHADING」 (69ページ参照)
	FLARE	➡ 「FLARE」 (69ページ参照)
	GAMMA	➡ 「GAMMA」 (69ページ参照)
	BLACK GAMMA	➡ 「BLACK GAMMA」 (69ページ参照)
	DRS	➡ 「DRS」 (69ページ参照)
	WHITE CLIP	➡ 「WHITE CLIP」 (69ページ参照)
	KNEE	➡ 「KNEE」 (69ページ参照)
	MATRIX	➡ 「MATRIX」 (69ページ参照)
	COLOR CORRECT	➡ 「COLOR CORRECT」 (69ページ参照)
	HD SKIN TONE DTL	➡ 「HD SKIN TONE DTL」 (69ページ参照)
	UHD SKIN TONE DTL	➡ 「UHD SKIN TONE DTL」 (69ページ参照)
	HD DTL	➡ 「HD DTL」 (69ページ参照)
	UHD DTL	➡ 「UHD DTL」 (69ページ参照)
	SD DTL	➡ 「SD DTL」 (69ページ参照)
	PRESET MATRIX	➡ 「PRESET MATRIX」 (69ページ参照)
	LINEAR MATRIX	➡ 「LINEAR MATRIX」 (69ページ参照)
SHUTTER	SPEED	➡ 「SPEED」 (70ページ参照)
	SYNCHRO	➡ 「SYNCHRO」 (70ページ参照)
	MODE	➡ 「MODE」 (70ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (70ページ参照)
BLACK SHADING	H SAW R	➡ 「H SAW R」 (71ページ参照)
	H SAW G	➡ 「H SAW G」 (71ページ参照)
	H SAW B	➡ 「H SAW B」 (71ページ参照)
	H PARA R	➡ 「H PARA R」 (71ページ参照)
	H PARA G	➡ 「H PARA G」 (71ページ参照)
	H PARA B	➡ 「H PARA B」 (71ページ参照)
	V SAW R	➡ 「V SAW R」 (71ページ参照)
	V SAW G	➡ 「V SAW G」 (71ページ参照)
	V SAW B	➡ 「V SAW B」 (71ページ参照)
	V PARA R	➡ 「V PARA R」 (71ページ参照)
	V PARA G	➡ 「V PARA G」 (71ページ参照)
	V PARA B	➡ 「V PARA B」 (71ページ参照)
	CORRECT SW	➡ 「CORRECT SW」 (71ページ参照)

PEDESTAL	R PED	➡ 「R PED」 (72ページ参照)
	G PED	➡ 「G PED」 (72ページ参照)
	B PED	➡ 「B PED」 (72ページ参照)
	M.PED	➡ 「M.PED」 (72ページ参照)
	M. PED ABS DISP	➡ 「M. PED ABS DISP」 (72ページ参照)
	PED OFFSET	➡ 「PED OFFSET」 (72ページ参照)
	M.PED RANGE	➡ 「M.PED RANGE」 (72ページ参照)
UHD CHROMA	LEVEL	➡ 「LEVEL」 (73ページ参照)
	LEVEL SW	➡ 「LEVEL SW」 (73ページ参照)
HD CHROMA	LEVEL	➡ 「LEVEL」 (74ページ参照)
	LEVEL SW	➡ 「LEVEL SW」 (74ページ参照)
RGB GAIN	R GAIN	➡ 「R GAIN」 (75ページ参照)
	G GAIN	➡ 「G GAIN」 (75ページ参照)
	B GAIN	➡ 「B GAIN」 (75ページ参照)
	GAIN OFFSET	➡ 「GAIN OFFSET」 (75ページ参照)
	GAIN ABS	➡ 「GAIN ABS」 (75ページ参照)
	G GAIN REL CONT	➡ 「G GAIN REL CONT」 (75ページ参照)
COLOR TEMP	R GAIN	➡ 「R GAIN」 (76ページ参照)
	G AXIS	➡ 「G AXIS」 (76ページ参照)
	B GAIN	➡ 「B GAIN」 (76ページ参照)
	COLOR TEMP	➡ 「COLOR TEMP」 (76ページ参照)
ECC	R GAIN	➡ 「R GAIN」 (77ページ参照)
	G AXIS	➡ 「G AXIS」 (77ページ参照)
	B GAIN	➡ 「B GAIN」 (77ページ参照)
	COLOR TEMP	➡ 「COLOR TEMP」 (77ページ参照)
	COLOR TEMP SW	➡ 「COLOR TEMP SW」 (77ページ参照)
	PRI .MEM (push)	➡ 「PRI .MEM (push)」 (77ページ参照)
	PRI.MEM INFO	➡ 「PRI.MEM INFO」 (77ページ参照)
	R GAIN (INFO)	➡ 「R GAIN (INFO)」 (77ページ参照)
	G AXIS (INFO)	➡ 「G AXIS (INFO)」 (77ページ参照)
	B GAIN (INFO)	➡ 「B GAIN (INFO)」 (77ページ参照)
	C.TEMP (INFO)	➡ 「C.TEMP (INFO)」 (77ページ参照)
CAM USER SW TEMP	R GAIN	➡ 「R GAIN」 (78ページ参照)
	G AXIS	➡ 「G AXIS」 (78ページ参照)
	B GAIN	➡ 「B GAIN」 (78ページ参照)
	COLOR TEMP	➡ 「COLOR TEMP」 (78ページ参照)

WHITE SHADING	H SAW R	➡ 「H SAW R」 (79ページ参照)
	H SAW G	➡ 「H SAW G」 (79ページ参照)
	H SAW B	➡ 「H SAW B」 (79ページ参照)
	H PARA R	➡ 「H PARA R」 (79ページ参照)
	H PARA G	➡ 「H PARA G」 (79ページ参照)
	H PARA B	➡ 「H PARA B」 (79ページ参照)
	V SAW R	➡ 「V SAW R」 (79ページ参照)
	V SAW G	➡ 「V SAW G」 (79ページ参照)
	V SAW B	➡ 「V SAW B」 (79ページ参照)
	V PARA R	➡ 「V PARA R」 (79ページ参照)
	V PARA G	➡ 「V PARA G」 (79ページ参照)
	V PARA B	➡ 「V PARA B」 (79ページ参照)
	CORRECT SW	➡ 「CORRECT SW」 (79ページ参照)
FLARE	R FLARE	➡ 「R FLARE」 (80ページ参照)
	G FLARE	➡ 「G FLARE」 (80ページ参照)
	B FLARE	➡ 「B FLARE」 (80ページ参照)
	M.FLARE	➡ 「M.FLARE」 (80ページ参照)
	SW	➡ 「FLARE」 (80ページ参照)
GAMMA	R GAMMA	➡ 「R GAMMA」 (81ページ参照)
	B GAMMA	➡ 「B GAMMA」 (81ページ参照)
	M.GAMMA	➡ 「M.GAMMA」 (81ページ参照)
	GAMMA MODE	➡ 「GAMMA MODE」 (81ページ参照)
	INITIAL GAMMA	➡ 「INITIAL GAMMA」 (81ページ参照)
	BLACK STRCH LV	➡ 「BLACK STRCH LV」 (81ページ参照)
	DYNAMIC LEVEL	➡ 「DYNAMIC LEVEL」 (81ページ参照)
	KNEE POINT	➡ 「KNEE POINT」 (81ページ参照)
	KNEE SLOPE	➡ 「KNEE SLOPE」 (81ページ参照)
	DRS EFFECT	➡ 「DRS EFFECT」 (81ページ参照)
	DRS SW	➡ 「DRS SW」 (81ページ参照)
	SW	➡ 「GAMMA」 (81ページ参照)
BLACK GAMMA	B.GAMMA R	➡ 「B.GAMMA R」 (82ページ参照)
	B.GAMMA B	➡ 「B.GAMMA B」 (82ページ参照)
	MASTER B.GAMMA	➡ 「MASTER B.GAMMA」 (82ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (82ページ参照)
KNEE	POINT % R	➡ 「POINT % R」 (83ページ参照)
	POINT % B	➡ 「POINT % B」 (83ページ参照)
	POINT % MASTER	➡ 「POINT % MASTER」 (83ページ参照)
	SLOPE R	➡ 「SLOPE R」 (83ページ参照)
	SLOPE B	➡ 「SLOPE B」 (83ページ参照)
	SLOPE MASTER	➡ 「SLOPE MASTER」 (83ページ参照)
	SW	➡ 「KNEE」 (83ページ参照)

WHITE CLIP	LEVEL % R	➡ 「LEVEL % R」 (84ページ参照)
	LEVEL % B	➡ 「LEVEL % B」 (84ページ参照)
	LEVEL % MASTER	➡ 「LEVEL % MASTER」 (84ページ参照)
	HI-COLOR LEVEL	➡ 「HI-COLOR LEVEL」 (84ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (84ページ参照)
	HI-COLOR SW	➡ 「HI-COLOR SW」 (84ページ参照)
DRS	EFFECT DEPTH	➡ 「EFFECT DEPTH」 (85ページ参照)
	SW	➡ 「DRS」 (85ページ参照)
UHD DTL	M.DTL	➡ 「M.DTL」 (86ページ参照)
	H DTL LEVEL	➡ 「H DTL LEVEL」 (86ページ参照)
	V DTL LEVEL	➡ 「V DTL LEVEL」 (86ページ参照)
	PEAK FRQ	➡ 「PEAK FRQ」 (86ページ参照)
	CRISP	➡ 「CRISP」 (86ページ参照)
	CLIP+	➡ 「CLIP+」 (86ページ参照)
	CLIP-	➡ 「CLIP-」 (86ページ参照)
	KNEE APERTURE	➡ 「KNEE APERTURE」 (86ページ参照)
	DTL KNEE	➡ 「DTL KNEE」 (86ページ参照)
	LEVEL DEPEND	➡ 「LEVEL DEPEND」 (86ページ参照)
	DARK DTL	➡ 「DARK DTL」 (86ページ参照)
	DTL SW	➡ 「DTL SW」 (86ページ参照)
	LEVEL DPND SW	➡ 「LEVEL DPND SW」 (86ページ参照)
	DRK DTL SW	➡ 「DRK DTL SW」 (86ページ参照)
HD DTL	M.DTL	➡ 「M.DTL」 (87ページ参照)
	H DTL LEVEL	➡ 「H DTL LEVEL」 (87ページ参照)
	V DTL LEVEL	➡ 「V DTL LEVEL」 (87ページ参照)
	PEAK FRQ	➡ 「PEAK FRQ」 (87ページ参照)
	V DTL FRQ	➡ 「V DTL FRQ」 (87ページ参照)
	CRISP	➡ 「CRISP」 (87ページ参照)
	LEVEL DEPEND	➡ 「LEVEL DEPEND」 (87ページ参照)
	DARK DTL	➡ 「DARK DTL」 (87ページ参照)
	DTL SOURCE	➡ 「DTL SOURCE」 (87ページ参照)
	GAIN (+)	➡ 「GAIN (+)」 (87ページ参照)
	GAIN (-)	➡ 「GAIN (-)」 (87ページ参照)
	CLIP+	➡ 「CLIP+」 (87ページ参照)
	CLIP-	➡ 「CLIP-」 (87ページ参照)
	KNEE APERTURE	➡ 「KNEE APERTURE」 (87ページ参照)
	DTL KNEE	➡ 「DTL KNEE」 (87ページ参照)
	DTL SW	➡ 「DTL SW」 (87ページ参照)
	LEVEL DPND SW	➡ 「LEVEL DPND SW」 (87ページ参照)
DRK DTL SW	➡ 「DRK DTL SW」 (87ページ参照)	

SD DTL	H DTL LEVEL	➡ 「H DTL LEVEL」 (88ページ参照)
	V DTL LEVEL	➡ 「V DTL LEVEL」 (88ページ参照)
	PEAK1 FRQ	➡ 「PEAK1 FRQ」 (88ページ参照)
	PEAK2 FRQ	➡ 「PEAK2 FRQ」 (88ページ参照)
	CRISP	➡ 「CRISP」 (88ページ参照)
	LEVEL DEPEND	➡ 「LEVEL DEPEND」 (88ページ参照)
	DARK DTL	➡ 「DARK DTL」 (88ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (88ページ参照)
UHD SKIN TONE DTL	MEMORY SELECT	➡ 「MEMORY SELECT」 (89ページ参照)
	CURSOR	➡ 「CURSOR」 (89ページ参照)
	H POS	➡ 「H POS」 (89ページ参照)
	V POS	➡ 「V POS」 (89ページ参照)
	SKIN GET	➡ 「SKIN GET」 (89ページ参照)
	ZEBRA SW	➡ 「ZEBRA SW」 (89ページ参照)
	ZEBRA EFFECT	➡ 「ZEBRA EFFECT」 (89ページ参照)
	EFFECT MEMORY	➡ 「EFFECT MEMORY」 (89ページ参照)
	SKIN CRISP	➡ 「SKIN CRISP」 (89ページ参照)
	I CENTER	➡ 「I CENTER」 (89ページ参照)
	I WIDTH	➡ 「I WIDTH」 (89ページ参照)
	Q WIDTH	➡ 「Q WIDTH」 (89ページ参照)
	Q PHASE	➡ 「Q PHASE」 (89ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (89ページ参照)
HD SKIN TONE DTL	MEMORY SELECT	➡ 「MEMORY SELECT」 (90ページ参照)
	CURSOR	➡ 「CURSOR」 (90ページ参照)
	H POS	➡ 「H POS」 (90ページ参照)
	V POS	➡ 「V POS」 (90ページ参照)
	SKIN GET	➡ 「SKIN GET」 (90ページ参照)
	ZEBRA SW	➡ 「ZEBRA SW」 (90ページ参照)
	ZEBRA EFFECT	➡ 「ZEBRA EFFECT」 (90ページ参照)
	EFFECT MEMORY	➡ 「EFFECT MEMORY」 (90ページ参照)
	SKIN CRISP	➡ 「SKIN CRISP」 (90ページ参照)
	I CENTER	➡ 「I CENTER」 (90ページ参照)
	I WIDTH	➡ 「I WIDTH」 (90ページ参照)
	Q WIDTH	➡ 「Q WIDTH」 (90ページ参照)
	Q PHASE	➡ 「Q PHASE」 (90ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (90ページ参照)

LINEAR MATRIX	PRESET MATRIX	➡ 「PRESET MATRIX」 (91ページ参照)
	LINEAR TABLE	➡ 「LINEAR TABLE」 (91ページ参照)
	COLOR CORRECT	➡ 「COLOR CORRECT」 (91ページ参照)
	R-G P	➡ 「R-G P」 (91ページ参照)
	R-G N	➡ 「R-G N」 (91ページ参照)
	R-B P	➡ 「R-B P」 (91ページ参照)
	R-B N	➡ 「R-B N」 (91ページ参照)
	G-R P	➡ 「G-R P」 (91ページ参照)
	G-R N	➡ 「G-R N」 (91ページ参照)
	G-B P	➡ 「G-B P」 (91ページ参照)
	G-B N	➡ 「G-B N」 (91ページ参照)
	B-R P	➡ 「B-R P」 (91ページ参照)
	B-R N	➡ 「B-R N」 (91ページ参照)
	B-G P	➡ 「B-G P」 (91ページ参照)
	B-G N	➡ 「B-G N」 (91ページ参照)
	MATRIX SW	➡ 「MATRIX SW」 (91ページ参照)
	COLOR CORRECT	➡ 「COLOR CORRECT」 (91ページ参照)
	LINEAR MATRIX	➡ 「LINEAR MATRIX」 (91ページ参照)

COLOR CORRECTION	PRESET MATRIX	➡ 「PRESET MATRIX」 (92ページ参照)
	LINEAR TABLE	➡ 「LINEAR TABLE」 (92ページ参照)
	COLOR CORRECT	➡ 「COLOR CORRECT」 (92ページ参照)
	CURSOR	➡ 「CURSOR」 (92ページ参照)
	H POS	➡ 「H POS」 (92ページ参照)
	V POS	➡ 「V POS」 (92ページ参照)
	GET	➡ 「GET」 (92ページ参照)
	COLOR CORRECT	➡ 「COLOR CORRECT」 (92ページ参照)
	SAT	➡ 「SAT」 (92ページ参照)
	PHASE	➡ 「PHASE」 (93ページ参照)
	SAT G	➡ 「SAT G」 (93ページ参照)
	PHASE G	➡ 「PHASE G」 (93ページ参照)
	SAT G_CY	➡ 「SAT G_CY」 (93ページ参照)
	PHASE G_CY	➡ 「PHASE G_CY」 (93ページ参照)
	SAT CY	➡ 「SAT CY」 (93ページ参照)
	PHASE CY	➡ 「PHASE CY」 (93ページ参照)
	SAT CY_B	➡ 「SAT CY_B」 (93ページ参照)
	PHASE CY_B	➡ 「PHASE CY_B」 (93ページ参照)
	SAT B	➡ 「SAT B」 (93ページ参照)
	PHASE B	➡ 「PHASE B」 (93ページ参照)
	SAT B_MG	➡ 「SAT B_MG」 (93ページ参照)
	PHASE B_MG	➡ 「PHASE B_MG」 (93ページ参照)
	SAT MG	➡ 「SAT MG」 (93ページ参照)
	PHASE MG	➡ 「PHASE MG」 (93ページ参照)
	SAT MG_R	➡ 「SAT MG_R」 (93ページ参照)
	PHASE MG_R	➡ 「PHASE MG_R」 (93ページ参照)
	SAT R	➡ 「SAT R」 (93ページ参照)
	PHASE R	➡ 「PHASE R」 (93ページ参照)
	SAT R_YE	➡ 「SAT R_YE」 (93ページ参照)
	PHASE R_YE	➡ 「PHASE R_YE」 (93ページ参照)
	SAT YE	➡ 「SAT YE」 (93ページ参照)
	PHASE YE	➡ 「PHASE YE」 (93ページ参照)
	SAT YE_G	➡ 「SAT YE_G」 (93ページ参照)
PHASE YE_G	➡ 「PHASE YE_G」 (93ページ参照)	
MATRIX SW	➡ 「MATRIX SW」 (93ページ参照)	
COLOR CORRECT	➡ 「COLOR CORRECT」 (93ページ参照)	
LINEAR MATRIX	➡ 「LINEAR MATRIX」 (93ページ参照)	
SKIN CORRECTION	HUE	➡ 「HUE」 (94ページ参照)
	STONE	➡ 「STONE」 (94ページ参照)
	TABLE	➡ 「TABLE」 (94ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (94ページ参照)

DNR	LEVEL	➡ 「LEVEL」 (95ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (95ページ参照)
HDR-PAINT	R HLG B.GAMMA	➡ 「R HLG B.GAMMA」 (96ページ参照)
	B HLG B.GAMMA	➡ 「B HLG B.GAMMA」 (96ページ参照)
	M.HLG B.GAMMA	➡ 「M.HLG B.GAMMA」 (96ページ参照)
	HLG KNEE POINT	➡ 「HLG KNEE POINT」 (96ページ参照)
	HLG KNEE SLOPE	➡ 「HLG KNEE SLOPE」 (96ページ参照)
	HLG B.GAMMA	➡ 「HLG B.GAMMA」 (96ページ参照)
	HLG KNEE	➡ 「HLG KNEE」 (96ページ参照)
	HLG TYPE	➡ 「HLG TYPE」 (96ページ参照)
	HLG MODE	➡ 「HLG MODE」 (96ページ参照)
	SDR CONV MD	➡ 「SDR CONV MD」 (96ページ参照)
	SHOOTING MODE	➡ 「SHOOTING MODE」 (96ページ参照)
	DNR LEVEL	➡ 「DNR LEVEL」 (96ページ参照)
	DNR SW	➡ 「DNR SW」 (96ページ参照)
	SDR CONV GAIN	➡ 「SDR CONV GAIN」 (96ページ参照)
	SDR CONV CLIP	➡ 「SDR CONV CLIP」 (96ページ参照)
	SDR CONV BLACK	➡ 「SDR CONV BLACK」 (96ページ参照)
	SDR CONV POINT	➡ 「SDR CONV POINT」 (96ページ参照)
SDR CONV SLOPE	➡ 「SDR CONV SLOPE」 (96ページ参照)	
NON LINEAR MATRIX	R-G P	➡ 「R-G P」 (97ページ参照)
	R-G N	➡ 「R-G N」 (97ページ参照)
	R-B P	➡ 「R-B P」 (97ページ参照)
	R-B N	➡ 「R-B N」 (97ページ参照)
	G-R P	➡ 「G-R P」 (97ページ参照)
	G-R N	➡ 「G-R N」 (97ページ参照)
	G-B P	➡ 「G-B P」 (97ページ参照)
	G-B N	➡ 「G-B N」 (97ページ参照)
	B-R P	➡ 「B-R P」 (97ページ参照)
	B-R N	➡ 「B-R N」 (97ページ参照)
	B-G P	➡ 「B-G P」 (97ページ参照)
	B-G N	➡ 「B-G N」 (97ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (97ページ参照)

COLOR ADJUSTMENT	COLOR CORRECT	➡ 「COLOR CORRECT」 (99ページ参照)
	SAT	➡ 「SAT」 (99ページ参照)
	PHASE	➡ 「PHASE」 (99ページ参照)
	SAT R	➡ 「SAT R」 (99ページ参照)
	PHASE R	➡ 「PHASE R」 (99ページ参照)
	SAT R-R-Mg	➡ 「SAT R-R-Mg」 (99ページ参照)
	PHASE R-R-Mg	➡ 「PHASE R-R-Mg」 (99ページ参照)
	SAT R-Mg	➡ 「SAT R-Mg」 (99ページ参照)
	PHASE R-Mg	➡ 「PHASE R-Mg」 (99ページ参照)
	SAT R-Mg-Mg	➡ 「SAT R-Mg-Mg」 (99ページ参照)
	PHASE R-Mg-Mg	➡ 「PHASE R-Mg-Mg」 (99ページ参照)
	SAT Mg	➡ 「SAT Mg」 (99ページ参照)
	PHASE Mg	➡ 「PHASE Mg」 (99ページ参照)
	SAT Mg-Mg-B	➡ 「SAT Mg-Mg-B」 (99ページ参照)
	PHASE Mg-Mg-B	➡ 「PHASE Mg-Mg-B」 (99ページ参照)
	SAT Mg-B	➡ 「SAT Mg-B」 (99ページ参照)
	PHASE Mg-B	➡ 「PHASE Mg-B」 (99ページ参照)
	SAT Mg-B-B	➡ 「SAT Mg-B-B」 (99ページ参照)
	PHASE Mg-B-B	➡ 「PHASE Mg-B-B」 (99ページ参照)
	SAT B	➡ 「SAT B」 (99ページ参照)
	PHASE B	➡ 「PHASE B」 (99ページ参照)
	SAT B-B-Cy	➡ 「SAT B-B-Cy」 (99ページ参照)
	PHASE B-B-Cy	➡ 「PHASE B-B-Cy」 (99ページ参照)
	SAT B-Cy	➡ 「SAT B-Cy」 (99ページ参照)
	PHASE B-Cy	➡ 「PHASE B-Cy」 (99ページ参照)
	SAT B-Cy-Cy	➡ 「SAT B-Cy-Cy」 (99ページ参照)
	PHASE B-Cy-Cy	➡ 「PHASE B-Cy-Cy」 (99ページ参照)
	SAT Cy	➡ 「SAT Cy」 (99ページ参照)
	PHASE Cy	➡ 「PHASE Cy」 (99ページ参照)
	SAT Cy-Cy-G	➡ 「SAT Cy-Cy-G」 (99ページ参照)
	PHASE Cy-Cy-G	➡ 「PHASE Cy-Cy-G」 (99ページ参照)
	SAT Cy-G	➡ 「SAT Cy-G」 (99ページ参照)
	PHASE Cy-G	➡ 「PHASE Cy-G」 (99ページ参照)
	SAT Cy-G-G	➡ 「SAT Cy-G-G」 (99ページ参照)
PHASE Cy-G-G	➡ 「PHASE Cy-G-G」 (99ページ参照)	
SAT G	➡ 「SAT G」 (99ページ参照)	
PHASE G	➡ 「PHASE G」 (99ページ参照)	
SAT G-G-YI	➡ 「SAT G-G-YI」 (99ページ参照)	
PHASE G-G-YI	➡ 「PHASE G-G-YI」 (99ページ参照)	
SAT G-YI	➡ 「SAT G-YI」 (99ページ参照)	
PHASE G-YI	➡ 「PHASE G-YI」 (99ページ参照)	

COLOR ADJUSTMENT	SAT G-YI-YI	➡ 「SAT G-YI-YI」 (99ページ参照)
	PHASE G-YI-YI	➡ 「PHASE G-YI-YI」 (99ページ参照)
	SAT YI	➡ 「SAT YI」 (99ページ参照)
	PHASE YI	➡ 「PHASE YI」 (99ページ参照)
	SAT YI-YI-R	➡ 「SAT YI-YI-R」 (99ページ参照)
	PHASE YI-YI-R	➡ 「PHASE YI-YI-R」 (99ページ参照)
	SAT YI-R	➡ 「SAT YI-R」 (99ページ参照)
	PHASE YI-R	➡ 「PHASE YI-R」 (99ページ参照)
	SAT YI-R-R	➡ 「SAT YI-R-R」 (100ページ参照)
	PHASE YI-R-R	➡ 「PHASE YI-R-R」 (100ページ参照)
	SW	➡ 「SW」 (100ページ参照)

## FUNCTION

SYSTEM CAM INFO	FORMAT	➡ 「FORMAT」 (101ページ参照)
	TALK OFF INCOM1	➡ 「TALK OFF INCOM1」 (101ページ参照)
	TALK OFF INCOM2	➡ 「TALK OFF INCOM2」 (101ページ参照)
	MIC1 GAIN	➡ 「MIC1 GAIN」 (101ページ参照)
	MIC1 LINE LV	➡ 「MIC1 LINE LV」 (101ページ参照)
	MIC1 AMP	➡ 「MIC1 AMP」 (101ページ参照)
	MIC2 GAIN	➡ 「MIC2 GAIN」 (101ページ参照)
	MIC2 LINE LV	➡ 「MIC2 LINE LV」 (101ページ参照)
	MIC2 AMP	➡ 「MIC2 AMP」 (101ページ参照)
	SHOOTING MODE	➡ 「SHOOTING MODE」 (101ページ参照)
	CAM FAN	➡ 「CAM FAN」 (101ページ参照)
	HDR SW	➡ 「HDR SW」 (101ページ参照)
	TALLY GUARD	➡ 「TALLY GUARD」 (101ページ参照)
	ASU FILTER	➡ 「ASU FILTER」 (102ページ参照)
	ASU MODE	➡ 「ASU MODE」 (102ページ参照)
	ASU M. PED	➡ 「ASU M. PED」 (102ページ参照)
	ASU REF.FILE	➡ 「ASU REF.FILE」 (102ページ参照)
	ASU RECALL	➡ 「ASU RECALL」 (102ページ参照)
	CABLE CONNECT	➡ 「CABLE CONNECT」 (102ページ参照)
	CTRL ROTATION	➡ 「CTRL ROTATION」 (102ページ参照)
	TALLY CONTROL	➡ 「TALLY CONTROL」 (102ページ参照)
	TALLY INPUT	➡ 「TALLY INPUT」 (102ページ参照)
	TALLY SIGNAL	➡ 「TALLY SIGNAL」 (102ページ参照)
	TALLY CONT MD	➡ 「TALLY CONT MD」 (102ページ参照)

SYSTEM CCU INFO	FORMAT MODE(push)	➡ 「FORMAT MODE(push)」 (103ページ参照)
	FORMAT	➡ 「FORMAT」 (103ページ参照)
	CAMERA NUM	➡ 「CAMERA NUM」 (103ページ参照)
	D/C MODE	➡ 「D/C MODE」 (103ページ参照)
	U/C MODE	➡ 「U/C MODE」 (103ページ参照)
	RETURN FS	➡ 「RETURN FS」 (103ページ参照)
	RETURN1 SELECT	➡ 「RETURN1 SELECT」 (103ページ参照)
	RETURN2 SELECT	➡ 「RETURN2 SELECT」 (103ページ参照)
	RETURN3 SELECT	➡ 「RETURN3 SELECT」 (103ページ参照)
	RETURN4 SELECT	➡ 「RETURN4 SELECT」 (103ページ参照)
	BARS HD	➡ 「BARS HD」 (103ページ参照)
	BARS SD	➡ 「BARS SD」 (103ページ参照)
	C/B SETUP	➡ 「C/B SETUP」 (103ページ参照)
	SDI8 OUT	➡ 「SDI8 OUT」 (103ページ参照)
	HD H COARSE	➡ 「HD H COARSE」 (103ページ参照)
	HD H FINE	➡ 「HD H FINE」 (103ページ参照)
	SD H COARSE	➡ 「SD H COARSE」 (104ページ参照)
	SD H FINE	➡ 「SD H FINE」 (104ページ参照)
	SD-HD V	➡ 「SD-HD V」 (104ページ参照)
	SCH	➡ 「SCH」 (104ページ参照)
CABLE CONNECT	➡ 「CABLE CONNECT」 (104ページ参照)	
AUTO IRIS SETTING	WINDOW SELECT	➡ 「WINDOW SELECT」 (105ページ参照)
	PEAK RATIO	➡ 「PEAK RATIO」 (105ページ参照)
	IRIS GAIN	➡ 「IRIS GAIN」 (105ページ参照)
	IRIS SPEED	➡ 「IRIS SPEED」 (105ページ参照)
	IRIS LEVEL	➡ 「IRIS LEVEL」 (105ページ参照)
	IRIS RANG	➡ 「IRIS RANG」 (105ページ参照)
	LENS EXT COMP SW	➡ 「LENS EXT COMP SW」 (105ページ参照)
	LENS EXT COMP LV	➡ 「LENS EXT COMP LV」 (105ページ参照)
LENS CONTROL	FOCUS	➡ 「FOCUS」 (106ページ参照)
	FOCUS SPEED	➡ 「FOCUS SPEED」 (106ページ参照)
	ZOOM	➡ 「ZOOM」 (106ページ参照)
	ZOOM SPEED	➡ 「ZOOM SPEED」 (106ページ参照)
	CONTROL SW	➡ 「CONTROL SW」 (106ページ参照)

SHUTTER SELECT	POSI1	➡ 「POSI1」 (107ページ参照)
	POSI2	➡ 「POSI2」 (107ページ参照)
	POSI3	➡ 「POSI3」 (107ページ参照)
	POSI4	➡ 「POSI4」 (107ページ参照)
	POSI5	➡ 「POSI5」 (107ページ参照)
	POSI6	➡ 「POSI6」 (107ページ参照)
	POSI7	➡ 「POSI7」 (107ページ参照)
	POSI8	➡ 「POSI8」 (107ページ参照)
	SHUT OFF	➡ 「SHUT OFF」 (107ページ参照)
LENS FILE EDIT	MODE	➡ 「MODE」 (108ページ参照)
	FILE No.	➡ 「FILE No.」 (108ページ参照)
	LENS FILE SW	➡ 「LENS FILE SW」 (108ページ参照)
	FILE NAME	➡ 「FILE NAME」 (109ページ参照)
	EXECUTE	➡ 「EXECUTE」 (109ページ参照)
	EXTENDER	➡ 「EXTENDER」 (109ページ参照)
	FILE NUM	➡ 「FILE NUM」 (109ページ参照)
	FILE NAME	➡ 「FILE NAME」 (109ページ参照)
	R FLARE	➡ 「R FLARE」 (109ページ参照)
	G FLARE	➡ 「G FLARE」 (109ページ参照)
	B FLARE	➡ 「B FLARE」 (109ページ参照)
	R GAIN	➡ 「R GAIN」 (109ページ参照)
	B GAIN	➡ 「B GAIN」 (109ページ参照)
	W H SAW R	➡ 「W H SAW R」 (109ページ参照)
	W H SAW G	➡ 「W H SAW G」 (109ページ参照)
	W H SAW B	➡ 「W H SAW B」 (109ページ参照)
	W H PAR R	➡ 「W H PAR R」 (109ページ参照)
	W H PAR G	➡ 「W H PAR G」 (109ページ参照)
	W H PAR B	➡ 「W H PAR B」 (109ページ参照)
	W V SAW R	➡ 「W V SAW R」 (109ページ参照)
	W V SAW G	➡ 「W V SAW G」 (109ページ参照)
	W V SAW B	➡ 「W V SAW B」 (109ページ参照)
	W V PAR R	➡ 「W V PAR R」 (109ページ参照)
	W V PAR G	➡ 「W V PAR G」 (109ページ参照)
	W V PAR B	➡ 「W V PAR B」 (109ページ参照)
	STORE NUM	➡ 「STORE NUM」 (109ページ参照)
	STORE	➡ 「STORE」 (109ページ参照)
	CANCEL	➡ 「CANCEL」 (109ページ参照)

MONITOR	R	➡ 「R」 (110ページ参照)
	G	➡ 「G」 (110ページ参照)
	B	➡ 「B」 (110ページ参照)
	SEQ	➡ 「SEQ」 (110ページ参照)
	ENC	➡ 「ENC」 (110ページ参照)
REFERENCE	REF.CALL(push)	➡ 「REF.CALL(push)」 (111ページ参照)
	STORE REF	➡ 「STORE REF」 (111ページ参照)
	STORE EXEC	➡ 「STORE EXEC」 (111ページ参照)

## MAINTENANCE

CAMERA/CCU MENU CONTROL	CAM MENU SW	➡ 「CAM MENU SW」 (112ページ参照)
	CAM MENU CURSOR	➡ 「CAM MENU CURSOR」 (112ページ参照)
	CAM MENU EXECUTE	➡ 「CAM MENU EXECUTE」 (112ページ参照)
	CCU MENU SW	➡ 「CCU MENU SW」 (112ページ参照)
	CCU MENU CURSOR	➡ 「CCU MENU CURSOR」 (112ページ参照)
	CCU MENU EXECUTE	➡ 「CCU MENU EXECUTE」 (112ページ参照)
ROP VOL/BUTTON	CONTROL1	➡ 「CONTROL1」 (113ページ参照)
	CONTROL2	➡ 「CONTROL2」 (113ページ参照)
	CONTROL3	➡ 「CONTROL3」 (113ページ参照)
	CONTROL4	➡ 「CONTROL4」 (113ページ参照)
	CONTROL5	➡ 「CONTROL5」 (113ページ参照)
	MODE1	➡ 「MODE1」 (114ページ参照)
	MODE2	➡ 「MODE2」 (114ページ参照)
	MODE3	➡ 「MODE3」 (114ページ参照)
	MODE4	➡ 「MODE4」 (114ページ参照)
	MODE5	➡ 「MODE5」 (114ページ参照)
	ASSIGN BUTTON	➡ 「ASSIGN BUTTON」 (114ページ参照)
	USER ASSIGN	➡ 「USER ASSIGN」 (114ページ参照)
	ECC BUTTON	➡ 「ECC BUTTON」 (114ページ参照)
	DTL VOL	➡ 「DTL VOL」 (114ページ参照)
	SKIN DTL SW	➡ 「SKIN DTL SW」 (114ページ参照)
	B. GAMMA SW	➡ 「B. GAMMA SW」 (115ページ参照)
	PAINT VOL MD	➡ 「PAINT VOL MD」 (115ページ参照)
	STD POSI M. GAIN	➡ 「STD POSI M. GAIN」 (115ページ参照)
	STD POSI VAR	➡ 「STD POSI VAR」 (115ページ参照)
	STD POSI ND	➡ 「STD POSI ND」 (115ページ参照)
STD POSI CC	➡ 「STD POSI CC」 (115ページ参照)	
IRIS LEVER SETTING	LEVER MODE	➡ 「LEVER MODE」 (116ページ参照)
	PRIORITY	➡ 「PRIORITY」 (116ページ参照)
	RELATIVE MODE	➡ 「RELATIVE MODE」 (116ページ参照)

ROP SETTING	LCD BRIGHT	➡ 「LCD BRIGHT」 (117ページ参照)
	LED BRIGHT	➡ 「LED BRIGHT」 (117ページ参照)
	7SEG-1 BRIGHT	➡ 「7SEG-1 BRIGHT」 (117ページ参照)
	7SEG-2 BRIGHT	➡ 「7SEG-2 BRIGHT」 (117ページ参照)
	BUZZER	➡ 「BUZZER」 (117ページ参照)
	CALL PERIOD	➡ 「CALL PERIOD」 (117ページ参照)
	CALL CYCLE	➡ 「CALL CYCLE」 (117ページ参照)
	PC_LINK	➡ 「PC_LINK」 (117ページ参照)
	SETTING STORE	➡ 「SETTING STORE」 (117ページ参照)
	SETTING LOAD	➡ 「SETTING LOAD」 (117ページ参照)
ROP INITIALIZE	ALL	➡ 「ALL」 (118ページ参照)
	ROP/IRIS ITEM	➡ 「ROP/IRIS ITEM」 (118ページ参照)
ROP VERSION	UPGRADE	➡ 「UPGRADE」 (119ページ参照)
	SYSTEM VERSION	➡ 「SYSTEM VERSION」 (119ページ参照)
	SOFT VERSION	➡ 「SOFT VERSION」 (119ページ参照)
	FPGA VERSION	➡ 「FPGA VERSION」 (119ページ参照)
SD CARD DATA SAVE	ROP DATA	➡ 「ROP DATA」 (120ページ参照)
	SETTING DATA	➡ 「SETTING DATA」 (120ページ参照)
	CONNECT DATA	➡ 「CONNECT DATA」 (120ページ参照)
	CAM ALL DATA	➡ 「CAM ALL DATA」 (120ページ参照)
	REF.FILE	➡ 「REF.FILE」 (120ページ参照)
	USER FILE	➡ 「USER FILE」 (120ページ参照)
	SCENE FILE	➡ 「SCENE FILE」 (120ページ参照)
	LENS FILE	➡ 「LENS FILE」 (120ページ参照)
	CARD FORMAT	➡ 「CARD FORMAT」 (120ページ参照)
SD CARD DATA LOAD	FILE SELECT	➡ 「FILE SELECT」 (121ページ参照)
	GET FILE(push)	➡ 「GET FILE(push)」 (121ページ参照)
	PUT FILE	➡ 「PUT FILE」 (122ページ参照)
	EXECUTE	➡ 「EXECUTE」 (122ページ参照)

## SYSTEM

ROP IP SETTING	NETWORK SETTING	➡ 「NETWORK SETTING」 (123ページ参照)
	IP	➡ 「IP」 (123ページ参照)
	PORT	➡ 「PORT」 (123ページ参照)
	SUBNET	➡ 「SUBNET」 (124ページ参照)
	DEFAULT GATEWAY	➡ 「DEFAULT GATEWAY」 (124ページ参照)
	MAC ADDRESS	➡ 「MAC ADDRESS」 (124ページ参照)
	SAVE	➡ 「SAVE」 (124ページ参照)
CAM IP SEARCH	CAM IP SEARCH	➡ 「CAM IP SEARCH」 (125ページ参照)
	SAVE	➡ 「SAVE」 (125ページ参照)
	HIT	➡ 「HIT」 (125ページ参照)
	CAM No.	➡ 「CAM No.」 (125ページ参照)

MANUAL IP SETTING	CAM No. SELECT	➡ 「CAM No. SELECT」 (126ページ参照)
	CAM IP	➡ 「CAM IP」 (126ページ参照)
	PORT	➡ 「PORT」 (126ページ参照)
	SAVE	➡ 「SAVE」 (126ページ参照)
CONNECT SETTING	CAM No. SELECT	➡ 「CAM No. SELECT」 (127ページ参照)
	CONNECT MODE	➡ 「CONNECT MODE」 (127ページ参照)
	CAM1	➡ 「CAM1」 (127ページ参照)
	CAM2~CAM99	➡ 「CAM2~CAM99」 (127ページ参照)
CAMERA AUTH SETTING	CAM No. SELECT	➡ 「CAMERA AUTH SETTING」 (128ページ参照)
	USER NAME	➡ 「USER NAME」 (128ページ参照)
	PASSWORD	➡ 「PASSWORD」 (128ページ参照)
	SAVE	➡ 「SAVE」 (128ページ参照)
	RETYPE PASSWORD	➡ 「RETYPE PASSWORD」 (128ページ参照)
ROP AUTH SETTING	NEW ID	➡ 「NEW ID」 (129ページ参照)
	OLD ID	➡ 「OLD ID」 (129ページ参照)
	NEW PASSWORD	➡ 「NEW PASSWORD」 (129ページ参照)
	OLD PASSWORD	➡ 「OLD PASSWORD」 (129ページ参照)
	RETYPE PASSWORD	➡ 「RETYPE PASSWORD」 (129ページ参照)
	SAVE	➡ 「SAVE」 (129ページ参照)

# PAINT

## PAINT SW

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000					
PAINT SW				1 / 2	↶
BLACK SHADING	WHITE SHADING	FLARE	GAMMA		▲
ON	ON	ON	OFF		
BLACK GAMMA	DRS	WHITE CLIP	KNEE		▼
OFF	OFF	OFF	OFF		
MATRIX	COLOR CORRECT	HD SKIN TONE DTL	UHD SKIN TONE DTL		
OFF	OFF	OFF	OFF		

C01:AK-UC4000					
PAINT SW				2 / 2	↶
HD DTL	UHD DTL	SD DTL	PRESET MATRIX		▲
ON	ON	ON	NORM		
LINEAR MATRIX					▼
OFF					

項目	設定内容
BLACK SHADING	ブラックシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の有効/無効を設定します。
WHITE SHADING	ホワイトシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の有効/無効を設定します。
FLARE	フレアの有効/無効を設定します。
GAMMA	ガンマの有効/無効を設定します。
BLACK GAMMA	ブラックガンマの有効/無効を設定します。
DRS	ダイナミックレンジストレッチャー機能の有効/無効を設定します。有効にするとコントラストを自動調整します。
WHITE CLIP	ホワイトクリップの有効/無効を設定します。
KNEE	ニーの有効/無効を設定します。
MATRIX	マトリックス（リニアマトリックス/12 軸色補正）の有効/無効を設定します。
COLOR CORRECT	12軸色補正の有効/無効を設定します。
HD SKIN TONE DTL	HDの肌色ディテールの有効/無効を設定します。
UHD SKIN TONE DTL	UHDの肌色ディテールの有効/無効を設定します。
HD DTL	HDディテールの有効/無効を設定します。
UHD DTL	UHDディテールの有効/無効を設定します。
SD DTL	SDディテールの有効/無効を設定します。
PRESET MATRIX	プリセットマトリックスを設定します。
LINEAR MATRIX	リニアマトリックスの有効/無効を設定します。

## SHUTTER

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
SHUTTER			
			1 / 1
SPEED	SYNCHRO	MODE	SW
48	61.7	SHUT	OFF

項目	設定内容
SPEED	[MODE]が「SHUT」のときのシャッタースピードを設定します。
SYNCHRO	[MODE]が「SYNC」のときのシャッタースピードを設定します。
MODE	シャッターの動作モードを選択します。 <b>SHUT</b> [SPEED]で設定されたシャッタースピードになります。 <b>SYNC</b> [SYNCHRO]で設定されたシャッタースピードになります。
SW	シャッター機能の有効/無効を設定します。

## BLACK SHADING

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
BLACK SHADING			1 / 2
H SAW R	H SAW G	H SAW B	
0	0	0	
H PARA R	H PARA G	H PARA B	
0	0	0	
V SAW R	V SAW G	V SAW B	
0	0	0	

C01:AK-UC4000			
BLACK SHADING			2 / 2
V PARA R	V PARA G	V PARA B	
0	0	0	
CORRECT SW			
ON			

項目	設定内容
H SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
H SAW G	
H SAW B	
H PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って水平方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
H PARA G	
H PARA B	
V SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
V SAW G	
V SAW B	
V PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って垂直方向にブラックシェーディングのゲインを調整します。
V PARA G	
V PARA B	
CORRECT SW	ブラックシェーディング（のこぎり歯状波形またはパラボラ波形）の補正の有効/無効を設定します。

## PEDESTAL

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
PEDESTAL			
R PED	G PED	B PED	M.PED
0	0	0	0
M.PED ABS DISP	PED OFFSET	M.PED RANGE	
OFF	OFF	WIDE	

項目	設定内容
R PED	マスターペダスタルに対して赤色の補正レベルを設定します。
G PED	マスターペダスタルに対して緑色の補正レベルを設定します。
B PED	マスターペダスタルに対して青色の補正レベルを設定します。
M.PED	設定されているマスターペダスタルの値を表示します。
M. PED ABS DISP	マスターペダスタルの表示を設定します。
PED OFFSET	オートブラックバランスを調整したときの、Rch、Gch、Bchのペダスタルレベルを保持するかどうかを設定します。
M.PED RANGE	マスターペダスタルの可変量を設定します。

## UHD CHROMA

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000、AK-UC3300の場合  
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合  
CCUに対して制御します。

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000				
UHD CHROMA			1 / 1	←
LEVEL			LEVEL SW	
0			OFF	▲
				▼

項目	設定内容
LEVEL	クロマのゲインを調整します。
LEVEL SW	クロマのゲイン調整の有効/無効を設定します。

## HD CHROMA

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000、AK-UC3300の場合  
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合  
システムフォーマットがUHDの場合は、CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
HD CHROMA			1 / 1
LEVEL			LEVEL SW
0			OFF

項目	設定内容
LEVEL	クロマのゲインを調整します。
LEVEL SW	クロマのゲイン調整の有効/無効を設定します。

## RGB GAIN

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
RGB GAIN			1 / 1
R GAIN	G GAIN	B GAIN	GAIN OFFSET
0	0	0	OFF
GAIN ABS	G GAIN REL CONT		
OFF	OFF		

項目	設定内容
R GAIN	ゲインに対して赤色の補正レベルを設定します。
G GAIN	ゲインに対して緑色の補正レベルを設定します。
B GAIN	ゲインに対して青色の補正レベルを設定します。
GAIN OFFSET	オートホワイトバランスを調整したときのRch、Gch、Bchのゲインレベルを保持するかどうかを設定します。
GAIN ABS	RGBゲインの絶対値表示をするかしないかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>設定が「ON」の場合、[R GAIN]、[G GAIN]、[B GAIN]の設定変更を行うと、[UNDO]ボタンは点灯しますがUNDO操作は行えませんのでご注意ください。</li> </ul>
G GAIN REL CONT	Gchゲインの相対値制御の有効/無効を設定します。

## COLOR TEMP

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
COLOR TEMP			1 / 1
R GAIN	G AXIS	B GAIN	COLOR TEMP
0	0	0	3200

項目	設定内容
R GAIN	色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。
G AXIS	色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。
B GAIN	色温度に対して青色の補正レベルを設定します。
COLOR TEMP	色温度の設定を行います。

## ECC

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
ECC			1 / 1
R GAIN	G AXIS	B GAIN	COLOR TEMP
0	0	0	3200
COLOR TEMP SW	PRI.MEM (push)		PRI.MEM INFO
OFF	A		A
R GAIN (INFO)	G AXIS (INFO)	B GAIN (INFO)	C.TEMP (INFO)
0	0	0	3200

項目	設定内容
R GAIN	色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。
G AXIS	色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。
B GAIN	色温度に対して青色の補正レベルを設定します。
COLOR TEMP	[COLOR TEMP SW]が「ON」のときの色温度を設定します。 高すぎたり、低すぎたりするときは、右側に矢印が表示されます。
COLOR TEMP SW	色温度を手動で調整時にONにします。
PRI .MEM (push)	[C.TEMP (INFO)]、[R GAIN]、[G AXIS]、[B GAIN]の設定内容を、ROPの5つのメモリー（[A]～[E]）に記録できます。[ROP VOL/BUTTON] > [MODE 1]～[MODE5]にアサインして呼び出すことが可能です。初期値は未設定となり、ボタンに割り当てられても無視（OFF状態）されます。[A]～[E]の初期の設定値は、R GAIN/G AXIS/B GAINが「0」、C.TEMPが「3200」です。また、ROPを初期化した場合、未設定に戻ります。
PRI.MEM INFO	設定されたメモリーの値の確認用です。また、[PRI.MEM INFO]以外の項目は表示のみです。未設定（NULL）のときは、「-」が表示されます。
R GAIN (INFO)	
G AXIS (INFO)	
B GAIN (INFO)	
C.TEMP (INFO)	

## CAM USER SW TEMP

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
CAM USER SW TEMP			
R GAIN	G AXIS	B GAIN	COLOR TEMP
0	0	0	3200

項目	設定内容
R GAIN	色温度に対して赤色の補正レベルを設定します。
G AXIS	色温度に対して緑色の補正レベルを設定します。
B GAIN	色温度に対して青色の補正レベルを設定します。
COLOR TEMP	カメラの[USER 1]、[USER 2]、[USER 3]、[USER 4]ボタンのいずれかに「C.TEMP」を設定し、設定が有効になっているときの色温度を設定します。

## WHITE SHADING

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
WHITE SHADING			1 / 2
H SAW R	H SAW G	H SAW B	
0	0	0	
H PARA R	H PARA G	H PARA B	
0	0	0	
V SAW R	V SAW G	V SAW B	
0	0	0	

C01:AK-UC4000			
WHITE SHADING			2 / 2
V PARA R	V PARA G	V PARA B	
0	0	0	
CORRECT SW			
ON			

項目	設定内容
H SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
H SAW G	
H SAW B	
H PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って水平方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
H PARA G	
H PARA B	
V SAW R	R、G、Bchに対して、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
V SAW G	
V SAW B	
V PARA R	R、G、Bchに対して、パラボラ波形を使って垂直方向にホワイトシェーディングのゲインを調整します。
V PARA G	
V PARA B	
CORRECT SW	ホワイトシェーディング（ノコギリ歯状波形またはパラボラ波形）の補正の有効/無効を設定します。

## FLARE

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
FLARE			
R FLARE	G FLARE	B FLARE	M.FLARE
0	0	0	0
SW			
ON			

項目	設定内容
R FLARE	Rchフレアを調整します。
G FLARE	Gchフレアを調整します。
B FLARE	Bchフレアを調整します。
M.FLARE	マスターフレアを調整します。
SW	フレア補正の有効/無効を設定します。

## GAMMA

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
GAMMA			1 / 2
<b>R GAMMA</b>		<b>B GAMMA</b>	<b>M.GAMMA</b>
0		0	0.4500
<b>GAMMA MODE</b>	<b>INITIAL GAMMA</b>	<b>BLACK STRCH LV</b>	<b>DYNAMIC LEVEL</b>
HD	4.5	0	500
<b>KNEE POINT</b>	<b>KNEE SLOPE</b>	<b>DRS EFFECT</b>	<b>DRS SW</b>
30	150	5	OFF

C01:AK-UC4000			
GAMMA			2 / 2
<b>SW</b>			
OFF			

項目	設定内容
R GAMMA	マスターガンマに対して赤色のガンマ特性を調整します。
B GAMMA	マスターガンマに対して青色のガンマ特性を調整します。
M.GAMMA	ガンマ特性を調整します。
GAMMA MODE	ガンマ特性の種類を設定します。
INITIAL GAMMA	ガンマの立ち上がり傾きを設定します。
BLACK STRCH LV	[GAMMA MODE] で「FILM REC」設定時、ガンマストレッチの位置を設定します。
DYNAMIC LEVEL	[GAMMA MODE] で「FILM REC」設定時、ダイナミックレンジを設定します。
KNEE POINT	[GAMMA MODE] で「VIDEO REC」設定時、ニーポイントを設定します。
KNEE SLOPE	[GAMMA MODE] で「VIDEO REC」設定時、ニースロープを設定します。
DRS EFFECT	ダイナミックレンジストレッチャー機能の高輝度部の圧縮レベルを設定します。数値が大きいほど、高輝度部の圧縮レベルが大きくなります。
DRS SW	ダイナミックレンジストレッチャー機能の有効/無効を設定します。有効にするとコントラストを自動調整します。
SW	ガンマ補正の有効/無効を設定します。

## BLACK GAMMA

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
BLACK GAMMA			1 / 1
B.GAMMA R	B.GAMMA B	MASTER B.GAMMA	
0	0	0	▲
SW			
OFF			▼

項目	設定内容
B.GAMMA R	マスターガンマに対して黒付近の赤色のガンマ特性を調整します。
B.GAMMA B	マスターガンマに対して黒付近の青色のガンマ特性を調整します。
MASTER B.GAMMA	黒付近のガンマ特性を調整します。
SW	ブラックガンマの有効/無効を設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>[PAINT SWITCH]の[DRS]が「ON」のときは設定できません。</li> </ul>

## KNEE

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
KNEE			1 / 1
POINT % R		POINT % B	POINT % MASTER
0.00		0.00	95.00
SLOPE R		SLOPE B	SLOPE MASTER
0		0	130
SW			
OFF			

項目	設定内容
POINT % R	[POINT % MASTER]に対して赤色のニーポイントを調整します。
POINT % B	[POINT % MASTER]に対して青色のニーポイントを調整します。
POINT % MASTER	ニーポイントの位置を設定します。
SLOPE R	[SLOPE MASTER]に対して赤色のニーの傾きを調整します。
SLOPE B	[SLOPE MASTER]に対して青色のニーの傾きを調整します。
SLOPE MASTER	ニーの傾きを設定します。
SW	ニー機能の有効/無効を設定します。

## WHITE CLIP

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
WHITE CLIP			1 / 1
LEVEL % R		LEVEL % B	LEVEL % MASTER
0		0	109
HI-COLOR LEVEL			
32			
SW	HI-COLOR SW		
OFF	OFF		

項目	設定内容
LEVEL % R	[LEVEL % MASTER]に対して赤色を調整します。
LEVEL % B	[LEVEL % MASTER]に対して青色を調整します。
LEVEL % MASTER	ホワイトクリップレベルを設定します。
HI-COLOR LEVEL	色のダイナミックレンジを拡大するモードのレベルを設定します。
SW	ホワイトクリップの有効/無効を設定します。
HI-COLOR SW	高輝度部分の色再現性を改善させるかどうかを設定します。

## DRS

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
DRS			1 / 1
EFFECT DEPTH			SW OFF
5			

項目	設定内容
EFFECT DEPTH	ダイナミックレンジストレッチャー機能の高輝度部の圧縮レベルを設定します。数値が大きいほど、高輝度部の圧縮レベルが大きくなります。
SW	ダイナミックレンジストレッチャー機能の有効/無効を設定します。有効にするとコントラストを自動調整します。

## UHD DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000、AK-UC3300の場合  
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合  
CCUに対して制御します。

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000					
UHD DTL				1 / 2	↶
M.DTL	H DTL LEVEL	V DTL LEVEL	PEAK FRQ		
0	20	32	4		▲
CRISP	CLIP+	CLIP-			
0	0	0			
KNEE APETURE	DTL KNEE	LEVEL DEPEND	DARK DTL		▼
0	0	8	0		

C01:AK-UC4000					
UHD DTL				2 / 2	↶
DTL SW	LEVEL DPND SW	DRK DTL SW			
ON	ON	OFF			▲
					▼

項目	設定内容
M.DTL	マスターディテールレベルを調整します。
H DTL LEVEL	水平ディテールレベルを調整します。
V DTL LEVEL	垂直ディテールレベルを調整します。
PEAK FRQ	輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）を選択します。輪郭の太さが変更されます。
CRISP	ディテール信号のノイズ除去レベルの設定を行います。
CLIP+	ディテールの付きすぎによるざらつきを抑えるため、ディテールクリップを調整します。
CLIP-	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
KNEE APERTURE	二一の開口部のレベルを調整します。
DTL KNEE	二一のディテール成分を調整します。
LEVEL DEPEND	暗部のディテールを除去します。 ● [DARK DTL]と同時にできません。
DARK DTL	暗部のディテール強調のレベルを設定します。 ● [LEVEL DEPEND]と同時に設定できません。
DTL SW	UHDディテールの効果の有効/無効を設定します。
LEVEL DPND SW	暗部のディテールを除去します。
DRK DTL SW	暗部のディテールを強調します。

## HD DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000、AK-UC3300の場合  
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合  
システムフォーマットがUHDの場合は、CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
HD DTL			1 / 2
M.DTL	H DTL LEVEL	V DTL LEVEL	PEAK FRQ
0	15	15	15.0
V DTL FRQ	CRISP	LEVEL DEPEND	DARK DTL
10	10	8	2
DTL SOURCE		GAIN (+)	GAIN (-)
(G+R)/2		0	0

C01:AK-UC4000			
HD DTL			2 / 2
CLIP+	CLIP-	KNEE APETURE	DTL KNEE
0	0	0	0
DTL SW	LEVEL DPND SW	DRK DTL SW	
ON	OFF	OFF	

項目	設定内容
M.DTL	マスターディテールレベルを調整します。
H DTL LEVEL	水平ディテールレベルを調整します。
V DTL LEVEL	垂直ディテールレベルを調整します。
PEAK FRQ	水平ディテールのピーク周波数を設定します。
V DTL FRQ	V DETAILの周波数を設定します。
CRISP	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。
LEVEL DEPEND	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK DTL	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。
DTL SOURCE	ディテール成分を作る源信号を選択します。
GAIN (+)	ディテールの+（上）方向のレベルを変更します。
GAIN (-)	ディテールの-（下）方向のレベルを変更します。
CLIP+	ディテールの付きすぎによるざらつきを抑えるため、ディテールクリップを調整します。
CLIP-	ディテールエッジ成分のアンダーシュート部分の長さを制限します。
KNEE APERTURE	二ーの開口部のレベルを調整します。
DTL KNEE	二ーのディテール成分を調整します。
DTL SW	HDディテールの効果の有効/無効を設定します。
LEVEL DPND SW	暗部のディテールを除去します。
DRK DTL SW	暗部のディテールを強調します。

## SD DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000、AK-UC3300の場合  
固定値が表示されます。設定変更はできません。
- カメラが上記以外の場合  
CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
SD DTL			1 / 1
H DTL LEVEL	V DTL LEVEL	PEAK1 FRQ	PEAK2 FRQ
15	25	4.09	OFF
CRISP	LEVEL DEPEND	DARK DTL	SW
0	0	0	ON

項目	設定内容
H DTL LEVEL	水平ディテールレベルを調整します。
V DTL LEVEL	垂直ディテールレベルを調整します。
PEAK1 FRQ	輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）を選択します。輪郭の太さが変更されます。
PEAK2 FRQ	輪郭補正帯域（ブースト周波数あるいはピーク周波数）を選択します。輪郭の太さが変更されます。
CRISP	ディテール信号のノイズ除去レベルを設定します。
LEVEL DEPEND	暗部のディテールを除去するレベルを設定します。
DARK DTL	暗部のディテールを強調するレベルを設定します。
SW	SDディテールの効果の有効/無効を設定します。

## UHD SKIN TONE DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000、AK-UC3300の場合  
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合  
CCUに対して制御します。

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
UHD SKIN TONE DTL			1 / 2
MEMORY SELECT	CURSOR		
A	OFF		
H POS	V POS	SKIN GET	
50.00	50.00	(push)	
ZEBRA SW	ZEBRA EFFECT	EFFECT MEMORY	SKIN CRISP
OFF	A+B+C	A+B+C	+63

C01:AK-UC4000			
UHD SKIN TONE DTL			2 / 2
I CENTER	I WIDTH	Q WIDTH	Q PHASE
87	20	43	90
SW			
OFF			

項目	設定内容
MEMORY SELECT	肌色ディテールの設定値 (CRISP、PHASE、WIDTH、SATURATION) を保存するメモリーを切り替えます。
CURSOR	肌色ディテールの効果対象とする彩度と色相情報を取得する位置カーソルの有効/無効を設定します。
H POS	水平方向のカーソルポジションを設定します。
V POS	垂直方向のカーソルポジションを設定します。
SKIN GET	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得します。
ZEBRA SW	PM出力のY信号に肌色ディテール効果をつける領域を認識できるように、ゼブラをつけるか付けないかを設定します。
ZEBRA EFFECT	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます
EFFECT MEMORY	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます。
SKIN CRISP	肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成分を除きます。
I CENTER	I 軸上の中心位置 (スキントーンを効かせるエリア) を設定します。
I WIDTH	[I CENTER]を中心としたI 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q WIDTH	肌色領域の幅を広げます。
Q PHASE	肌色領域の色相をベクトル表示で変更します。
SW	肌色ディテール機能の有効/無効を設定します。

## HD SKIN TONE DTL

機器構成によって制御先が異なります。

- カメラがAK-UC4000、AK-UC3300の場合  
カメラに対して制御します。
- カメラが上記以外の場合  
システムフォーマットがUHDの場合は、CCUに対して制御します。それ以外の場合は、カメラに対して制御します。

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
HD SKIN TONE DTL			1 / 2
MEMORY SELECT	CURSOR		
A	OFF		
H POS	V POS	SKIN GET	
50.00	50.00	(push)	
ZEBRA SW	ZEBRA EFFECT	EFFECT MEMORY	SKIN CRISP
OFF	A+B+C	A+B+C	+63

C01:AK-UC4000			
HD SKIN TONE DTL			2 / 2
I CENTER	I WIDTH	Q WIDTH	Q PHASE
87	20	43	90
SW			
OFF			

項目	設定内容
MEMORY SELECT	肌色ディテールの設定値 (CRISP、PHASE、WIDTH、SATURATION) を保存するメモリーを切り替えます。
CURSOR	肌色ディテールの効果対象とする彩度と色相情報を取得する位置カーソルの有効/無効を設定します。
H POS	水平方向のカーソルポジションを設定します。
V POS	垂直方向のカーソルポジションを設定します。
SKIN GET	カーソル位置から自動で彩度と色相情報を取得します。
ZEBRA SW	PM出力のY信号に肌色ディテール効果をつける領域を認識できるように、ゼブラをつけるか付けないかを設定します。
ZEBRA EFFECT	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます。
EFFECT MEMORY	肌色ディテール効果をつけるメモリーを切り替えます。
SKIN CRISP	肌色領域のディテール成分から微少のノイズ成分を除きます。
I CENTER	I 軸上の中心位置 (スキントーンを効かせるエリア) を設定します。
I WIDTH	[I CENTER]を中心としたI 軸上のスキントーンを効かせるエリア幅を設定します。
Q WIDTH	肌色領域の幅を広げます。
Q PHASE	肌色領域の色相をベクトル表示で変更します。
SW	肌色ディテール機能の有効/無効を設定します。

## LINEAR MATRIX

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
LINEAR MATRIX			1 / 2
PRESET MATRIX	LINEAR TABLE	COLOR CORRECT	
NORM	A	A	
R-G P	R-G N	R-B P	R-B N
0	0	0	0
G-R P	G-R N	G-B P	G-B N
0	0	0	0

C01:AK-UC4000			
LINEAR MATRIX			2 / 2
B-R P	B-R N	B-G P	B-G N
0	0	0	0
MATRIX SW	COLOR CORRECT	LINEAR MATRIX	
OFF	OFF	OFF	

項目	設定内容
PRESET MATRIX	プリセットマトリックスを設定します。
LINEAR TABLE	リニアマトリックスのテーブルを選択します。
COLOR CORRECT	色補正用テーブルを選択します。
R-G P	赤と緑の間のリニアマトリックスを調整します。
R-G N	
R-B P	赤と青の間のリニアマトリックスを調整します。
R-B N	
G-R P	緑と赤の間のリニアマトリックスを調整します。
G-R N	
G-B P	緑と青の間のリニアマトリックスを調整します。
G-B N	
B-R P	青と赤の間のリニアマトリックスを調整します。
B-R N	
B-G P	青と緑の間のリニアマトリックスを調整します。
B-G N	
MATRIX SW	マトリックス機能の有効/無効を設定します。
COLOR CORRECT	12 軸色補正機能の有効/無効を設定します。
LINEAR MATRIX	リニアマトリックス機能の有効/無効を設定します。

## COLOR CORRECTION

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
COLOR CORRECTION			1 / 4
PRESET MATRIX	LINEAR TABLE	COLOR CORRECT	
NORM	A	A	
CURSOR	H POS	V POS	GET
OFF	50.00	50.00	(push)
COLOR CORRECT	SAT	PHASE	
G	0	0	

C01:AK-UC4000			
COLOR CORRECTION			2 / 4
SAT G	PHASE G	SAT G_CY	PHASE G_CY
0	0	0	0
SAT CY	PHASE CY	SAT CY_B	PHASE CY_B
0	0	0	0
SAT B	PHASE B	SAT B_MG	PHASE B_MG
0	0	0	0

C01:AK-UC4000			
COLOR CORRECTION			3 / 4
SAT MG	PHASE MG	SAT MG_R	PHASE MG_R
0	0	0	0
SAT R	PHASE R	SAT R_YE	PHASE R_YE
0	0	0	0
SAT YE	PHASE YE	SAT YE_G	PHASE YE_G
0	0	0	0

C01:AK-UC4000			
COLOR CORRECTION			4 / 4
MATRIX SW	COLOR CORRECT	LINEAR MATRIX	
OFF	OFF	OFF	

項目	設定内容
PRESET MATRIX	プリセットマトリックスを設定します。
LINEAR TABLE	リニアマトリックスのテーブルを選択します。
COLOR CORRECT	色補正テーブルを選択します。
CURSOR	カメラの出力映像への、ボックスカーソルの表示/非表示を設定します。
H POS	カーソルの水平位置を調整します。
V POS	カーソルの垂直位置を調整します。
GET	カーソル位置から自動で色情報を取得し、色合わせしたい軸の情報を[COLOR CORRECT]に反映します。
COLOR CORRECT	12軸マトリックスメモリーの調整する色成分を選択します。
SAT	[COLOR CORRECT]で選択した色成分の飽和度を調整します。

項目	設定内容
PHASE	[COLOR CORRECT]で選択した色成分の色相を調整します。
SAT G	緑の色飽和度を調整します。
PHASE G	緑の色相を調整します。
SAT G_CY	緑とシアンの間の色飽和度を調整します。
PHASE G_CY	緑とシアンの間の色相を調整します。
SAT CY	シアンの色飽和度を調整します。
PHASE CY	シアンの色相を調整します。
SAT CY_B	シアンと青の間の色飽和度を調整します。
PHASE CY_B	シアンと青の間の色相を調整します。
SAT B	青の色飽和度を調整します。
PHASE B	青の色相を調整します。
SAT B_MG	青とマゼンタの間の色飽和度を調整します。
PHASE B_MG	青とマゼンタの間の色相を調整します。
SAT MG	マゼンタの色飽和度を調整します。
PHASE MG	マゼンタの色相を調整します。
SAT MG_R	マゼンタと赤の間の色飽和度を調整します。
PHASE MG_R	マゼンタと赤の間の色相を調整します。
SAT R	赤の色飽和度を調整します。
PHASE R	赤の色相を調整します。
SAT R_YE	赤と黄の間の色飽和度を調整します。
PHASE R_YE	赤と黄の間の色相を調整します。
SAT YE	黄の色飽和度を調整します。
PHASE YE	黄の色相を調整します。
SAT YE_G	黄と緑の間の色飽和度を調整します。
PHASE YE_G	黄と緑の間の色相を調整します。
MATRIX SW	マトリックス機能の有効/無効を設定します。
COLOR CORRECT	12 軸色補正機能の有効/無効を設定します。
LINEAR MATRIX	リニアマトリックス機能の有効/無効を設定します。

## SKIN CORRECTION

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
SKIN CORRECTION			1 / 1
HUE	TONE	TABLE	SW
0	0	A	OFF

項目	設定内容
HUE	スキンエリアの色相を微調整します。
TONE	スキンエリアのトーンを微調整します。
TABLE	スキンエリアのテーブルを選択します。
SW	肌色付近の色を微調整する機能の有効/無効を設定します。

## DNR

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
DNR			1 / 1
LEVEL			SW
3			ON

項目	設定内容
LEVEL	ノイズリダクションのレベルを設定します。
SW	ノイズリダクション機能の有効/無効を設定します。

## HDR-PAINT

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
HDR-PAINT			
			1 / 3
R HLG B.GAMMA		B HLG B.GAMMA	M.HLG B.GAMMA
0		0	0
HLG KNEE POINT	HLG KNEE SLOPE		
100.00	0		
HLG B.GAMMA	HLG KNEE	HLG TYPE	
OFF	OFF	NORMAL	

C01:AK-UC4000			
HDR-PAINT			
			2 / 3
HLG MODE	SDR CONV MD		
FIX	FIX		
SHOOTING MODE	DNR LEVEL	DNR SW	
NORMAL	3	ON	
SDR CONV GAIN	SDR CONV CLIP	SDR CONV BLACK	
0	-	0	

C01:AK-UC4000			
HDR-PAINT			
			3 / 3
SDR CONV POINT	SDR CONV SLOPE		
100	0		

項目	設定内容
R HLG B.GAMMA	マスターガンマに対して黒付近の赤色のガンマ特性を調整します。
B HLG B.GAMMA	マスターガンマに対して黒付近の青色のガンマ特性を調整します。
M.HLG B.GAMMA	黒付近のガンマ特性を調整します。
HLG KNEE POINT	[GAMMA MODE]で「VIDEO REC」設定時、ニーポイントを設定します。
HLG KNEE SLOPE	[GAMMA MODE]で「VIDEO REC」設定時、ニースロープを設定します。
HLG B.GAMMA	ブラックガンマの有効/無効を設定します。
HLG KNEE	ニー機能の有効/無効を設定します。
HLG TYPE	HLGタイプを設定します。
HLG MODE	HLGモードを設定します。
SDR CONV MD	SDRモードを設定します。
SHOOTING MODE	撮影モードを設定します。
DNR LEVEL	ノイズリダクションのレベルを設定します。
DNR SW	ノイズリダクション機能の有効/無効を設定します。
SDR CONV GAIN	SDRのゲインを設定します。
SDR CONV CLIP	SDRのクリップを設定します。
SDR CONV BLACK	SDR映像の黒レベルのオフセットを調整します。
SDR CONV POINT	SDRのポイントを設定します。
SDR CONV SLOPE	SDRのスロープを設定します。

## NON LINEAR MATRIX

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000					
NON LINEAR MATRIX				1 / 2	←
R-G P	R-G N	R-B P	R-B N	0	▲
G-R P	G-R N	G-B P	G-B N	0	
B-R P	B-R N	B-G P	B-G N	0	▼
				0	

C01:AK-UC4000					
NON LINEAR MATRIX				2 / 2	←
SW					▲
OFF					
					▼

項目	設定内容
R-G P	赤と緑の間のマトリックスを調整します。
R-G N	
R-B P	赤と青の間のマトリックスを調整します。
R-B N	
G-R P	緑と赤の間のマトリックスを調整します。
G-R N	
G-B P	緑と青の間のマトリックスを調整します。
G-B N	
B-R P	青と赤の間のマトリックスを調整します。
B-R N	
B-G P	青と緑の間のマトリックスを調整します。
B-G N	
SW	NON LINEAR MATRIX機能の有効/無効を設定します。

## COLOR ADJUSTMENT

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000					
COLOR ADJUSTMENT				1 / 5	↶
COLOR CORRECT	SAT	PHASE			▲
R	0	0			
SAT R	PHASE R	SAT R-R-Mg	PHASE R-R-Mg		▼
0	0	0	0		
SAT R-Mg	PHASE R-Mg	SAT R-Mg-Mg	PHASE R-Mg-Mg		
0	0	0	0		

C01:AK-UC4000					
COLOR ADJUSTMENT				2 / 5	↶
SAT Mg	PHASE Mg	SAT Mg-Mg-B	PHASE Mg-Mg-B		▲
0	0	0	0		
SAT Mg-B	PHASE Mg-B	SAT Mg-B-B	PHASE Mg-B-B		▼
0	0	0	0		
SAT B	PHASE B	SAT B-B-Cy	PHASE B-B-Cy		
0	0	0	0		

C01:AK-UC4000					
COLOR ADJUSTMENT				3 / 5	↶
SAT B-Cy	PHASE B-Cy	SAT B-Cy-Cy	PHASE B-Cy-Cy		▲
0	0	0	0		
SAT Cy	PHASE Cy	SAT Cy-Cy-G	PHASE Cy-Cy-G		▼
0	0	0	0		
SAT Cy-G	PHASE Cy-G	SAT Cy-G-G	PHASE Cy-G-G		
0	0	0	0		

C01:AK-UC4000					
COLOR ADJUSTMENT				4 / 5	↶
SAT G	PHASE G	SAT G-G-YI	PHASE G-G-YI		▲
0	0	0	0		
SAT G-YI	PHASE G-YI	SAT G-YI-YI	PHASE G-YI-YI		▼
0	0	0	0		
SAT YI	PHASE YI	SAT YI-YI-R	PHASE YI-YI-R		
0	0	0	0		

C01:AK-UC4000					
COLOR ADJUSTMENT				5 / 5	↶
SAT YI-R	PHASE YI-R	SAT YI-R-R	PHASE YI-R-R		▲
0	0	0	0		
SW					▼
OFF					

項目	設定内容
COLOR CORRECT	12軸マトリックスメモリの調整する色成分を選択します。
SAT	[COLOR CORRECT]で選択した色成分の飽和度を調整します。
PHASE	[COLOR CORRECT]で選択した色成分の色相を調整します。
SAT R	赤の色飽和度を調整します。
PHASE R	赤の色相を調整します。
SAT R-R-Mg	赤と「赤、マゼンダ間」の間の色飽和度を調整します。
PHASE R-R-Mg	赤と「赤、マゼンダ間」の間の色相を調整します。
SAT R-Mg	赤とマゼンダの間の色飽和度を調整します。
PHASE R-Mg	赤とマゼンダの間の色相を調整します。
SAT R-Mg-Mg	「赤、マゼンダ間」とマゼンダの間の色飽和度を調整します。
PHASE R-Mg-Mg	「赤、マゼンダ間」とマゼンダの間の色相を調整します。
SAT Mg	マゼンダの色飽和度を調整します。
PHASE Mg	マゼンダの色相を調整します。
SAT Mg-Mg-B	マゼンダと「マゼンダ、青間」の間の色飽和度を調整します。
PHASE Mg-Mg-B	マゼンダと「マゼンダ、青間」の間の色相を調整します。
SAT Mg-B	マゼンダと青の間の色飽和度を調整します。
PHASE Mg-B	マゼンダと青の間の色相を調整します。
SAT Mg-B-B	「マゼンダ、青間」と青の間の色飽和度を調整します。
PHASE Mg-B-B	「マゼンダ、青間」と青の間の色相を調整します。
SAT B	青の色飽和度を調整します。
PHASE B	青の色相を調整します。
SAT B-B-Cy	青と「青、シアン間」の間の色飽和度を調整します。
PHASE B-B-Cy	青と「青、シアン間」の間の色相を調整します。
SAT B-Cy	青とシアンの間の色飽和度を調整します。
PHASE B-Cy	青とシアンの間の色相を調整します。
SAT B-Cy-Cy	「青、シアン間」とシアンの間の色飽和度を調整します。
PHASE B-Cy-Cy	「青、シアン間」とシアンの間の色相を調整します。
SAT Cy	シアンの色飽和度を調整します。
PHASE Cy	シアンの色相を調整します。
SAT Cy-Cy-G	シアンと「シアン、緑間」の間の色飽和度を調整します。
PHASE Cy-Cy-G	シアンと「シアン、緑間」の間の色相を調整します。
SAT Cy-G	シアンと緑の間の色飽和度を調整します。
PHASE Cy-G	シアンと緑の間の色相を調整します。
SAT Cy-G-G	「シアン、緑間」と緑の間の色飽和度を調整します。
PHASE Cy-G-G	「シアン、緑間」と緑の間の色相を調整します。
SAT G	緑の色飽和度を調整します。
PHASE G	緑の色相を調整します。
SAT G-G-YI	緑と「緑、黄間」の間の色飽和度を調整します。
PHASE G-G-YI	緑と「緑、黄間」の間の色相を調整します。
SAT G-YI	緑と黄の間の色飽和度を調整します。
PHASE G-YI	緑と黄の間の色相を調整します。
SAT G-YI-YI	「緑、黄間」と黄の間の色飽和度を調整します。
PHASE G-YI-YI	「緑、黄間」と黄の間の色相を調整します。
SAT YI	黄の色飽和度を調整します。
PHASE YI	黄の色相を調整します。
SAT YI-YI-R	黄と「黄、赤間」の間の色飽和度を調整します。
PHASE YI-YI-R	黄と「黄、赤間」の間の色相を調整します。
SAT YI-R	黄と赤の間の色飽和度を調整します。
PHASE YI-R	黄と赤の間の色相を調整します。

項目	設定内容
SAT YI-R-R	「黄、赤間」と赤の間の色飽和度を調整します。
PHASE YI-R-R	「黄、赤間」と赤の間の色相を調整します。
SW	COLOR ADJUSTMENT機能の有効/無効を設定します。

## FUNCTION

### SYSTEM CAM INFO

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
SYSTEM CAM INFO			1 / 3
<b>FORMAT</b>			
2160/59.94p			
TALK OFF INCOM1	TALK OFF INCOM2		
(push)	(push)		
MIC1 GAIN	MIC1 LINE LV	MIC1 AMP	
60	0	0	

C01:AK-UC4000			
SYSTEM CAM INFO			2 / 3
MIC2 GAIN	MIC2 LINE LV	MIC2 AMP	
60	0	0	
SHOOTING MODE	CAM FAN	HDR SW	TALLY GUARD
NORMAL	NORMAL	ON	OFF
ASU FILTER	ASU MODE	ASU M.PED	
REF	FULL	3.0	

C01:AK-UC4000			
SYSTEM CAM INFO			3 / 3
ASU REF.FIL	ASU RECALL	CABLE CONNCT	CTRL ROTATION
FCTRY	FCTRY	HYBRID	Mode2
TALLY CONTROL	TALLY INPUT	TALLY SIGNAL	TALLY CONT MD
OFF	CAM1	OFF	SELECT

項目	設定内容
FORMAT	カメラのフォーマットを設定します。本機をCCUと接続している場合には、表示のみとなります。
TALK OFF INCOM1	INCOM1のTALKをOFFにします。
TALK OFF INCOM2	INCOM2のTALKをOFFにします。
MIC1 GAIN	MIC1のゲインを粗調整します。
MIC1 LINE LV	カメラの〈MIC 1〉端子への入力レベルを調整します。
MIC1 AMP	MIC1のゲインを微調整します。 (1 dB刻み)
MIC2 GAIN	MIC2のゲインを粗調整します。
MIC2 LINE LV	カメラの〈MIC 2〉端子への入力レベルを調整します。
MIC2 AMP	MIC2のゲインを微調整します。 (1 dB刻み)
SHOOTING MODE	撮影モードを設定します。
CAM FAN	カメラの空冷ファンの動作を設定します。
HDR SW	HDRモードのON/OFFを設定します。
TALLY GUARD	ON設定ではASU、AWB、ABBの自動系動作が、タリーON中にはガードされ無効になります。

項目	設定内容
ASU FILTER	オートセットアップ起動時のND/CCフィルターの動作を設定します。 <b>REF</b> リファレンスファイルに設定してあるフィルターで起動します。 <b>CURRENT</b> 起動前のフィルター位置でオートセットアップが起動します。
ASU MODE	オートセットアップモード設定を選択します。
ASU M. PED	オートセットアップを起動したときにマスターペDESTALを収束させる位置を設定します。
ASU REF.FILE	オートセットアップのときのリファレンスファイルを設定します。
ASU RECALL	[REF. RECALL]ボタンを押したときに呼び出すリファレンスファイルを設定します。
CABLE CONNECT	CCUと接続するケーブルの設定を表示します（表示のみです）。設定変更はカメラ本体のメニューから行ってください。 <b>HYBRID</b> 光ファイバーマルチケーブルでのCCUとの接続を意味します。 <b>FIBER</b> 光ファイバークーブルのみでのCCUとの接続を意味します。
CTRL ROTATION	数値を基準として操作するモードと、効果を基準として操作するモードがあります。詳しくはカメラの説明書をご覧ください。
TALLY CONTROL	〈PREVIEW〉端子からタリーの入力があるときに、カメラに通知するかどうかを設定します。「ON」に設定すると、[TALLY INPUT]で設定したカメラを選択時、タリーの入力があると通知します（スタジオカメラと接続時には無効な機能です）。 ● [CONNECT SETTING]で「Serial」、「LAN」以外が設定されているときに有効となります。
TALLY INPUT	[TALLY CONTROL]を「ON」に設定時、タリーの入力を通知するカメラを設定します（スタジオカメラと接続時には無効な機能です）。 ● [CONNECT SETTING]で「Serial」、「LAN」以外が設定されているときに有効となります。
TALLY SIGNAL	本機に入力されたタリーの状態を表示します。入力がある場合は「ON」、ない場合は「OFF」と表示されます。
TALLY CONT MD	接点入力されたときにTALLYの指示について制御方法を指定できます。 <b>SELECT</b> TALLY INPUTで設定されたカメラが選択されているときに通知します。 <b>DIRECT</b> INPUTは無視して、接続している（する）カメラに対して制御します。 DIRECT、SELECTの設定を変更した時点で、変更したモードで動作します。 DIRECTのモード時に接点からのTALLYがONの状態カメラ選択すると、変更前のカメラに対するTALLYはONのままとなりますのでご注意ください。

## SYSTEM CCU INFO

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000					
SYSTEM CCU INFO				1 / 3	←
FORMAT MODE(push)					
UHD(59.94)					
FORMAT					
2160/59.94p					
CAMERA NUM	D/C MODE	U/C MODE	RETURN FS		
1	SC	SC	OFF		

C01:AK-UC4000					
SYSTEM CCU INFO				2 / 3	←
RETURN1 SELECT	RETURN2 SELECT	RETURN3 SELECT	RETURN4 SELECT		
RET1	RET2	RET3	RET4		
BARS HD	BARS SD	C/B SETUP	SDI8 OUT		
SMPTE	SMPTE	COMPST	PM		
HD H COARSE	HD H FINE	SD H COARSE	SD H FINE		
0	0	0	0		

C01:AK-UC4000					
SYSTEM CCU INFO				3 / 3	←
SD-HD V	SCH	CABLE CONNECT			
0H	0	HYBLID			

項目	設定内容
FORMAT MODE (push)	CCUのフォーマットモードを選択します。
FORMAT	CCUから出力するフォーマットを選択します。 ここで選択したフォーマットを元に、CCUがカメラにフォーマットを指定します。
CAMERA NUM	CCUで管理しているカメラ番号を変更します。
D/C MODE	SD SDI、VBSから出力される映像のダウンコンバート方式を選択します。
U/C MODE	SD SDIおよびVBSリターン映像に適用される映像のアップコンバート方式を選択します。
RETURN FS	HDリターン信号の遅延モードを設定します。
RETURN1 SELECT	リターン信号1の入力割付を設定します。
RETURN2 SELECT	リターン信号2の入力割付を設定します。
RETURN3 SELECT	リターン信号3の入力割付を設定します。
RETURN4 SELECT	リターン信号4の入力割付を設定します。
BARS HD	CCUで出力するHDのカラーバーを指定します。
BARS SD	CCUで出力するSDのカラーバーを指定します。
C/B SETUP	カラーバー出力時のSD信号の出力を設定します。 ● 「SD_SDI」選択時は、「SETUP7.5%」が無効になります。
SDI8 OUT	SDI8 OUTのPM/NORMALを切り替えます。
HD H COARSE	GL HD REF時のH_FINE位相を大まかに設定します。
HD H FINE	GL HD REF時のH_FINE位相を細かく設定します。

項目	設定内容
SD H COARSE	GL SD REF時のH_FINE位相を大まかに設定します。
SD H FINE	GL SD REF時のH_FINE位相を細かく設定します。
SD-HD V	ダウンコンバートSD REF時の垂直位相を設定します。
SCH	VBS出力のSCH位相を調整します。
CABLE CONNECT	カメラと接続するケーブルの設定を表示します。設定変更はCCU本体のメニューから行ってください。 <b>HYBRID</b> 光ファイバーマルチケーブルでのカメラとの接続を意味します。 <b>FIBER</b> 光ファイバークーブルのみでのカメラとの接続を意味します。

## AUTO IRIS SETTING

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
AUTO IRIS SETTING			1 / 1
WINDOW SELECT	PEAK RATIO		
FULL	50		
IRIS GAIN	IRIS SPEED	IRIS LEVEL	IRIS RANG
LENS	15	+50	NORMAL
LENS EXT COMP SW	LENS EXT COMP LV		
OFF	0		

項目	設定内容
WINDOW SELECT	測光範囲を設定します
PEAK RATIO	オートアイリス測光のピーク値と平均値の割合を設定します。
IRIS GAIN	オートアイリスの測光速度の調整を、レンズのアイリスゲインボリュームから行うか、メニューから行うかを切り替えます。通常は「LENS」に設定して、レンズのアイリスボリュームで調整します。
IRIS SPEED	オートアイリススピードを設定します。
IRIS LEVEL	オートアイリスの目標値（明るさ）を調整します。
IRIS RANG	[IRIS]ダイヤルによるオートアイリスレベルの微調整範囲を設定します。
LENS EXT COMP SW	レンズエクステンダーが有効のときALC補正を設定します
LENS EXT COMP LV	レンズエクステンダーが有効のときALC補正量を設定します。

## LENS CONTROL

リモコンからのレンズ操作に対応しているカメラなどに対して有効です。

C01:AK-UC4000				
LENS CONTROL			1 / 1	↩
FOCUS (turn)	FOCUS SPEED	ZOOM (turn)	ZOOM SPEED	▲
	25		25	
CONTROL SW				▼
OFF				

項目	設定内容
FOCUS	手動でレンズのフォーカスを調整します。
FOCUS SPEED	フォーカスの動作速度を調整します。
ZOOM	手動でレンズのズームを調整します。
ZOOM SPEED	ズームの動作速度を調整します。
CONTROL SW	本機からのレンズの制御を有効/無効にします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「OFF」設定時はカメラ側でレンズを制御します。</li> </ul>

## SHUTTER SELECT

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000					
SHUTTER SELECT				1 / 1	←
POSI 1	POSI 2	POSI 3	POSI 4		▲
48	120	125	250		
POSI 5	POSI 6	POSI 7	POSI 8		▼
500	1000	1500	2000		
SHUT OFF					
DISABLE					

項目	設定内容
POSI1	[POSI1]～[POSI8]のシャッタースピードを設定します。
POSI2	
POSI3	
POSI4	
POSI5	
POSI6	
POSI7	
POSI8	
SHUT OFF	シャッターポジションを切り替えるときに、シャッターOFFを含めるか選択します。

## LENS FILE EDIT

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

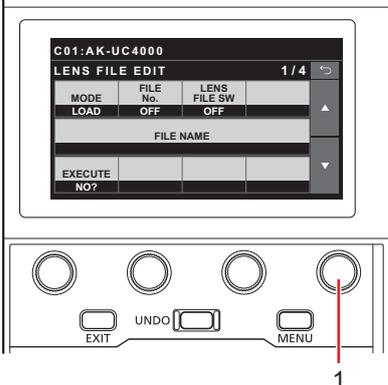
C01:AK-UC4000			
LENS FILE EDIT			1 / 4
MODE	FILE No.	LENS FILE SW	
LOAD	OFF	OFF	
FILE NAME			
EXECUTE NO?			

C01:AK-UC4000			
LENS FILE EDIT			2 / 4
EXTENDER	FILE NUM		
x1	OFF		
FILE NAME			
R FRARE	G FRARE	B FRARE	
0	0	0	

C01:AK-UC4000			
LENS FILE EDIT			3 / 4
R GAIN		B GAIN	
0		0	
W H SAW R	W H SAW G	W H SAW B	
0	0	0	
W H PAR R	W H PAR G	W H PAR B	
0	0	0	

C01:AK-UC4000			
LENS FILE EDIT			4 / 4
W V SAW R	W V SAW G	W V SAW B	
0	0	0	
W V PAR R	W V PAR G	W V PAR B	
0	0	0	
STORE NUM	STORE	CANCEL	
1	NO?	NO?	

項目	設定内容
MODE	現時点のレンズファイルをカメラ内に保存 (STORE) するか、またはカメラ内に保存されているレンズファイルを読み出すか (LOAD) を選択します。
FILE No.	ファイルを選択します。
LENS FILE SW	LENSファイルの有効/無効を設定します。

項目	設定内容
FILE NAME	<p>[FILE No.]で指定した番号のファイル名が表示されます。  [MODE]の設定が「STORE」のときは、ファイル名を変更できます。  [MENU]ダイヤルのいずれかを押しとキーボード入力画面に遷移し、ファイル名変更の操作を行います。  ファイル名は接続先のカメラに従った入力条件で設定してください。  入力条件は、接続するカメラの取扱説明書を参照してください。</p> 
EXECUTE	<p>[MODE]が「LOAD」のとき  ファイルを読み出します。  [MODE]が「STORE」のとき  ファイルを保存します。</p>
EXTENDER	レンズエクステンダーの現在の倍率を設定します。
FILE NUM	現在読み込み中のレンズファイルの番号を表示します。
FILE NAME	現在読み込み中のレンズファイルの名称を表示します。
R FLARE	表示データのRフレアを調整します。
G FLARE	表示データのGフレアを調整します。
B FLARE	表示データのBフレアを調整します。
R GAIN	表示データのRゲインを調整します。
B GAIN	表示データのBゲインを調整します。
W H SAW R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、ノコギリ歯状波形を使って水平方向に調整します。
W H SAW G	
W H SAW B	
W H PAR R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、パラボラ波形を使って水平方向に調整します。
W H PAR G	
W H PAR B	
W V SAW R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、ノコギリ歯状波形を使って垂直方向に調整します。
W V SAW G	
W V SAW B	
W V PAR R	表示データのR、G、Bch ホワイトシェーディングを、パラボラ波形を使って垂直方向に調整します。
W V PAR G	
W V PAR B	
STORE NUM	登録するLENSファイルの番号を指定します。
STORE	[R/G/B FLARE]、[R/B GAIN]、[W H SAW R/G/B]、[W H PAR R/G/B]、[W V SAW R/G/B]、[W V PAR R/G/B]の設定を[FILE NUM]で指定したレンズファイルに保存します。
CANCEL	[R/G/B FLARE]、[R/B GAIN]、[W H SAW R/G/B]、[W H PAR R/G/B]、[W V SAW R/G/B]、[W V PAR R/G/B]の設定を破棄し、変更前の状態に戻します。

## MONITOR

設定値は接続したカメラによっても異なります。

機能が無効な項目は「-」で表示します。

各設定項目の内容は、接続するカメラとCCUの取扱説明書も確認してください。

C01:AK-UC4000			
MONITOR			1 / 1
<b>R</b>	<b>G</b>	<b>B</b>	
OFF	OFF	OFF	
<b>SEQ</b>	<b>ENC</b>		
OFF	ON		

項目	設定内容
R	RモニターをON/OFFします。
G	GモニターをON/OFFします。
B	BモニターをON/OFFします。
SEQ	SEQモニターをON/OFFします。
ENC	ENCモニターをON/OFFします。

REFERENCE

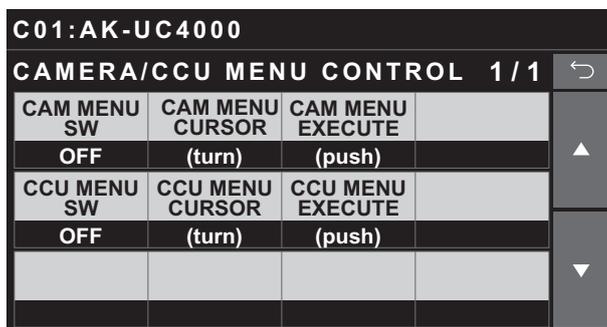
C01:AK-UC4000			
REFERENCE			1 / 1
REF.CALL (push)		STORE REF	STORE EXEC
FCTRY		USER1	(push)

項目	設定値	設定内容
REF.CALL(push)	FCTRY USER1~USER3 REF1~REF3	基準設定情報（ファクトリーファイル、ユーザーファイル、リファレンスファイル）を呼び出します。
STORE REF	USER1~USER3 REF1~REF3	現在の設定値を、選択したファイルに上書き保存します。
STORE EXEC	-	リファレンスファイルの保存を実行します。

# MAINTENANCE

## CAMERA/CCU MENU CONTROL

本メニューは、CCUのピクチャーモニター（PM）の設定値が720pのときには操作が行えません。



\_\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM MENU SW	OFF ON	メニューのON / OFFを行います。
CAM MENU CURSOR	-	メニューのカーソル移動もしくは設定値変更の操作を行います。
CAM MENU EXECUTE	-	選択された処理を決定します。
CCU MENU SW	OFF ON	メニューのON / OFFを行います。
CCU MENU CURSOR	-	メニューのカーソル移動もしくは設定値変更の操作を行います。
CCU MENU EXECUTE	-	選択された処理を決定します。

ROP VOL/BUTTON

C01:AK-UC4000					
ROP VOL/BUTTON				1 / 2	←
CONTROL 1	CONTROL 2	CONTROL 3	CONTROL 4	▲	
GAIN	GAMMA	KNEE	UHD.D		
CONTROL 5	MODE 1	MODE 2	MODE 3	▼	
MATRIX	FLARE	GAMMA	KNEE		
MODE 4	MODE 5	ASSIGN BUTTON	USER ASSIGN		
W.CLIP	UHD.D	U.CHRM	GAIN		

C01:AK-UC4000					
ROP VOL/BUTTON				2 / 2	←
ECC BUTTON	DTL VOL	SKIN DTL SW	B.GAMMA SW	▲	
VAR	UHD	UHD	HDR		
PAINT VOL MD				▼	
STD					
STD POSI M.GAIN	STD POSI VAR	STD POSI ND	STD POSI CC		
0	0.0	2	A		

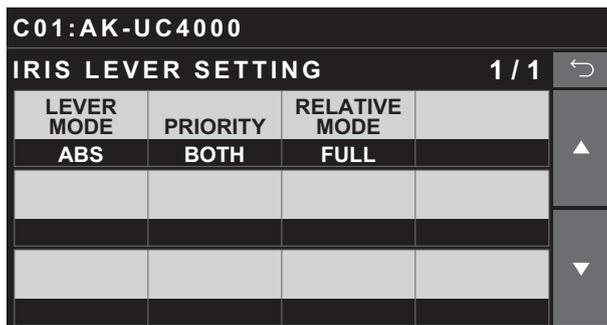
— は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CONTROL1	PNT. S SHUT B.SHD PED H.CHRM U.CHRM GAIN TEMP	[1]~[5](CONTROL/MODE)ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定値は以下のメニュー名称を表しています。 PNT.S : PAINT SWITCH SHUT : SHUTTER SPEED B.SHD : BLACK SHADING PED : PEDESTAL H.CHRM : HD CHROMA U.CHRM : UHD CHROMA GAIN : RB GAIN
CONTROL2	TEMP U W.SHD FLARE GAMMA B.GAM KNEE W.CLIP DRS	TEMP : COLOR TEMP ECC : ECC TEMP U : CAM USER SW TEMP W.SHD : WHITE SHADING FLARE : FLARE GAMMA : GAMMA B.GAM : BLACK GAMMA KNEE : KNEE
CONTROL3	HD.D UHD.D SD.D H.S.DTL U.S.DTL MATRIX C.CORR S.CORR	W.CLIP : WHITE CLIP DRS : DRS HD.D : HD DETAIL UHD.D : UHD DETAIL SD.D : SD DETAIL H.S.DTL : HD SKIN TONE DTL U.S.DTL : UHD SKIN TONE DTL MATRIX : LINEAR MATRIX C.CORR : COLOR CORRECTION S.CORR : SKIN CORRECTION
CONTROL4	DNR HDR.P N.MTRX CLR.A A.IRIS S.SEL REF CAM_MN	DNR : DNR HDR.P : HDR-PAINT N.MTRX : NON LINIAR MATRIX CLR.A : COLOR ADJUSTMENT A.IRIS : AUTO IRIS SETTING S.SEL : SHUTTER SELECT REF : REFERENCE CAM_MN : CAMERA MENU
CONTROL5		<ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定</li> <li>CONTROL1 : GAIN</li> <li>CONTROL2 : GAMMA</li> <li>CONTROL3 : KNEE</li> <li>CONTROL4 : UHD.D</li> <li>CONTROL5 : MATRIX</li> </ul>

項目	設定値	設定内容
MODE1	GAMMA FLARE KNEE W.CLIP U.CHRM	[1]～[5](CONTROL/MODE)ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定値は以下の機能を表しています。 GAMMA : GAMMA FLARE : FLARE KNEE : KNEE
MODE2	H.CHRM H.COL UHD.D HD.D D.EXT	W.CLIP : WHITE CLIP U.CHRM : UHD CHROMA H.CHRM : HD CHROMA H.COL : HIGH COLOR UHD.D : UHD DETAIL
MODE3	S.CORR SHOOT 5600K ECC A～E SD.D	HD.D : HD DETAIL D.EXT : D.EXT S.CORR : SKIN CORRECTION SHOOT : SHOOTING 5600K : ECCをONにし、色温度を5600Kの設定にします。
MODE4	HDR.K D.EXT2	ECC A～E : ECCメニューでメモリーした色温度を設定します。 SD.D : SD DTL HDR.K : HLG KNEE D.EXT2
MODE5		<ul style="list-style-type: none"> <li>工場出荷時の設定</li> </ul> MODE1 : FLARE MODE2 : GAMMA MODE3 : KNEE MODE4 : W.CLIP MODE5 : UHD.D
ASSIGN BUTTON	GAMMA FLARE KNEE W.CLIP U.CHRM H.CHRM H.COL UHD.D HD.D D.EXT S.CORR SHOOT 5600K ECC A～E SD.D HDR.K D.EXT2	[ASSIGN]ボタンに割り当てる機能を設定します。 設定値は以下の機能を表しています。 GAMMA : GAMMA FLARE : FLARE KNEE : KNEE W.CLIP : WHITE CLIP U.CHRM : UHD CHROMA H.CHRM : HD CHROMA H.COL : HIGH COLOR UHD.D : UHD DETAIL HD.D : HD DETAIL D.EXT : D.EXT S.CORR : SKIN CORRECTION SHOOT : SHOOTING 5600K : ECCをONにし、色温度を5600Kの設定にします。 ECC A～E : ECCメニューでメモリーした色温度を設定します。 SD.D : SD DTL HDR.K : HLG KNEE D.EXT2
USER ASSIGN	GAIN M.GAMM U.CHRM H.CHRM DRS KNEE.S U.S.DTL H.S.DTL S.HUE S.TONE	[SELECT]ダイヤルの[USER]に割り当てる機能を設定します。 設定値は以下の機能を表しています。 GAIN : GAIN (R, G, B GAINの値を同時に操作します。AUTO WHITE (オートホワイトバランス調整) を実行したときには、0になります。またUSER ASSIGNへの割り当てを「GAIN」以外に変更したときや、他のカメラに切り替えた場合にも0になります。) M.GAMM : MASTER GAMMA U.CHRM : UHD CHROMA GAIN H.CHRM : HD CHROMA GAIN DRS : DRS KNEE.S : KNEE SLOPE U.S.DTL : UHD SKIN TONE DTL H.S.DTL : HD SKIN TONE DTL S.HUE : SKIN CORRECTION (HUE) S.TONE : SKIN CORRECTION (TONE)
ECC BUTTON	VAR MEM	パネルにある[ECC]ボタンがONのときに、上下ボタンの制御方法を選択します。 VAR : COLOR TEMPの値に対して、INC/DECの操作を行います。 MEM : ECCメニューでメモリーしたA～Eの値を呼び出します。 この場合、7SEGにA～Eの値が表示されます。ONのときは、前回選択されたメモリーが表示されます。初期値はAとなります。
DTL VOL	UHD HD SD	パネルにあるディテール操作の制御対象を選択します。 UHD : UHDのディテールを制御します。 HD : HDのディテールを制御します。 SD : SDのディテールを制御します。
SKIN DTL SW	UHD HD	パネルにある肌色ディテール操作の制御対象を選択します。 UHD : UHDの肌色ディテールを制御します。 HD : HDの肌色ディテールを制御します。

項目	設定値	設定内容
B. GAMMA SW	SDR HDR	SDR : BLACK GAMMAメニューのスイッチです。 HDR : HDR-PAINTにあるB.GAMMAのON/OFFを制御します。
PAINT VOL MD	STD MODE1 MODE2	ROPで制御できる範囲をメニューで制御します。 <現状> R/G/B Gain : CAMの範囲±1000 (ROPの制御範囲は±256) BLACK : CAMの範囲±800 (ROPの制御範囲は±128) FLARE : CAMの範囲±200 (ROPの制御範囲は±64) 設定パラメーターで以下のようにします。 STD R/G/B Gain : ±256 BLACK : ±128 FLARE : ±64 MODE1 : 制御範囲がSTDの約1/2の範囲になります。 MODE2 : 制御範囲がSTDの約1/3の範囲になります。
STD POSI M. GAIN	-6 ~ <u>0</u> ~ +36	マスターゲイン (M.GAIN) のスタンダードポジションを設定します。
STD POSI VAR	-2.9 ~ <u>0.0</u> ~ +2.9	マスターゲイン (M.GAIN) のステップ値のスタンダードポジションを設定します。
STD POSI ND	1 ~ <u>2</u> ~ 5	NDフィルターのスタンダードポジションを設定します。
STD POSI CC	<u>A</u> ~ E	CCフィルターのスタンダードポジションを設定します。

IRIS LEVER SETTING



\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
LEVER MODE	ABS RLTV	<b>ABS</b> 絶対値を制御します。 <b>RLTV</b> 相対値を制御します。
PRIORITY	NON Serial LAN <u>BOTH</u>	<b>NON</b> アイリス制御を優先しません。 カメラのアイリスの位置と、ROPの[IRIS]ダイヤルの位置が不一致の場合、ROPの[IRIS]ダイヤルの位置をカメラのアイリスの位置に合わせてください。 <b>Serial</b> カメラのアイリスの位置と、ROPの[IRIS]ダイヤルの位置が不一致の場合、シリアル接続でのROPの[IRIS]ダイヤル位置を基準に操作します。 <b>LAN</b> カメラのアイリスの位置と、ROPの[IRIS]ダイヤルの位置が不一致の場合、IP接続でのROPの[IRIS]ダイヤル位置を基準に操作します。 <b>BOTH</b> Serial、LAN接続のいずれのときでも、[IRIS]ダイヤルからの操作を優先します。
RELATIVE MODE	NORMAL <u>FULL</u>	<b>NORMAL</b> SENSEのボリュームの範囲を現状とします。 <b>FULL</b> SENSEのボリュームをCLOSE～OPENの範囲で調整できるようにします。

ROP SETTING

C01:AK-UC4000					
ROP SETTING				1 / 1	←
LCD BRIGHT	LED BRIGHT	7SEG-1 BRIGHT	7SEG-2 BRIGHT		
10	3	7	7		▲
BUZZER	CALL PERIOD	CALL CYCLE			
ON	0	0.3			▼
PC_LINK		SETTING STORE	SETTING LOAD		
DISABLE		NO?	NO?		

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
LCD BRIGHT	1~20	液晶パネルの輝度を設定します。
LED BRIGHT	1~5	パネルのボタンの輝度を設定します。
7SEG-1 BRIGHT	0~15	パネル面の7セグ表示器（グループ1）の輝度を設定します。「NDフィルターディスプレイ」「CCフィルターディスプレイ」「マスターゲインディスプレイ」および「シャッターディスプレイ」が対象です。
7SEG-2 BRIGHT	0~15	パネル面の7セグ表示器（グループ2）の輝度を設定します。「アイリスディスプレイ」と「カメラ選択ナンバー/マスターペDESTALディスプレイ」が対象です。
BUZZER	ON OFF	ブザー音（操作音/コール音）の有効、無効を設定します。
CALL PERIOD	0~5	[CALL PERIOD]、[CALL CYCLE]は、[CAMERA CCU]での[CALL]が放されたときからの時間になります。 PERIOD：点滅時間（秒単位）
CALL CYCLE	0.3~1.0	CYCLE：点滅周期（1.0の場合は500 msec消灯 → 500 msec点灯の繰り返し）になります。
PC_LINK	ENABLE DISABLE	ROPセットアップソフトウェアとの通信を許可するかどうかを設定します。 ENABLE：通信を許可します。ROP AUTH SETTINGでアカウントが登録されていない場合、選択はできません。 DISABLE：通信を許可しません。  <b>NOTE</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ROPセットアップソフトウェアと通信しないときは、「DISABLE」にしてください。</li> </ul>
SETTING STORE	NO? SET.1? SET.2? SET.3? SET.4? SET.5?	本機の下記オペレーションに関する設定値を5つまで（SET.1~5）保管できます。保管先を選択後、ダイヤルを押してください。ダイヤルを押さない場合、保管されません。運用に合わせて使い分けることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>[MAINTENANCE] &gt; [ROP VOL/BUTTON]全般</li> <li>[IRIS LEVER SETTING] &gt; [LEVER MODE]</li> <li>[IRIS LEVER SETTING] &gt; [PRIORITY]</li> <li>[IRIS LEVER SETTING] &gt; [RELATIVE MODE]</li> </ul>
SETTING LOAD	NO? SET.1? SET.2? SET.3? SET.4? SET.5?	U.SETUP STOREで保管したデータをSET.1~5で選択し、LOADする（[MENU]ダイヤルを押す）ことで以下のメニューに反映します。運用の用途に合わせて、設定値を呼び出すことができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>[MAINTENANCE] &gt; [ROP VOL/BUTTON]全般</li> <li>[IRIS LEVER SETTING] &gt; [LEVER MODE]</li> <li>[IRIS LEVER SETTING] &gt; [PRIORITY]</li> <li>[IRIS LEVER SETTING] &gt; [RELATIVE MODE]</li> </ul>

ROP INITIALIZE

<b>C01:AK-UC4000</b>			
<b>ROP INITIALIZE</b>			<b>1 / 1</b> ↩
<b>ALL</b>	<b>ROP/IRIS</b>		
<b>NO?</b>	<b>NO?</b>		

項目	設定内容
<b>ALL</b>	ROPで管理しているネットワーク接続設定を含むすべての設定項目です。ただし、IRISキャリアオペレーション情報は対象外です。 対象メニューは以下のとおりです。 <MAINTENANCE> ROP VOL/BUTTON IRIS LEVER SETTING (キャリアオペレーション設定を除く) ROP SETTING <SYSTEM> ROP IP SETTING MANUAL IP SETTING CONNECT SETTING CAMERA AUTH SETTING ROP AUTH SETTING SWITCHER LINK AW CONTROLLER LINK
<b>ROP/IRIS ITEM</b>	ROPで管理しているネットワーク接続設定を除く設定項目です。ただし、IRISキャリアオペレーション情報は対象外です。 対象メニューは以下のとおりです。 <MAINTENANCE> ROP VOL/BUTTON IRIS LEVER SETTING (キャリアオペレーション設定を除く) ROP SETTING (PC_TOOL LINK、SETTING STOREを除く)

ROP VERSION

<b>C01:AK-UC4000</b>			
<b>ROP VERSION</b>			<b>1 / 1</b> ←
			<b>UPGRADE</b>
			<b>NO?</b>
<b>SYSTEM VERSION</b>			
<b>1.00-00-0.00</b>			
<b>SOFT VERSION</b>	<b>FPGA VERSION</b>		
<b>1.00-00-0.00</b>	<b>1.00-00-0.00</b>		

項目	設定値	設定内容
UPGRADE	NO? YES?	本機のソフトウェアをアップデートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 処理が完了するまでは、本機の電源を切ったり、SDカードを抜いたりしないでください。</li> </ul>
SYSTEM VERSION	(バージョン表示)	システムのバージョンを表示します。
SOFT VERSION	(バージョン表示)	ソフトのバージョンを表示します。
FPGA VERSION	(バージョン表示)	FPGAのバージョンを表示します。

SD CARD DATA SAVE

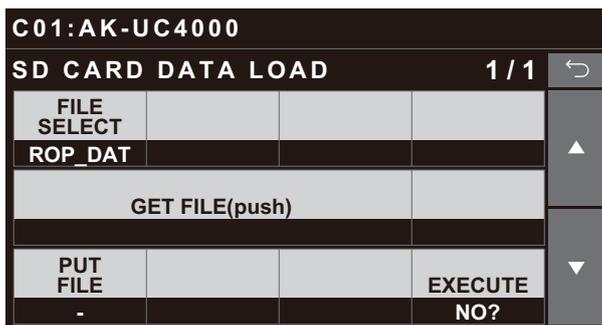
<b>C01:AK-UC4000</b>			
<b>SD CARD DATA SAVE</b>			<b>1 / 1</b> ◀
<b>ROP DATA</b>	<b>SETTING DATA</b>		<b>CONNECT DATA</b>
NO?	NO?		NO?
<b>CAM ALL DATA</b>	<b>REF. FILE</b>	<b>USER FILE</b>	<b>SCENE FILE</b>
NO?	NO?	NO?	NO?
<b>LENS FILE</b>			<b>CARD FORMAT</b>
NO?			NO?

項目	設定値	設定内容
ROP DATA	NO? YES?	ROPで設定管理しているROP設定データ ([MAINTENANCE] > [ROP VOL/BUTTON]、[MAINTENANCE] > [IRIS LEVER SETTING] (キャリブレーション設定情報は除く)、[MAINTENANCE] > [ROP SETTING SYSTEM] > [ROP IP SETTING]) を保管します。 「YES?」を選択するとSDカードに保管されます。
SETTING DATA	NO? ALL? SET.1? ~ SET.5?	本体に保存しているオペレーション設定データの1~5の内容をファイルに保管します。 「ALL?」、「SET.1?」~「SET.5?」を選択するとSDカードに保管されます。
CONNECT DATA	NO? YES?	ROPに設定すると、カメラとの接続設定データ ([SYSTEM] > [MANUAL IP SETTING]、[SYSTEM] > [CONNENCT SETTING]、[SYSTEM] > [CAMERA AUTH SETTING]) を保管します。 「YES?」を選択するとSDカードに保管されます。
CAM ALL DATA	NO? YES?	接続先のカメラとCCUの設定データ (FACTORY、REF.、USER、Scene、LENS FILE) を保管します。
REF.FILE	NO? ALL? REF.1?~REF.3?	接続先のカメラとCCUのリファレンスファイルを保管します。 「ALL?」、「REF.1?~REF.3?」を選択するとSDカードに保管されます。
USER FILE	NO? ALL? USER1?~USER3?	接続先のカメラとCCUのユーザーファイルを保管します。 「ALL?」、「USER1?~USER3?」を選択するとSDカードに保管されます。
SCENE FILE	NO? ALL? SCENE1?~SCENE8?	接続先のカメラとCCUのシーンファイルを保管します。 「ALL?」、「SCENE1?~SCENE8?」を選択するとSDカードに保管されます。
LENS FILE	NO? ALL? LENS1?~LENS32?	接続先のカメラのレンズファイルを保管します。 「ALL?」、「LENS1?~LENS32?」を選択するとSDカードに保管されます。
CARD FORMAT	NO? YES?	SDカードのフォーマットを行います。

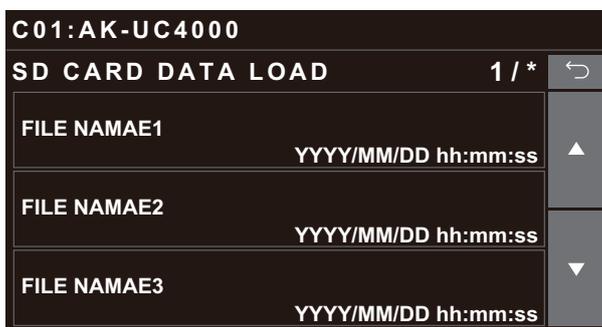
 **NOTE**

- 本機は時計機能がないため、カメラとCCUから取得した設定データのファイルの日付は、カメラ側から指定される日時を設定します。本機固有の設定データのファイルの日付は、常に固定の日時が設定されます。

SD CARD DATA LOAD



GET FILE を操作すると SD カード内に SAVE されている該当データの一覧が表示されます。  
目的のファイルを選択すると元画面に戻ります。



項目	設定値	設定内容
FILE SELECT	ROP_DAT SET_ALL SETTING CNNCT CAM ALL ALL SCN SCENE ALL USER USER ALL REF REF ALL LENS LENS	読み込むファイルの種別を選択します。 <b>ROP_DAT</b> SAVE時に「ROP_DAT」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>SET_ALL</b> SAVE時に「SETTING DATA : ALL」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>SETTING</b> SAVE時に1つの「SETTING DATA」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>CNNCT</b> SAVE時に「CONNECT DATA」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>CAM ALL</b> SAVE時に「CAM ALL DATA」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>ALL SCN</b> SAVE時に「SCENE FILE : ALL」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>SCENE</b> SAVE時に1つの「SCENE FILE」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>ALL USER</b> SAVE時に「USER FILE : ALL」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>USER</b> SAVE時に1つの「USER FILE」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>ALL REF</b> SAVE時に「REF FILE : ALL」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>REF</b> SAVE時に1つの「REF FILE」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>ALL LENS</b> SAVE時に「LENS FILE : ALL」でSAVEしたデータを読み込みます。 <b>LENS</b> SAVE時に1つの「LENS FILE」でSAVEしたデータを読み込みます。
GET FILE (push)	-	[MENU]ダイヤルを押すと、[FILE SELECT]で選択されている種別のデータをメモリーカードから読み込み、ファイル名の一覧が表示されます。 ファイルの一覧からファイルを選択して[MENU]ダイヤルを押すと、元の画面に戻り[GET FILE(push)]に選択したデータのファイル名が表示されます。

項目	設定値	設定内容
PUT FILE	SET.1? ~ SET.5? REF.1~REF.3 USER1~USER3 SCENE1~SCENE8 LENS1~LENS32	LOAD先の種別を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>FILE SELECTが「ROP_DATA」「SET ALL」「SNNCT」「CAM ALL」「ALL SCN」「ALL USER」「ALL REF」「ALL LENS」の場合は選択できません。「-」で表示されます。</li> <li>FILE SELECTが「SETTING」の場合は本体へのLOAD先として、SET.1~5が選択できます。</li> <li>FILE SELECTが「SCENE」の場合はカメラとCCUへのLOAD先として、CURRENT、SCENE1~8が選択できます。</li> <li>FILE SELECTが「USER」の場合はカメラとCCUへのLOAD先として、USER1~3が選択できます。</li> <li>FILE SELECTが「REF」の場合はカメラとCCUへのLOAD先として、REF1~3が選択できます。</li> <li>FILE SELECTが「LENS」の場合はカメラへのLOAD先として、LENS1~32が選択できます。</li> </ul>
EXECUTE	NO? YES?	「YES?」を選択すると、選択したデータを読み込みます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>処理が完了するまでは、本機の電源を切ったり、SDカードを抜いたりしないでください。</li> </ul>

 **NOTE**

- 本機は時計機能がないため、保存したファイルの作成日時はカメラ側でファイル保存した日時で設定されます。

## SYSTEM

## ROP IP SETTING

C01:AK-UC4000					
ROP IP SETTING				1 / 2	←
NETWORK SETTING					▲
STATIC					
IP					▼
192	168	0	130		
PORT				SAVE	
35200				(push)	

C01:AK-UC4000					
ROP IP SETTING				2 / 2	←
SUBNET					▲
255	255	255	0		
DEFAULT GATEWAY					▼
192	168	0	1		
MAC ADDRESS				SAVE	
**_**_**_**_**_**				(push)	

項目	設定内容
NETWORK SETTING	リモートカメラと同じように、個別設定（STATIC）またはサーバーからの取得（DHCP）かを選択できません。 DHCP時のIPアドレスはDHCPサーバーから取得します。サーバーから取得できない場合、DefaultのIPアドレスは、192.168.0.130とします。 「DHCP」から「STATIC」に変更したときは、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを再設定してください。
IP	本機のIPアドレスを設定します。 以下のように設定できます。 XXX.XXX.XXX.XXX（XXXは0から255までの数値） LCDメニューの入力で各オクテットを以下の範囲で設定できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>第1オクテット：1～223</li> <li>第2オクテット：0～255</li> <li>第3オクテット：0～255</li> <li>第4オクテット：1～254</li> </ul> また、確定時（フラッシュ書込み）に設定値をチェックし、以下のアドレスのときはエラーメッセージが表示され、設定できません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>0.***.***.0、***.255、127.0.0.1</li> <li>クラスDアドレス(224.0.0.0～239.255.255.255)</li> <li>クラスEアドレス(240.0.0.0～255.255.255.255)</li> </ul>
PORT	本機のポート番号を設定します。 1～65535の数値を設定可能です。 ただし、以下のポートは選択できませんが、確定時（フラッシュ書込み）にエラーメッセージが表示され、設定できません。 20/21 (FTP) 25 (SMTP) 42/53 (DNS) 69 (tFTP) 23 (telnet) 110/995 (POP3) 123 (NTP) 67/68 (BOOTP/DHCP) 10669/10670 (BOOTP) 161/162 (SNMP)

項目	設定内容
SUBNET	<p>本機のサブネットマスクを設定します。 各オクテットに設定可能な値は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1オクテット：0～255</li> <li>● 第2オクテット：0～255</li> <li>● 第3オクテット：0～255</li> <li>● 第4オクテット：0～255</li> </ul> <p>また、確定時（フラッシュ書込み）に設定値をチェックし、以下のサブネットマスクのときはエラーメッセージが表示され、設定できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 0.0.0.0、127.0.0.1は設定不可。</li> </ul>
DEFAULT GATEWAY	<p>本機のデフォルトゲートウェイを設定します。 以下の範囲で設定できます。 （工場出荷時：192.168.0.1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第1オクテット：1～223</li> <li>● 第2オクテット：0～255</li> <li>● 第3オクテット：0～255</li> <li>● 第4オクテット：1～254</li> </ul> <p>ただし、以下のアドレスは設定不可です。 設定時に設定値をチェックします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● クラスDアドレス(224.0.0.0～239.255.255.255)</li> <li>● クラスEアドレス(240.0.0.0～255.255.255.255)</li> </ul>
MAC ADDRESS	本機のMACアドレスが表示されます。（表示のみ）
SAVE	<p>[MENU]ダイヤルを押して、以下の項目を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● NETWORK SETTING</li> <li>● IP</li> <li>● PORT</li> <li>● SUBNET</li> <li>● DEFAULT GATEWAY</li> </ul> <p>設定を変更したときはSAVEを実行しないと反映されません。また、再起動後に設定の内容で動作します。</p>

 **NOTE**

- 設定変更後に[SAVE]を行うことで設定値を内部に記憶します。各画面で[SAVE]を行ってください。記憶した設定値は、本機を再起動することで有効となります。

## CAM IP SEARCH

設定値は接続したカメラによって異なります。

C01:AK-UC4000			
CAM IP SEARCH			1 / 34
CAM IP SEARCH	SAVE		HIT
NO?	NO?		5
CAM No.	UCU600 MAC xx:xx:xx:xx:xx:xx		
NoAssign	192.168.0.20		
CAM No.	UCU600 MAC xx:xx:xx:xx:xx:xx		
NoAssign	192.168.0.21		

C01:AK-UC4000			
CAM IP SEARCH			2 / 34
CAM No.	UCU600 MAC xx:xx:xx:xx:xx:xx		
NoAssign	192.168.0.22		
CAM No.	UCU600 MAC xx:xx:xx:xx:xx:xx		
NoAssign	192.168.0.23		
CAM No.	UCU600 MAC xx:xx:xx:xx:xx:xx		
NoAssign	192.168.0.24		

項目	設定内容
CAM IP SEARCH	実行すると同じネットワークに接続されているカメラを検索し、2行目以降に表示します。
SAVE	YESで設定値を反映します。YESを実行せずにメニューを抜けたときは、取得した情報がクリアされず、接続設定はもとの状態のままです。
HIT	検索結果としてリストに表示される件数を表示します。
CAM No.	検索の結果、アサインされていないカメラに対しては「NoAssign」と表示されます。アサイン済みのカメラに対しては、現状のカメラ管理番号を表示します。アサインされていないカメラに対してカメラ管理番号を割り当てるときは、カメラ管理番号を設定してください。1～99の範囲で設定できます。設定後はSAVEを行ってください。

## MANUAL IP SETTING

C01:AK-UC4000			
MANUAL IP SETTING			1 / 1
CAM No. SELECT			
CAM1			
CAM IP			
192	168	0	20
PORT			SAVE
49152			(push)

項目	設定内容
CAM No. SELECT	[MENU]ダイヤルで登録するカメラ管理番号を選択します。
CAM IP	<p>接続するカメラのIPアドレスを設定します。 以下の範囲で設定できます。 (工場出荷時：CAM1を192.168.0.20とし、順に割り振っています。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1オクテット：1～223</li> <li>第2オクテット：0～255</li> <li>第3オクテット：0～255</li> <li>第4オクテット：1～254</li> </ul>
PORT	<p>接続先のカメラのポート番号を設定します。 1～65535の数値が設定可能です。 (工場出荷時：49152)</p>
SAVE	<p>[MENU]ダイヤルを押して、[CAM No.SELECT]で選択しているカメラ番号に対して以下の項目を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>IP</li> <li>PORT</li> </ul> <p>設定を変更したときはSAVEを実行しないと反映されません。</p>

 **NOTE**

- 設定変更後に[SAVE]を行うことで設定値が反映されます。[SAVE]を行わない場合、本機に反映されません。

CONNECT SETTING

C01:AK-UC4000					
CONNECT SETTING				1 / 9	↩
CAM No. SELECT	CONNECT MODE				
CAM1	Serial				▲
CAM1	CAM2	CAM3	CAM4		
Serial	NON	NON	NON		
CAM5	CAM6	CAM7	CAM8		▼
NON	NON	NON	NON		

C01:AK-UC4000					
CONNECT SETTING				2 / 9	↩
CAM9	CAM10	CAM11	CAM12		
NON	NON	NON	NON		▲
CAM13	CAM14	CAM15	CAM16		
NON	NON	NON	NON		
CAM17	CAM18	CAM19	CAM20		▼
NON	NON	NON	NON		



C01:AK-UC4000					
CONNECT SETTING				9 / 9	↩
CAM93	CAM94	CAM95	CAM96		
NON	NON	NON	NON		▲
CAM97	CAM98	CAM99			
NON	NON	NON			
					▼

\_\_\_\_ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM No. SELECT	CAM1 ~ CAM99	設定の変更をする、カメラ管理番号を選択します。[MENU]ダイヤルを押して変更内容を反映します。
CONNECT MODE	Serial LAN	カメラの接続方式を選択します。[MENU]ダイヤルを押して変更内容を反映します。
CAM1	NON Serial LAN	<ul style="list-style-type: none"> <li>「Serial」は複数のカメラに設定を行えません。</li> </ul>
CAM2~CAM99	NON Serial LAN	

## CAMERA AUTH SETTING

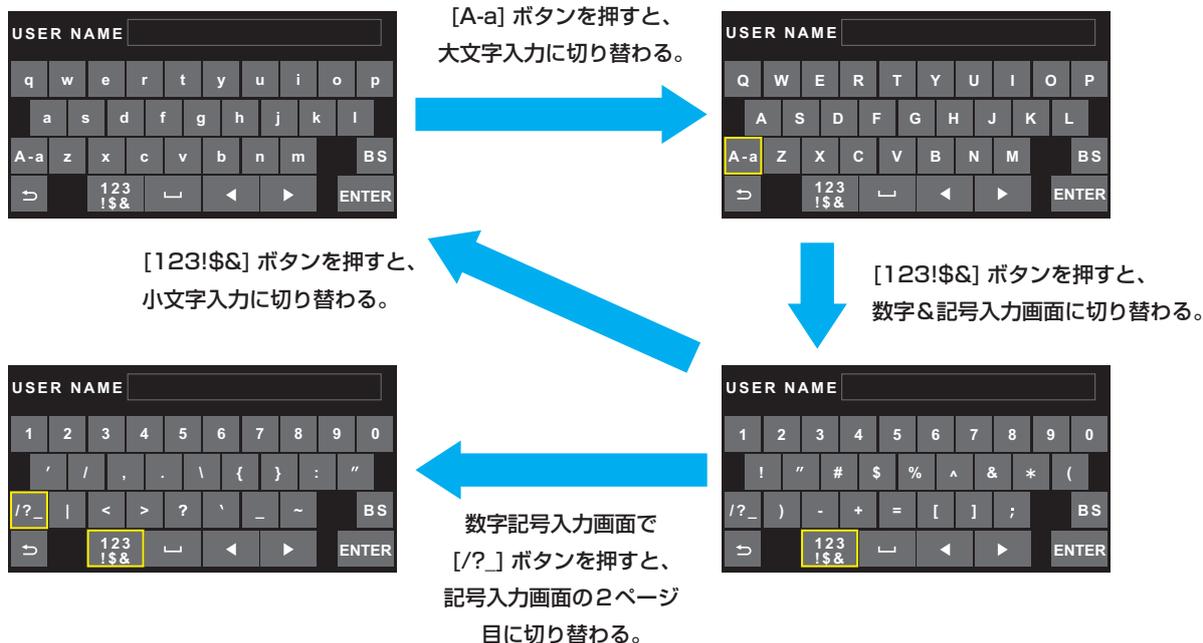
指定したカメラ管理番号に対して、カメラとの接続認証のためのUSER NAMEとPASSWORDを設定します。

カメラ側で設定されているUSER NAMEとPASSWORDを設定してください。

C01:AK-UC4000	
CAMERA AUTH SETTING 1 / 1	
CAM No. SELECT	USER NAME
ALL	
	PASSWORD
SAVE	RETYPE PASSWORD
NO?	

項目	設定内容
CAM No. SELECT	カメラ管理番号を指定します。ALLに設定されているときは、CAM1～99までのすべてのカメラのアカウントを入力された内容で反映します。
USER NAME	[MENU]ダイヤルを押すと、キーボード入力画面に移行します。キーボード入力画面でUSER NAMEを設定してください。
PASSWORD	[MENU]ダイヤルを押すと、キーボード入力画面に移行します。キーボード入力画面でPASSWORDを設定してください。
SAVE	選択しているカメラ管理番号ごとに保存します。SAVEすると入力チェックが実行されます。入力チェックは、最初にNGが発生した段階でエラーメッセージが表示されます。
RETYPE PASSWORD	PASSWORD設定時に、確認のためにPASSWORDで入力したパスワードを再度入力してください。

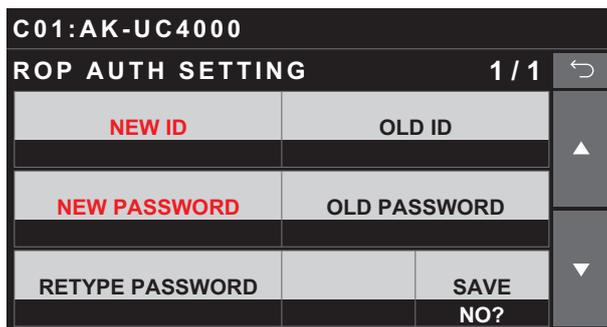
[MENU]ダイヤルを押すと、キーボード入力画面に移行します。



## ROP AUTH SETTING

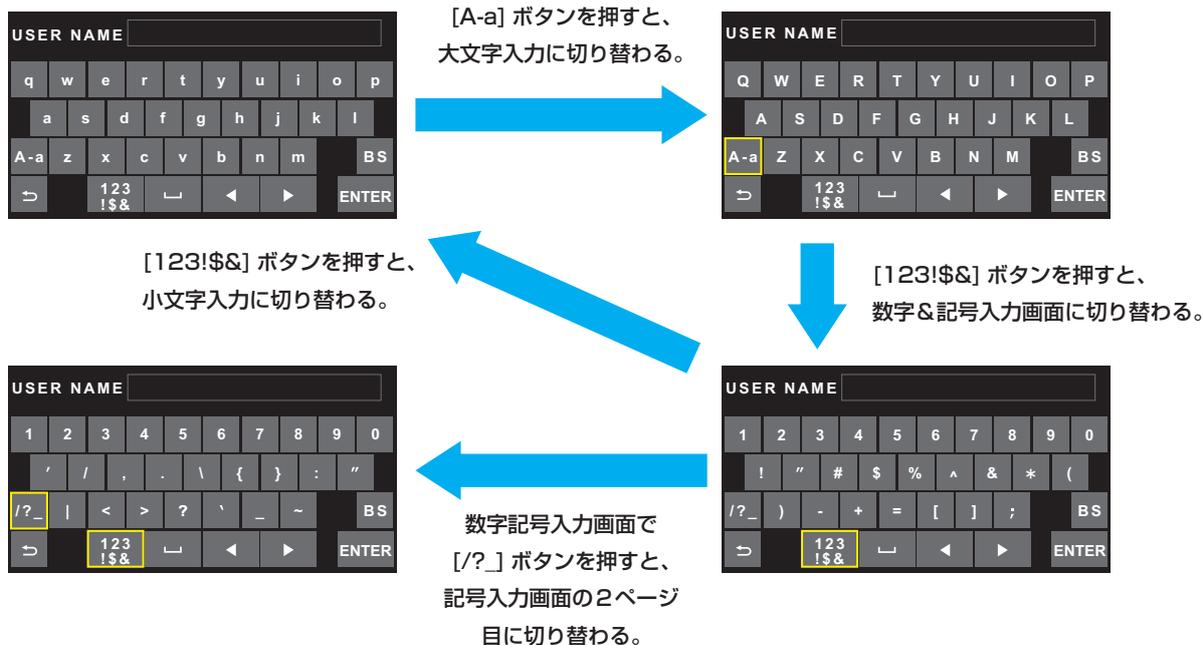
ROPへのアクセス用のアカウントを登録します。初期状態は未設定です。INITIALIZEのALLで設定がクリアされます。

未設定のときは、[NEW ID]、[NEW PASSWORD]が赤字で表示されます。



項目	設定内容
NEW ID	半角英数字、8文字以上（最大16文字）まで設定できます。IDが未登録のときは、項目名が赤字で表示されます。 [MAINTENANCE] > [ROP INITIALIZE] > [ALL]を実行すると本機が初期化され、未登録の状態に戻ります。
OLD ID	登録済みのIDを変更するときに、現在設定されているIDを入力してください。
NEW PASSWORD	8文字以上（最大16文字）で以下の文字が使用できます。パスワードは、英字、数字、記号の3種類を組み合わせ設定してください。IDと同じ文字列は使用できません。 <ul style="list-style-type: none"> <li>A~Z, a~z, 0~9</li> <li> `!@#\$%^&amp;*()_+ \   {} [ ] &lt; &gt; . / ? ' `</li> </ul> パスワードが未登録のときは、項目名が赤字で表示されます。 [MAINTENANCE] > [ROP INITIALIZE] > [ALL]を実行すると本機が初期化され、未登録の状態に戻ります。
OLD PASSWORD	登録済みのPASSWORDを変更するときに、現在設定されているパスワードを入力してください。
RETYPE PASSWORD	NEW PASSWORD設定時に、確認のためにNEW PASSWORDで入力したパスワードを再度入力してください。
SAVE	SAVEすると入力チェックが実行されます。入力チェックは、最初にNGが発生した段階でエラーメッセージが表示されます。入力したIDとパスワードに問題がなければ保存されます。

[MENU]ダイヤルを押すと、キーボード入力画面に移行します。



# ソフトウェア

## IP接続

セットアップソフトウェア（Setup Software）は、本機とスタジオカメラとの接続設定をパーソナルコンピューターから行うためのソフトウェアです。

各項目を一覧で確認しながら、設定を行うことができます。

ROPセットアップソフトウェアを使ってパーソナルコンピューターで設定を行っているときは、下記内容に注意してください。

### NOTE

- 本機側での操作を行わないでください。
- 同一ネットワーク上の他のパーソナルコンピューターで、ROPセットアップソフトウェアを起動させないでください。
- 「IP簡単設定ソフトウェア」を同時に使用しないでください。

## IP接続の手順について

本機とCCUをソフトウェアを使って設定する方法について説明します。

IP接続時のシステム構成については下記のページを参照してください。

➡ 「システム接続構成」（16ページ参照）

### 接続の流れ

- 1. ソフトウェアのインストール**  
パーソナルコンピューターに「ROPセットアップソフトウェア」をインストールする  
➡ 「ソフトウェアをインストールする」（130ページ参照）
- 2. 機器の接続**  
本機とCCUをPoE対応スイッチングハブ（100base-TX）経由で、LANケーブルで接続する
  - IP設定用のパーソナルコンピューターを接続する必要があるため、必ずスイッチングハブ経由で接続してください。また、本機はPoE給電で動作いたしますので、PoE対応のスイッチングハブをご使用ください。  
➡ 「IP接続」（17ページ参照）
- 3. パーソナルコンピューターの接続、設定**  
スイッチングハブ（100base-TX）にLANケーブルでパーソナルコンピューターを接続する  
パーソナルコンピューターのネットワーク設定を行う
  - パーソナルコンピューターのネットワーク設定は、本機、CCUと同セグメントにしてください。  
➡ 「パーソナルコンピューターの接続、設定」（131ページ参照）
- 4. 機器のIPアドレスを設定**  
接続する機器のメニューを操作して、IPアドレスを設定する
  - メニュー操作のしかたは各機器の取扱説明書を参照してください。  
➡ 「機器のIPアドレスの設定」（131ページ参照）
- 5. ROPの各種設定**  
ROPセットアップソフトウェアを使って接続設定を行う
- 6. 運用を開始する**

## ソフトウェアをインストールする

ROPセットアップソフトウェアのインストール方法について説明します。

ソフトウェアについては、下記Webサイトのサポートデスクから入手することができます。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

- 1. Web サイトのサポートデスクから、ROPセットアップソフトウェアのzipファイルをダウンロードする**
- 2. ダウンロードしたzipファイルをダブルクリックして解凍する**  
「Readme.txt」を必ずお読みのうえ、ソフトウェアをインストールしてください。
- 3. 「Setup Software」フォルダー内の「HRP1010Tool.exe」をダブルクリックしてROPセットアップソフトウェアを起動させる**

## パーソナルコンピュータの接続、設定

「ROPセットアップソフトウェア」をインストールしたパーソナルコンピュータをIP接続します。

パーソナルコンピュータのネットワーク設定を行います。

パーソナルコンピュータのネットワーク設定は、接続する機器と同一セグメントに設定してください。

推奨設定は以下のとおりです。

IPアドレス	192.168.0.200 ● 他の機器と重複している場合は変更してください。
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.0.1

## 機器のIPアドレスの設定

### メニュー操作による設定

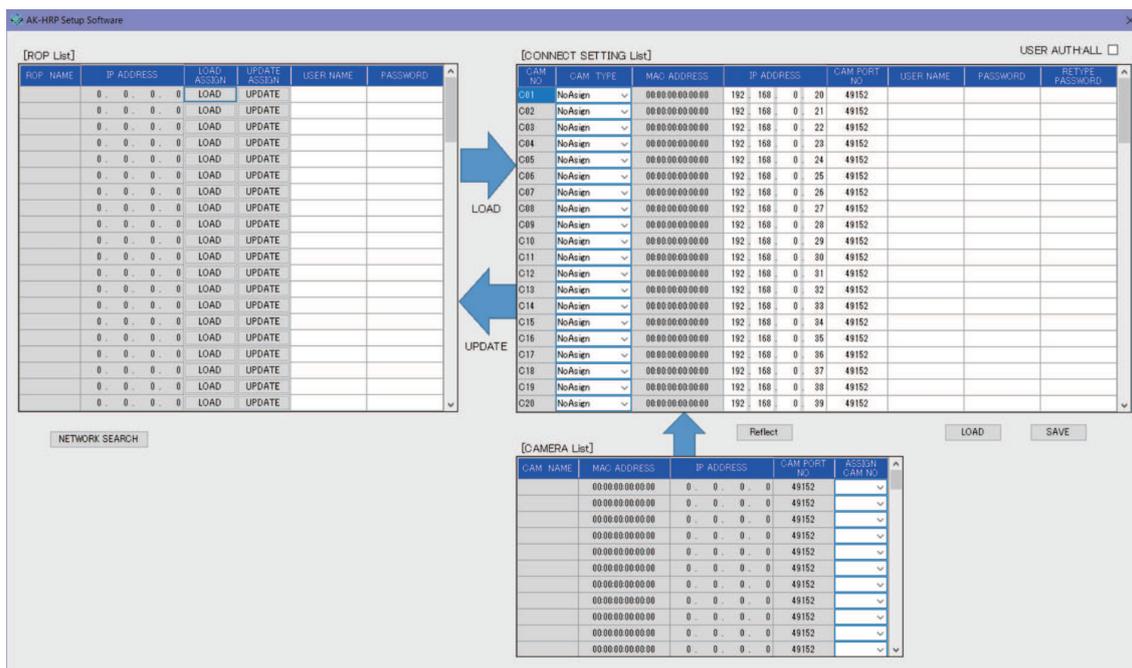
本機（ROP）のIPアドレスは、ROPメニューの[ROP IP SETTING]で設定します。

➡ 「ROP IP SETTING」（123ページ参照）

CCUのIPアドレスは、CCUの取扱説明書を参照してください。

## ROPセットアップソフトウェア

ROPセットアップソフトウェア (Setup Software) は、本機とCCUとの接続設定をパーソナルコンピュータから行うためのソフトウェアです。各項目を一覧で確認しながら、設定を行うことができます。



はじめに、[NETWORK SEARCH]で同じネットワークに接続されているROPとカメラを検索します。

検索した結果は、[ROP List]と[CAMERA List]に表示されます。

[ROP List]には、ROPの機種名とIPアドレスが表示されます。

[CAMERA List]には、カメラの機種名、MAC ADDRESS、IPADDRESS、PORT番号が表示されます。

### ROP Listについて

該当のROP列の[LOAD]ボタンを押すと、ROPで管理されているカメラとの接続設定の情報を取得し、[CONNECT SETTING List]に表示します。

ROPと接続するとき、接続認証が必要になります。あらかじめUSER NAMEとPASSWORDを入力してください。

[UPDATE]ボタンを押すと、[CONNECT SETTING List]にある内容を、該当のROPに反映します。

### CONNECT SETTING Listについて

ROPから取得したカメラとの接続設定情報が表示されます。

新たに接続するカメラを設定する場合は、Listに直接入力してください。もしくは、CAMERA Listから指定して設定してください。

[CAMERA TYPE]欄	<p>「▼」をクリックして接続種別を選択します。接続種別は、本体のROPメニューにある[CONNECT SETTING]と同じ内容です。</p> <p>【Serial】、【NetWork】 AK-HC5000シリーズ、AK-UC3300シリーズ、AK-UC4000シリーズと接続するときに選択します。</p> <p>【Serial】 シリアル接続するときに選択します。</p> <p>【NetWork】 IP接続するときに選択します。</p>
[MAC ADDRESS]欄	<p>本機のカメラとリンク設定されているカメラのMACアドレスを表示します。 [CAMERA List]で取得された機器のMACアドレスが表示対象になります。</p>
[IP ADDRESS]欄	<p>接続先とするCCUのIPアドレスを指定します。</p>
[CAMERA PORT NO]欄	<p>接続先とするCCUのポート番号を設定します。 CCU IP : 49152</p>
[USER NAME]欄	<p>接続先カメラに設定されるUSER NAMEを設定します。</p>

[PASSWORD]、[ReTYPE PASSWORD]欄	接続先カメラに設定されるパスワードを設定します。 USER NAMEとPASSWORDをすべて同じ設定にする場合は、[USER AUTH : ALL]のチェックボックスにチェックを入れてください。チェックを入れると、カメラ管理番号1番に設定されている設定情報をUPDATE時にROPへ反映します。
[SAVE]ボタン	CONNECT SETTING Listに設定された内容を外部メディアに保管することができます。保存画面に従って保管してください。
[LOAD]ボタン	SAVEしたデータを読み込み、CONNECT SETTING Listに表示することができます。[LOAD]ボタンを押すと読み込み画面が表示されるので、画面に従ってSAVE時のデータを読み込んでください。

### CAMERA Listについて

[NETWORK SEARCH]で、同じネットワークに接続されているカメラの情報が表示されます。

[CAMERA List]には、カメラの機種名、MAC ADDRESS、IPADDRESS、PORT番号が表示されます。

[ASSIGN CAMERA NO]でカメラ管理番号を設定したもののみ、[Reflect]ボタンを押すことでCONNECT SETTING Listの指定したカメラ管理番号に反映されます。

### ROPセットアップソフトウェアのご使用に関するお知らせ

ROPセットアップソフトウェアを使ってパーソナルコンピューターで設定を行っているときは、以下の内容にご注意ください。

- 本機がセットアップモード中はROPセットアップソフトウェアを起動できません。
- 同一ネットワーク上の他のパーソナルコンピューターで、ROPセットアップソフトウェアを起動させないでください。
- セットアップソフトウェアで接続設定を行った場合、設定データをバックアップすることをお勧めします。  
➡ 「ROP SETTING」 (117ページ参照)

### ファイアウォールについて

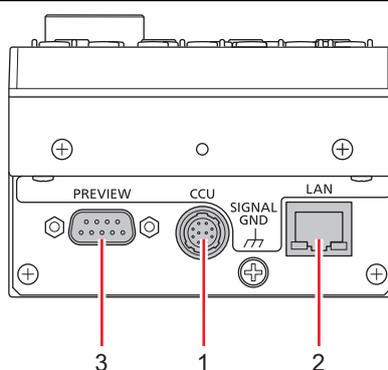
ファイアウォール（ソフトウェア含む）を導入している場合、全ポートに対してUDPのアクセスを許可してください。

ファイアウォールが有効に設定されている場合は、ファイアウォールによるプログラムの許可を設定してください。

1. **コントロールパネルを起動し[システムとセキュリティ]をクリックする**
2. **[Windowsファイアウォール]の[Windowsファイアウォールによるプログラムの許可]をクリックする**
3. **[Internet Explorer]または[HRP\_Tool]の行を選択して[設定の変更(N)]をクリックし、[Internet Explorer]または[HRP\_Tool]にチェックを入れる**
4. **[OK]をクリックする**

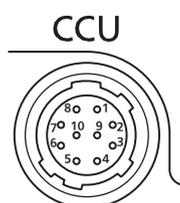
## 資料

## コネクタピンアサイン表



## 1 〈CCU〉コネクタ

(ヒロセ電機製：HR10A-10R-10PC (71))



ピン番号	機能	極性	信号の流れ
1	CAM DATA (H)	+	CAM→ROP
2	CAM DATA (L)	-	CAM→ROP
3	CAM CONT (H)	+	ROP→CAM
4	CAM CONT (L)	-	ROP→CAM
5	NC		
6	NC		
7	NC		
8	NC		
9	12 V		
10	GND		

## 2 〈LAN〉コネクタ

100base-TX準拠です。

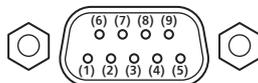
PoE規格対応のネットワーク機器 (IEEE802.3af準拠) と接続できます。

### 3 〈PREVIEW〉コネクタ

(日本圧着端子製造製：JEY-9S-1A3F(LF))

ピン番号1、2は、プレビュー信号を出力するコネクタです。[PREVIEW]ボタンを押している間、接点出力します。無電圧メーク接点です。

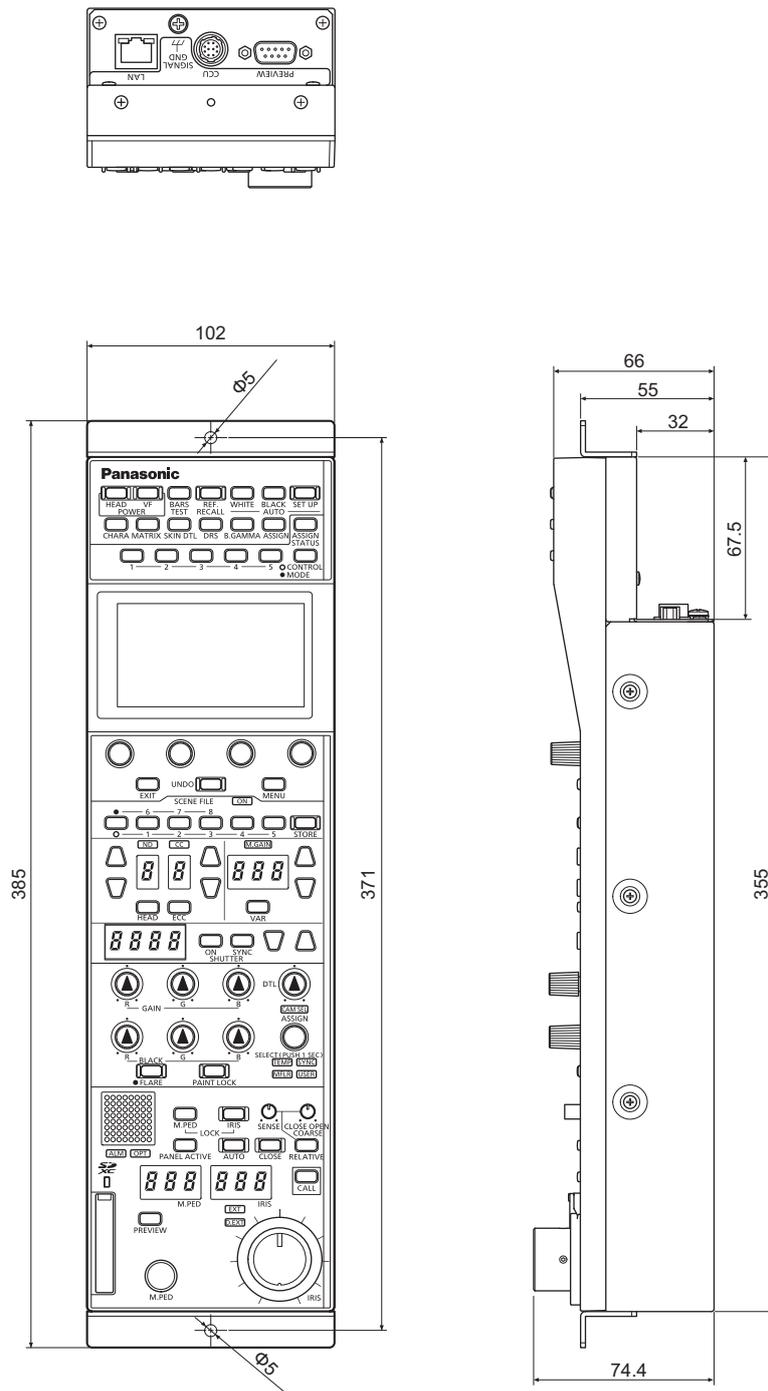
#### PREVIEW



ピン番号	機能	信号の流れ	備考
1	P.VIEW COM	ROP→外部制御	無電圧メーク
2	P.VIEW1	ROP→外部制御	無電圧メーク
3	NC		
4	NC		
5	NC		
6	NC		
7	NC		
8	TALLY IN	TALLY→ROP	無電圧メーク
9	GND	TALLY→ROP	無電圧メーク

## 外形寸法図

単位：mm



## 保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、  
まず、**お買い上げの販売店**へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

### ■ 保証書（同梱印刷物に添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいたうえ、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、無料修理させていただきます。

**保証期間: お買い上げ日から本体1年間**

### ■ 補修用性能部品の保有期間 [8年]

当社は、リモートオペレーションパネルの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■ 保守・点検

- 保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。
- 部品の劣化、ごみ、ほこりの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を行ってください。
- 保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理、保守、点検時には、情報漏えいしては困る本体設定情報はあらかじめ削除し、SDメモリーカードを外して、ご依頼ください。

## 修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいのうえ、お買い上げの販売店までご連絡ください。

### ■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは、保証書を参照してください。

### ■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	リモートオペレーションパネル
品番	AK-HRP1010
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

## 定格

### 総合

電源	DC (≒) 12 V (カメラ/CCU給電DC10 V - 16 V) DC (≒) 42 V - 57 V (PoE電源)
消費電流	0.9 A (カメラ/CCU給電DC10 V - 16 V) 0.3 A (PoE電源)

  は安全項目です。

カメラ/CCU制御	コントロール信号 (カメラ本体 / CCU制御) 電源給電 DC16 V (CCU接続時) *1、DC12 V (カメラ接続時) *1
制御ケーブル最大延長距離	カメラ本体接続時 : 20 m CCU接続時 : 50 m
動作温度	0 °C ~ 40 °C
保存温度	-20 °C ~ 60 °C
湿度	90%以下
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	102 mm × 385 mm × 74.4 mm
質量	約1.7 kg

\*1 : CCUから給電可

### モニター

液晶モニター	液晶カラーモニター、タッチパネル対応
--------	--------------------

### 入出力部

〈CCU〉 端子	10ピン、オス×1
〈PREVIEW〉 端子	9ピン、メス×1
〈LAN〉 端子	RJ-45×1

## 索引

<b>A</b>	
ALMインジケータ	32
ASSIGN	49
ASSIGN STATUSボタン	21
ASSIGNステータス画面	50
ASSIGNボタン	20
AUTO BLACKボタン	19
AUTO SET UPボタン	19
AUTO WHITEボタン	19
AUTOボタン	30
AUTO IRIS SETTING	105
<b>B</b>	
B.GAMMAボタン	19
BARS/TESTボタン	18
BLACK GAMMA	82
BLACK R, BLACK G, BLACK Bダイヤル	27
BLACK SHADING	71
<b>C</b>	
CALLボタン	32
CAM INFO	48
CAM SELインジケータ	28
CAM USER SW TEMP	78
CCUコネクタ	33, 134
CCインジケータ	24
CCセットボタン	24
CCディスプレイ	24
CCフィルター	38
CHARAボタン	19
CLOSEボタン	30
COARSEダイヤル	30
COLOR CORRECTION	92
COLOR TEMP	76
CONNECT SETTING	127
CONTROL/MODEボタン	21
CAM IP SEARCH	125
CAMERA AUTH SETTING	128
CAMERA/CCU MENU CONTROL	112
COLOR ADJUSTMENT	98
<b>D</b>	
D.EXTインジケータ	29
DNR	95
DRS	85
DRSボタン	19
DTLダイヤル	28
<b>E</b>	
ECC	39, 77
ECCボタン	25
EXITボタン	22
EXTインジケータ	29
<b>F</b>	
FLARE	80
FLAREボタン	27
<b>G</b>	
GAIN R, GAIN G, GAIN Bダイヤル	27
GAMMA	81
<b>H</b>	
HD CHROMA	74
HD SKIN TONE DTL	90
HDR-PAINT	96
HEADボタン	24
HD DTL	87
<b>I</b>	
IP接続	130
IRIS	43
IRIS LOCKボタン	31
IRISダイヤル	29
IRISディスプレイ	30
IRIS LEVER SETTING	116
<b>K</b>	
KNEE	83
<b>L</b>	
LANコネクタ	33, 134
LENS CONTROL	106
LINEAR MATRIX	91
LENS FILE EDIT	108
<b>M</b>	
M.GAIN	40
M.GAINインジケータ	25
M.GAINセットボタン	25
M.GAINディスプレイ	25
M.PED	42
M.PED LOCKボタン	29
M.PEDダイヤル	29
M.PEDディスプレイ	30

MATRIXボタン	19	SHUTTER	41, 70
MENUダイヤル	22	SHUTTER ONボタン	26
MENUボタン	22	SHUTTER SELECT	107
MFLRインジケータ	28	SHUTTER SYNCボタン	26
MONITOR	110	SHUTTERセットボタン	26
MANUAL IP SETTING	126	SHUTTERディスプレイ	26
<b>N</b>		SIGNAL GND端子	33
NDインジケータ	24	SKIN CORRECTION	94
NDセットボタン	24	SKIN DTLボタン	19
NDディスプレイ	24	STOREボタン	23
NDフィルター	37	SYNCインジケータ	28
NON LINEAR MATRIX	97	SD CARD DATA LOAD	121
<b>O</b>		SD CARD DATA SAVE	120
OPT LEVEL	48	SD DTL	88
OPTインジケータ	32	SYSTEM CAM INFO	101
<b>P</b>		SYSTEM CCU INFO	103
PAINT LOCK	36	<b>T</b>	
PAINT LOCKボタン	27	TEMPインジケータ	28
PANEL ACTIVEボタン	32	<b>U</b>	
PEDESTAL	72	UHD CHROMA	73
POWER HEADボタン	18	UHD SKIN TONE DTL	89
POWER VFボタン	18	UNDOボタン	22
PREVIEWコネクタ	33, 135	USERインジケータ	28
PREVIEWボタン	31	UHD DTL	86
PAINT SW	69	<b>V</b>	
<b>R</b>		VARボタン	25
REF. RECALLボタン	18	<b>W</b>	
REFERENCE	111	WHITE CLIP	84
RELATIVEボタン	29	WHITE SHADING	79
RGB GAIN	75	<b>あ</b>	
ROP IP SETTING	123	アイリス	43
ROP SETTING	117	色温度	39
ROPセットアップソフトウェア	132	液晶パネル	22
ROPメニュー	51	オートセットアップ	34
操作	52	<b>か</b>	
表示	51	カメラナンバー/タリーディスプレイ	32
ROP AUTH SETTING	129	<b>さ</b>	
ROP INITIALIZE	118	シーンファイル	35
ROP VERSION	119	シーンファイルページ切り替えボタン	23
ROP VOL/BUTTON	113	シャッター	41
<b>S</b>		シリアル接続	16
SCENE	49	ステータス画面	47
SCENE FILE ONインジケータ	23	<b>ま</b>	
SELECTダイヤル	28, 45	マスターゲイン	40
SENSEダイヤル	30		

---

マスターベデスタル .....	42
メモリーカードアクセスインジケータ .....	32
メモリーカードスロット .....	32
<b>■ ろ</b>	
ラックマウント .....	14
<b>■ 番号</b>	
1/6, 2/7, 3/8, 4, 5 (SCENE FILE) ボタン .....	23
1~5 (CONTROL/MODE) ボタン .....	21

パナソニック コネクト株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120-872-233

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2021-2022